

# 星天ニュース

第1号

発行日：平成19年1月15日

発行：横浜市道路局

編集：相模鉄道株式会社

～相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。昨年度より星川駅周辺から鉄道高架化区間の工事に着手してまいりましたが、今年度からはほぼ工事区間全域で工事を進めております。今後、定期的に当事業の工事に関する情報を相鉄線沿線の皆様に本紙によりお伝えしてまいりますので、ご一読いただきたいと思います。

## 星川駅仮駅舎・仮跨線橋（自由通路）工事

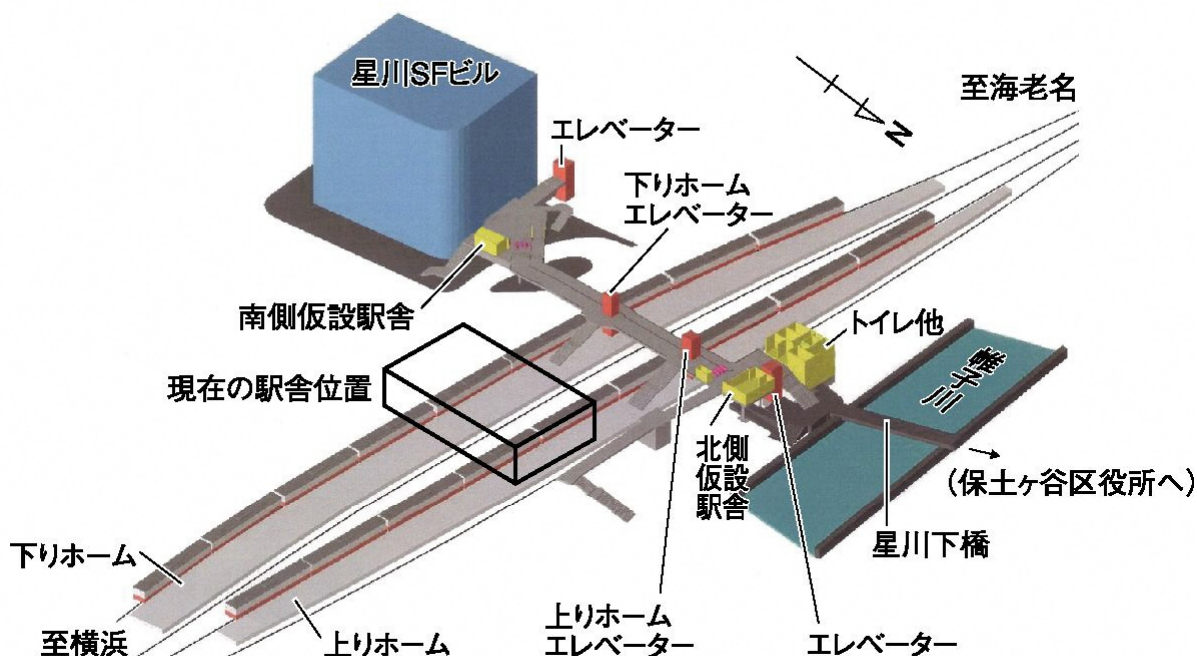
現在星川駅においては、高架化工事期間中にご利用いただく仮駅舎・仮跨線橋建設工事をすすめています。この仮駅舎は、現在の駅舎の海老名よりに設置され、北側（保土ヶ谷区役所側）と南側に改札口が分かれる跨線橋の形態となります。また、跨線橋には終日南北に横断できる自由通路も併設します。現在の駅舎からの切替は平成20年3月末を予定しています。

なお、この仮駅舎建設にあわせて改札の内外に各2箇所、計4箇所にエレベーターを設置し、駅切替えとともにバリアフリー化が図られます。



星川駅で進めている仮駅舎建設工事  
(平成18年12月星川下橋より撮影)

### 星川仮駅舎完成予想図



### ～お知らせ～

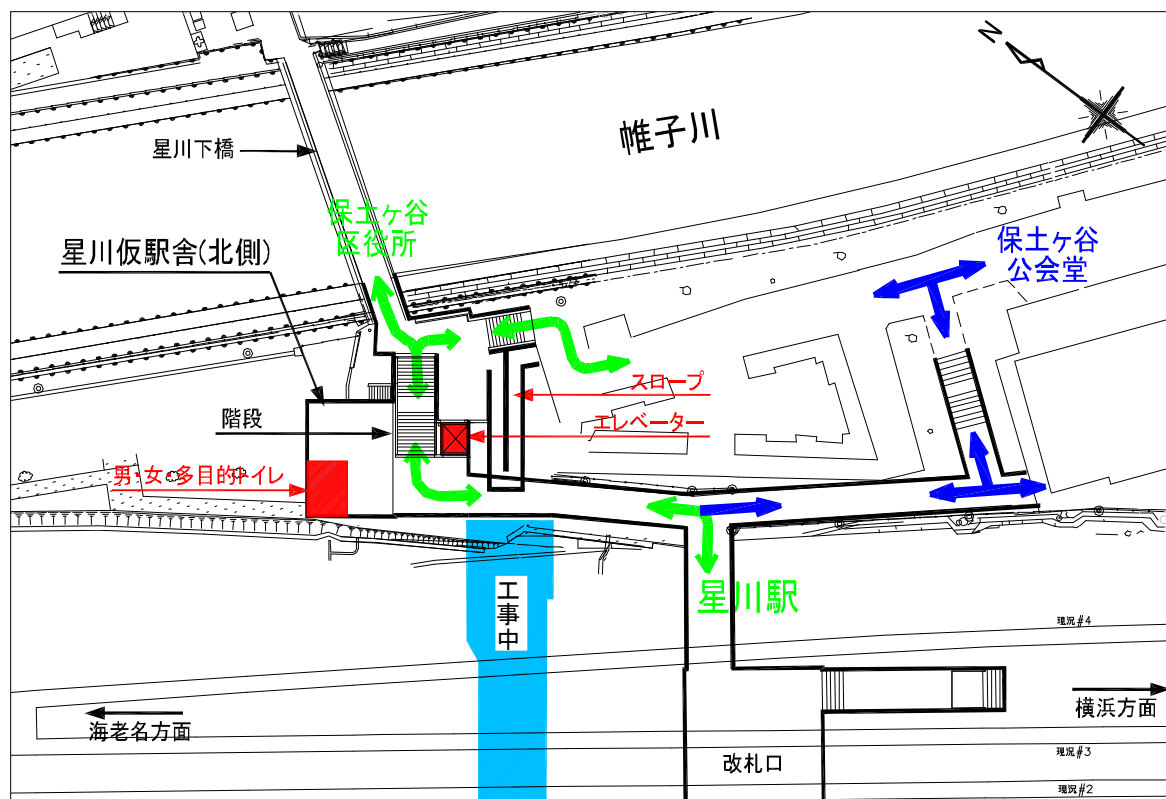
相模鉄道株のホームページでも、連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「事業に関するお知らせを」をご覧ください。こちらをあわせてご利用ください。

ホームページアドレス：<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>

## 星川仮駅舎の一部先行使用について

前頁にて仮駅舎・仮跨線橋の建設についてご案内いただきましたが、平成19年1月27日（土）より北側（保土ヶ谷区役所側）の仮駅舎の一部を先行してご利用いただきます。改札口は現在のままですが、改札口と帷子川を渡る星川下橋までのルートが、下図のとおり仮駅舎の一部を通過していただくようになります。これと同時に北側の仮駅舎内に設置したエレベーターや旅客トイレ、車椅子やオストメイトをご使用の方もご利用しやすい多目的トイレ、星川下橋と公会堂方面への段差に対応するスロープも使用開始となります。

なお、現在下りホーム上にある旅客トイレは閉鎖いたします。



### 星川仮駅舎・北側改札外エレベーター

供用開始日時：平成19年1月27日（土）

午前5時より

稼働時間：午前5時～午前1時15分

定員：11人

※ 1階の乗降口は星川下橋の高さとなります。

※ 写真：平成19年1月撮影



2階

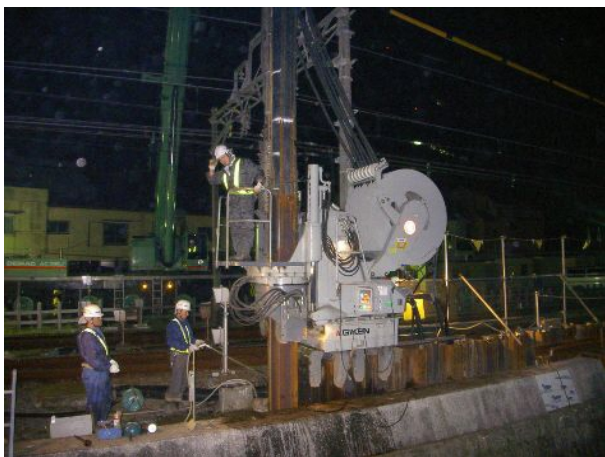


1階

## 仮線準備工事

今回の連続立体交差事業では、高架化工法として「仮線方式」を採用しています。これは線路を地上で現在より北側に一旦切替えて、南側の空いたスペースに高架橋を建設し、順次高架上へ切替えるものです。この北側に敷設する仮の線路を「仮線」といいます。現在工事区間各地において、「仮上り線」を敷設するための準備工事を実施しています。

今回の事業で最初の線路切替えとなる仮上り線への切替えを平成19年10月末に予定しています。



天王町1号踏切付近で進めている護岸防護工事  
線路が帷子川に近接するため地盤の補強し護岸  
を防護するもの（平成18年11月撮影）



星川4号踏切付近で進めている仮線路盤整正工事  
（平成18年12月撮影）

## 星川2号踏切の移設について

今回の連続立体交差事業では、線路を北側に切替えて高架化工事を進める「仮線方式」を採用していますが、上下線を一度に切替えることができないため、上り線が仮の線路の位置で下り線が現在の線路の位置となり、上下線の線路の間が広く空き、踏切の横断距離が長くなる期間が約1年半程度発生します。特に星川駅から和田町方面に向かって2つ目、水道道（市道鶴ヶ峰天王町線）と相鉄線が交差する星川2号踏切では、もともと道路と鉄道が鋭角に交差するため踏切を横断する距離が長く、踏切を現在の位置のままで「仮上り線」に切替えた場合、横断距離が約46m程度となり、通行する歩行者の方や車が、遮断機が降下するまでに渡りきれなくなる危険な状況が想定されます。このため、次頁図の通り、星川2号踏切とその前後の道路を一時星川駅寄りに移設（迂回）することで横断距離を緩和し、踏切交通の安全確保を図ります。また、あわせて歩道を設置し、歩行者のさらなる安全確保にも努めます。

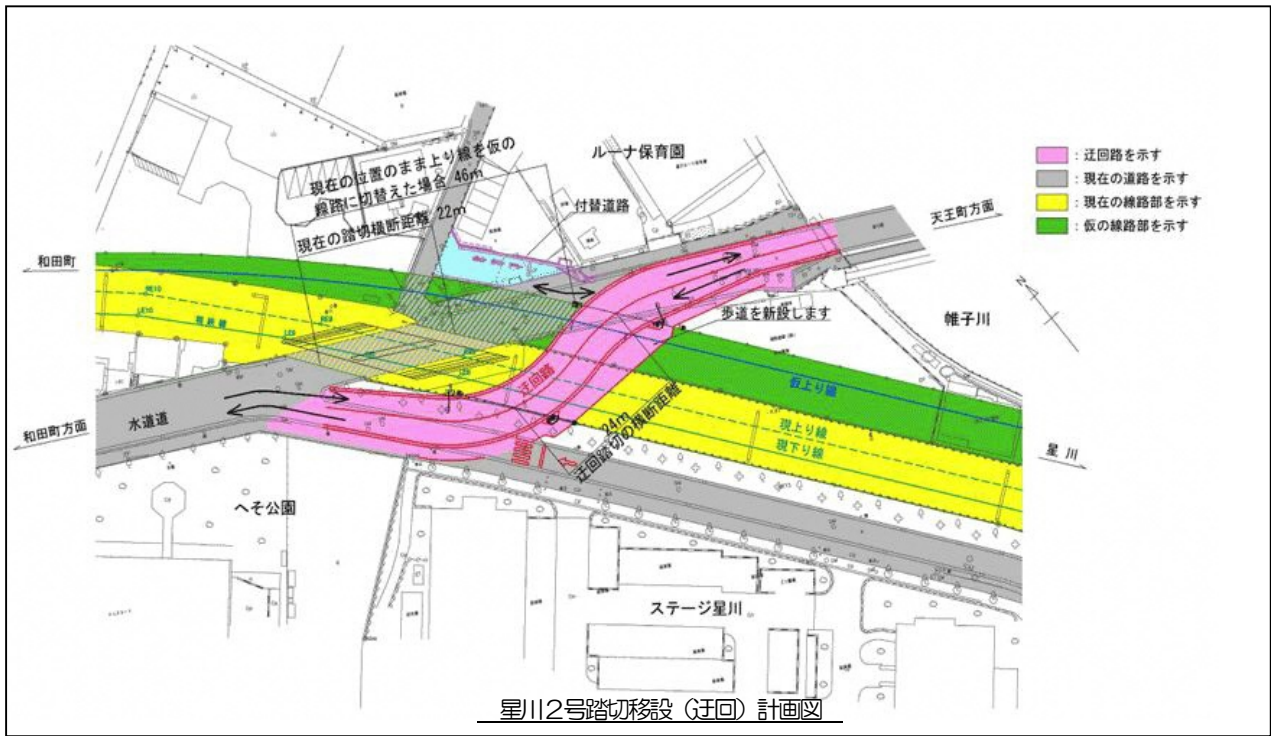
この迂回道路への移設切替えは平成19年2月末に行う予定です。詳細の日程が決定次第、別途ご案内いたします。尚、この移設切替え段階では線路の位置は現在のままであり、平成19年10月予定の仮上り線切替えの段階で次頁図の通りとなります。



星川2号踏切（平成18年10月撮影）



移設工事中の星川2号踏切付近（平成19年1月撮影）



### 横浜市における“道路見える化計画”について

横浜市道路局では、市民の皆さんに親切で分かりやすい説明・PRを積極的に行う取り組みの一環として、国土交通省が進めている「道路見える化計画・現場見える化プロジェクト」の横浜市版を相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業の現場で実施しております。

この取り組みでは、相鉄線の踏切を通行する歩行者やドライバー、鉄道利用者の皆さんに連続立体交差事業に対するご理解、ご協力をいただくため、箇所の踏切に事業の概要や工事目的を分かりやすくしたPR看板を設置しています。



事業区間の踏切に掲示しているPR看板



星川駅に掲示しているPR看板

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ …… 横浜市 道路局 計画調整部 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ …… 相模鉄道(株) 鉄道カンパニー 施設部  
星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

# 星天ニュース

第2号

発行日：平成19年2月20日

発行：横浜市道路局

編集：相模鉄道株式会社

～相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は、立体化工事中における工事区間の踏切の安全対策についてお知らせいたします。

## 星川2号踏切の移設日程について

前号でお知らせしました星川2号踏切（水道道：横浜市道鶴ヶ峰天王町線）の移設日程が決定いたしましたのでお知らせいたします。踏切に接続する道路を含めた切替えを、

**平成19年3月10日（土）6：00（早朝）**

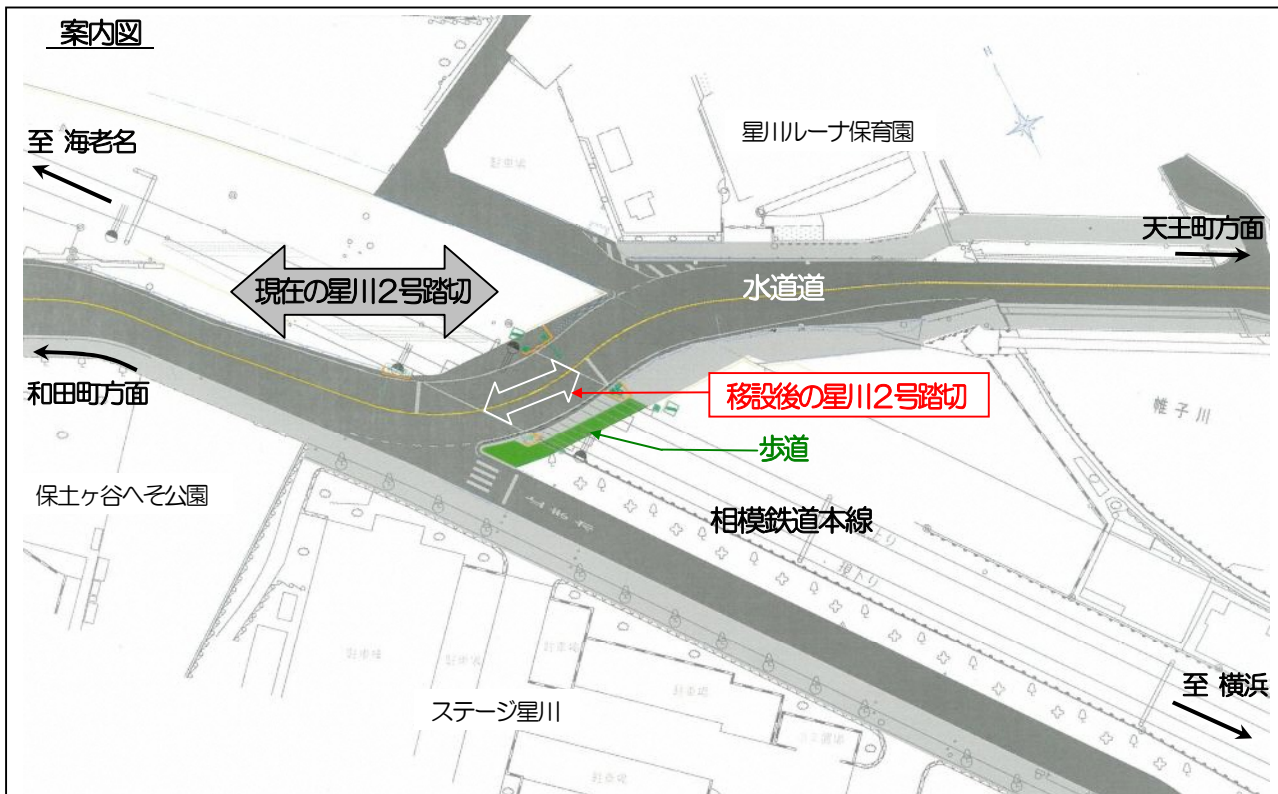
に行います。荒天による延期の場合は、平成19年3月11日（日）6：00（早朝）となります。

切替えた状態では下図の通り横浜方に歩道が設置され、宮川橋（帷子川の橋梁）からへそ公園まで歩道が連続する形態となります。車にて通行される方には、カーブの続く形態となり、ご不便をおかけすることとなりますが、今後の立体化工事に伴う線路切替えにより、踏切横断距離が長大化することへの安全対策として実施するものですので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

尚、本年10月末には、現在の上り線が北側（帷子川側）に敷設する仮上り線に切替わる予定です。この段階において、踏切を横断する距離が最大の24m程度となりますが、今回の踏切移設により、現在の距離と同程度に保つこととなります。その後、平成20年度に予定する仮下り線切替えにより、踏切を横断する距離は、今回の切替え時と同程度の12m程度に短くなります。



移設工事中の星川2号踏切（平成19年2月撮影）



## 他の踏切の工事中における安全対策について

事業区間における星川2号踏切以外の踏切についても、線路の切替えにより踏切横断距離が長くなる等、形態が変化します。このため、工事中の安全対策として、歩道設置による拡幅や、踏切内の歩道面を着色することによる車道との分離明確化等を実施します。

連立事業区間の踏切における工事中の安全対策は下表の通りです。

踏切名	対策種別	実施時期
天王町2号	歩車道分離明確化 (歩道着色)	平成19年 5月
天王町3号	歩車道分離明確化 (歩道着色)	平成19年 5月
星川1号	拡幅 (歩道設置)	平成19年 5月
	歩車道分離明確化 (歩道着色)	
星川2号	移設 (踏切長軽減)	平成19年 3月
	拡幅 (歩道設置)	
	歩車道分離明確化 (歩道着色)	
星川3号	拡幅 (歩道設置)	平成18年12月
	歩車道分離明確化 (歩道着色)	平成19年 3月

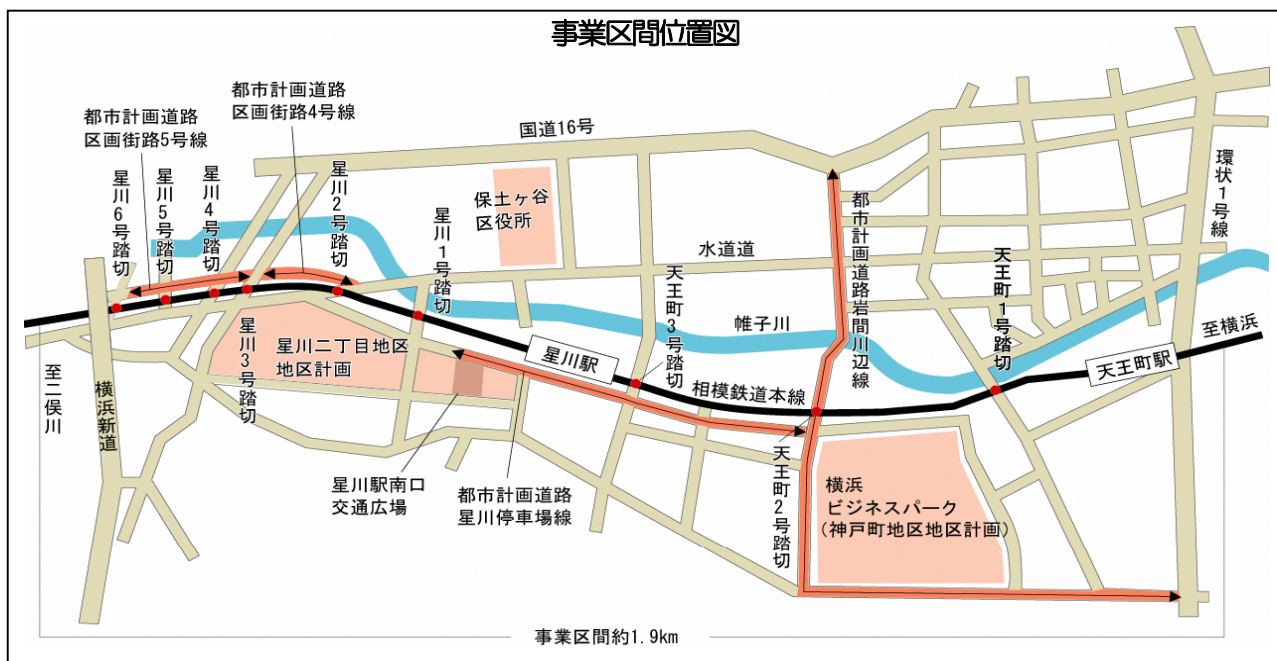


遮断機力を軽減された天王町3号踏切 (平成19年2月撮影)



拡幅された星川3号踏切 (平成19年2月撮影)

## 事業区間位置図



### ～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ …… 横浜市 道路局 計画調整部 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ …… 相模鉄道(株) 鉄道カンパニー 施設部  
星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

# 星天ニュース

～ 相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

第3号

発行日：平成19年4月16日  
発行：横浜市道路局  
編集：相模鉄道株式会社

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は現在の工事状況とともに事業に関するキーワードについてお知らせいたします。

## 星川仮駅舎・仮跨線橋（自由通路）工事

現在星川駅では、高架化工事期間中にご利用いただく仮駅舎や仮跨線橋の工事を進めており、北側（帷子川側）仮駅舎の一部を平成19年1月27日から使用開始いたしました。

その後、線路上の跨線橋部分の鉄骨や上り線側改札内エレベーターを設置（右写真 参照）引続き、下り線側改札内エレベーターの設置、仮上り線切替後の上りホーム階段の設置、南側（星川SFビル側）改札外エレベーター・仮跨線橋・仮駅舎の設置という順に工事を進め、平成20年3月末に現在の駅舎から仮駅舎への切替えを行う予定です。



仮跨線橋に設置された改札内上り線用エレベーター  
この位置に仮設ホームが設置される（平成19年4月撮影）

## 仮上り線敷設工事

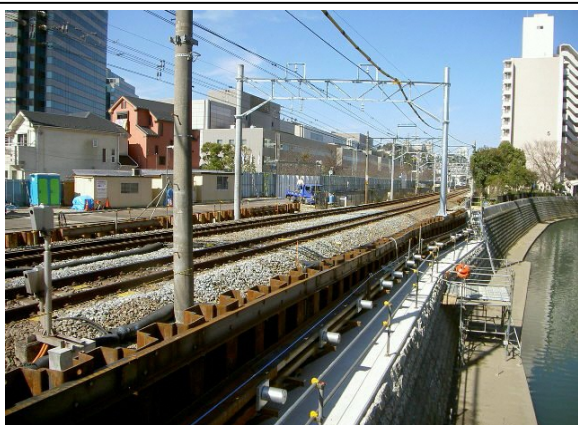
今回の事業で最初の線路切替えとなる仮上り線への切替えを本年10月末頃に予定しています。

現在、天王町駅から星川駅までの区間や星川駅から横浜新道までの区間では、仮上り線を敷設する工事を進めています。軌道（レール、マクラギ、道床〔砕石〕）の土台となる路盤の整正を行い、その上に新しい軌道を敷設していきます（右下図参照）。天王町2号踏切付近では、現在の上り線の横に仮上り線の軌道が姿を見せています（右写真 参照）。

また、鉄道の運行に必要な電気施設（架線や信号ケーブル等）の敷設や移設も平行して進めていきます。

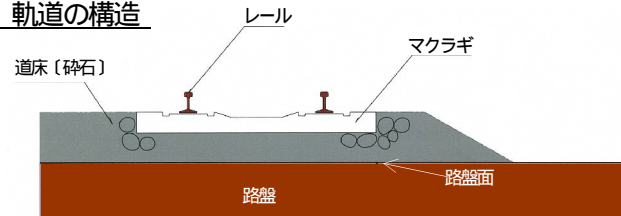


天王町2号踏切付近で敷設中の仮上り線軌道  
左側は現在の上り線（平成19年3月撮影）



仮上り線が帷子川に最も近接する天王町1号付近で行った護岸防護工（平成19年3月撮影）

## 軌道の構造



## ～お知らせ～

相模鉄道株のホームページでも、連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「事業に関するお知らせを」をご覧ください。こちらもあわせてご利用ください。

ホームページアドレス：

<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>



### 星川2号踏切の切替えが完了しました

前号でお知らせした星川2号踏切（水道道：市道鶴ヶ峰天王町線）の移設切替えが予定通り3月10日に完了し、前後の道路と連続して歩道が整備されました。（右写真 参照）



### ホシテン豆知識 （その1）「連続立体交差事業とは？」

今回の事業に関するキーワードについて  
お知らせするコーナーです。

「連続立体交差事業」とは、鉄道を高架化または地下化することにより複数の踏切を一挙に除却し、踏切による交通渋滞や事故を解消、線路で分断された市街地の一体を図り、都市活動の活性化に寄与するものとして、横浜市のみならず全国各地で実施されています。

踏切が閉まると、自動車や歩行者は待たなければなりません。この踏切待ちによる損失時間を全て合計してみると、全国で約5.5億人時間/年と計算されます（試算値）。これは全国民が1年間に約5時間も踏切で待たされているということになります。また、踏切は通常その前後より道路幅が狭いことが多い上、歩道と車道の区分は白線のみとなるなど、歩行者にとって危険な場所です。また、車椅子の車輪が踏切の溝に落ちるなどの危険性があり、バリアフリーの面からも問題があります。鉄道の両側まで来ている道路が、鉄道の部分で分断され、踏切も無いために迂回をさせられている場所が多くあります。

連続立体交差事業の実施により、踏切待ちが無くなることに加え、周辺一帯の道路交通がスムーズになることが知られています。鉄道両側を行き来する歩行者の数も増えます。交通の円滑化や、新しくなる駅や線路など、街の雰囲気が生き生きとしてくるため、連続立体交差事業を実施した地区では、街が活性化していきます。（出典：「踏切すいすい大作戦」<http://www.fumikiri.net/>）

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ ..... 横浜市 道路局 計画調整部 鉄道交差調整担当  
Tel 045(671)2792
- 工事に関するお問合せ ..... 相模鉄道(株) 鉄道カンパニー 施設部  
星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045(335)6733



# 星天ニュース

第4号

発行日：平成19年7月17日

発行：横浜市道路局

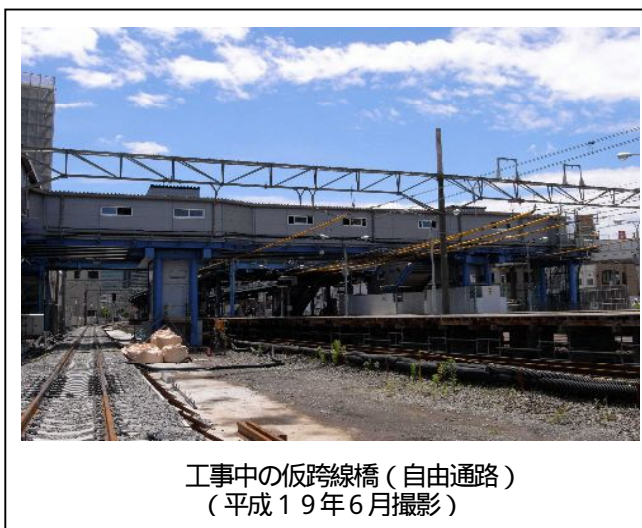
編集：相模鉄道株式会社

～相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回も現在の工事状況についてお知らせいたします。

## 星川仮駅舎・仮跨線橋（自由通路）工事

現在、星川駅においては、新しい駅舎の高架化工事の期間中にご利用いただく仮駅舎・仮跨線橋（自由通路）建設工事をすすめています。平成19年6月現在では、線路上の仮跨線橋部分や下りホーム階段の壁・屋根の設置が完了し（右写真 参照）改札内通路と上下線ホームの間で昇降するエレベーターの機械工事をすすめています。南側の改札口となる星川SFビルのペDESTリアンデッキ部分の工事につきましては、平成19年11月下旬頃から現在の駅と星川SFビルを連絡している道路上のデッキの撤去を開始し、既に設置済みの仮跨線橋部分とペDESTリアンデッキを接続する新たなデッキを架設してまいります。

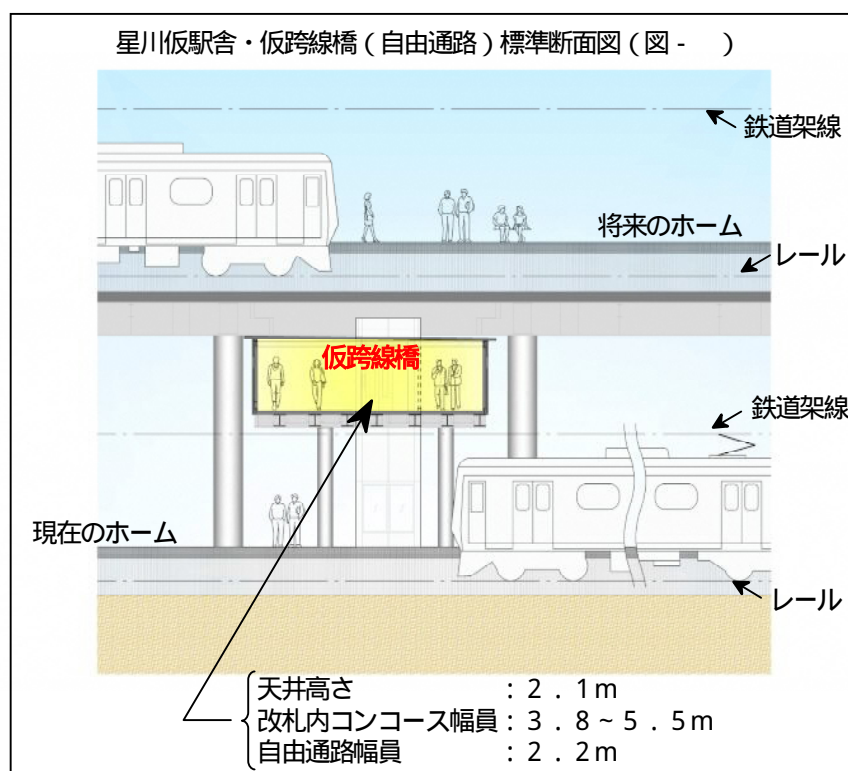


工事中の仮跨線橋（自由通路）  
（平成19年6月撮影）

平成20年3月末に全面切替えを予定しているこの仮駅舎は、新しい星川駅の完成までご利用いただくこととなりますが、仮跨線橋の桁下では電車が走行し、左右や上部では駅舎の工事を進めるため、線路上の通路部分の幅員や天井までの高さには制約があり、やや手狭な空間とせざるを得ません（下図 - 参照）。駅をご利用いただくお客様にとりましてはご不便をおかけすることとなりますが、事情をご賢察いただきご理解を賜りたいと存じます。

## 仮上り線敷設・切替工事

現在、工事区間のほぼ全域におきまして、今回の事業で最初の線路切替えとなる仮上り線（横浜方面）への切替えに向けて事前に敷設可能な箇所について軌道の敷設や電気設備の工事を進めています（次ページ写真・参照）。線路の切替えは一晩で行い、翌日の始発から実際に電車が仮上り線を走行することとなります。切替え当夜の工事では、次ページ図（図-参照）の通り、仮上り線の起点となる天王町駅ホームの海老名方、星川駅の前後2箇所、星川3号踏切付近、仮上り線の終点となる横浜新道付近の5箇所で、事前に敷設済みの線路と既存の線路を接続



する作業を行います。切替え日程につきましては11月初旬を予定しておりますが、決定次第別途お知らせしてまいります。



天王町1～2号踏切間の仮上り線軌道  
(平成19年6月撮影)



星川駅部の仮上り線(仮4番線)軌道  
(平成19年6月撮影)



### 星川1号踏切に歩道を設置しました

高架化工事中の踏切安全対策として、星川3号踏切の歩道設置による拡幅、星川2号踏切の移設に引続き、平成19年5月29日に星川1号踏切に歩道を設置し拡幅しました(右写真 参照)。

また、工事区間の歩行者スペースが有る踏切につきましては、踏切内の歩道を緑色に着色し、歩道と車道の分離明確化をはかってまいります。

歩道を設置し拡幅した星川1号踏切(平成19年6月撮影)



### ～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ ..... 横浜市 道路局 計画調整部 鉄道交差調整担当  
Tel 045(671)2792
- 工事に関するお問合せ ..... 相模鉄道株式会社 鉄道カンパニー  
星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045(335)6733

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は、当事業で初の線路切替えとなる仮上り線の切替え等についてお知らせいたします。

## 仮上り線への線路切替工事について

以前よりお知らせしてまいりました、上り線の線路を仮の線路へ切替える工事の日程が決定いたしました。

**工事日程：平成19年11月2日（金）22：00～3日（土）5：00 <始発列車前>**

工事当日は、下の図①の5箇所（赤丸の箇所）において、事前に敷いた線路と現在の線路をつなげる作業を行います。準備の作業を11月2日の22：00頃から開始し、終列車後から翌3日の始発列車前までに作業を完了させます。荒天の場合は1週間後の11月9日（金）から10日（土）にかけての同時刻に延期して工事を実施します。当日は大勢の作業員が工事に携わり、作業の性質上、騒音等のご迷惑をおかけすることとなりますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、今回の線路切替えに伴い、工事区間の上り線につきましては、徐行運転を開始することとなります。これにより、相鉄では11月3日の始発列車より、ダイヤ改正を行います。詳細につきましては、相鉄線最寄りの駅係員にお尋ねいただくか、相鉄のホームページ(<http://sotetsu.co.jp/>)にてご確認ください。（工事が1週間後に延期となった場合でも、ダイヤ改正は実施いたします。）





写真一① 天王町1号踏切付近の起点方切替え箇所  
(平成19年10月撮影)



写真一② 星川駅横浜方の切替え箇所  
(平成19年10月撮影)



写真一③ 星川6号踏切付近の終点方切替え箇所  
(平成19年10月撮影)

### 星川駅上りホーム切替工事について

今回の仮上り線切替えにより、星川駅では上り各駅停車が急行の通過待ちや快速の接続待ちをする4番線の線路が仮4番線に切替わります。これに伴い、星川駅上りホームについても、11月2日(金)22:00からホームの切替え工事を実施します。(荒天の場合は1週間後に延期して実施します。)

**工事日程：平成19年11月2日(金)22:00～4日(日)15:00<予定>**



写真一④ 施工中の星川駅仮設上りホーム  
(平成19年10月撮影)

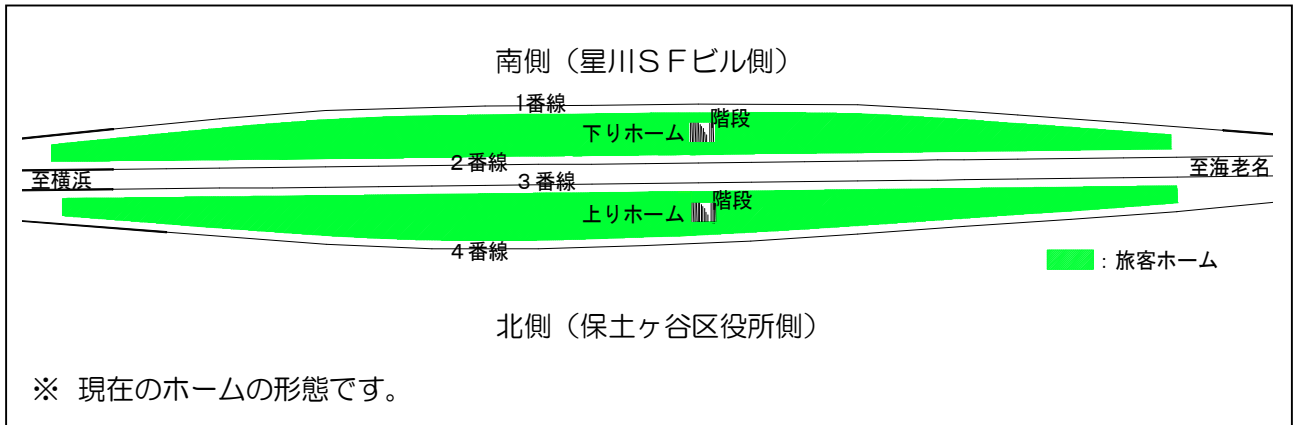
現在星川駅では、既に敷いた仮4番線の線路と現在の4番線の線路との間に、事前に施工できる部分の仮設ホームを設置しています(写真一④参照)。切替え工事を開始する前までにご利用いただく上りホームの状態は次ページの図一②のとおりとなります。工事当日は、事前に設置した仮設ホームと現在の上りホームを接続し、仮4番線に対応するホームとなるよう拡張する工事を実施します。

この工事が完了するのは、11月4日(日)の日中を予定しているため、11月3日の始発から4日の工事完了までは、次ページの図一③のとおり、3番線側のみをご利用いただくこととなります。なお、運行ダイヤ上、

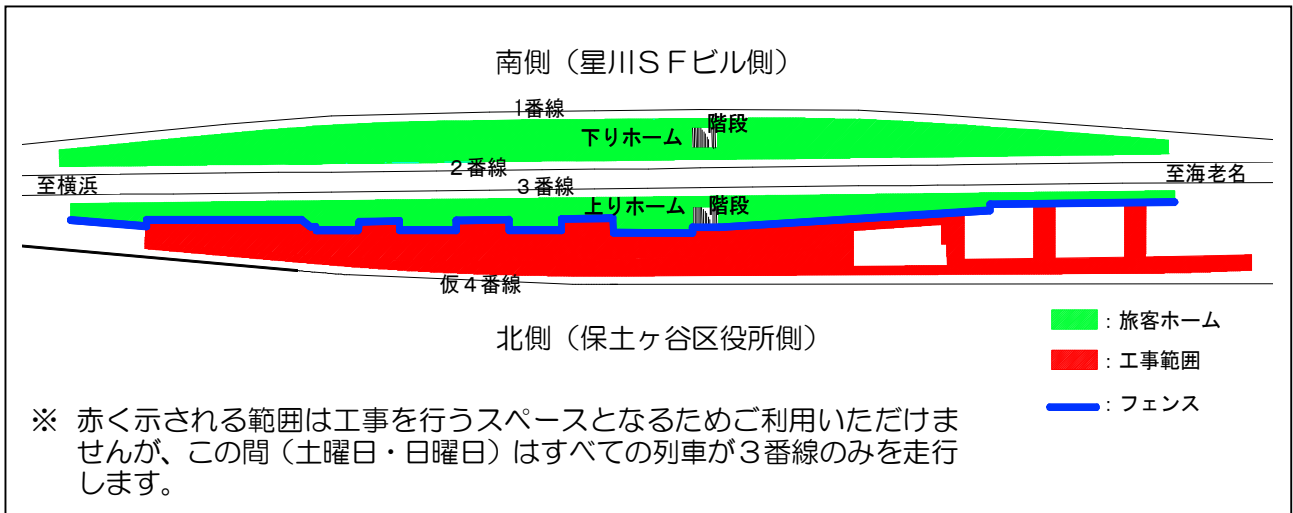
土休日においては星川駅における各駅停車の急行通過待ちや快速接続待ちはなく、すべての列車が3番線のみを走行いたします。また、当事業では原則として日曜日休工とご案内しておりますが、今回は日曜日にも一部の作業を行う予定となっております。ご理解を賜りますようお願いいたします。

11月5日(月)の平日ダイヤからは、仮4番線を列車が走行することとなりますので、次ページの図一④のとおり、広くなった上りホームをご利用いただくこととなります。なお、切替え後の工事の都合上、しばらくの間ホーム上に工事用スペースを確保しなければならないため、一部ホームが狭い部分があります。また、仮4番線ホームは現在の4番線ホームより終点方に約15m程度ずれるため、仮4番線ホームからのご乗車やお乗換えの際はご注意ください。

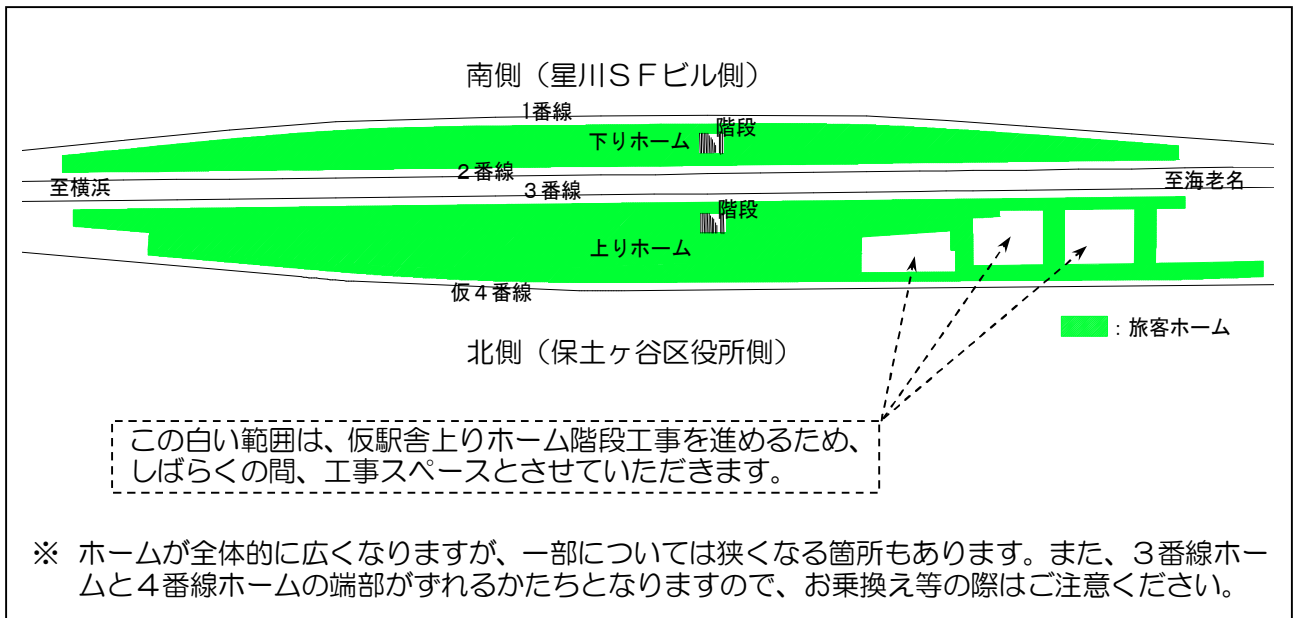
図一② ホーム切替え工事前の状態 <～平成19年11月2日(金)>



図一③ ホーム切替え工事中の状態 <平成19年11月3日(土)～4日(日)>



図一④ ホーム切替え工事後の状態 <平成19年11月5日(月)～>



～お知らせ～

相模鉄道株のホームページでも、連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「事業に関するお知らせを」をご覧ください。こちらをあわせてご利用ください。

ホームページアドレス：<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>

## 星川仮駅舎・仮跨線橋（自由通路）工事

平成20年3月末に切替えを予定している星川仮駅舎・仮跨線橋（自由通路）の工事も進んでいます。現在は、星川駅南口に将来整備される予定の交通広場用地の一角に、工事期間中ご利用いただく南側改札外エレベーターを建設しています（写真一⑤参照）。

このエレベーターは星川SFビルのペDESTリアンデッキに接続され、地上の駐輪場通路との間を昇降することとなり、同様にデッキに接続される仮駅舎の南側改札口や北側へ抜ける自由通路をご利用いただく際にお使いいただけます。

また、仮跨線橋工事に伴いまして12月1日頃より3月末まで、星川駅から星川SFビルへの連絡橋は通行ができません。大変ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。



写真一⑤ 建設中の南側改札外エレベーター  
（平成19年10月撮影）

## ホシテン豆知識（その2）「仮線方式とは？」

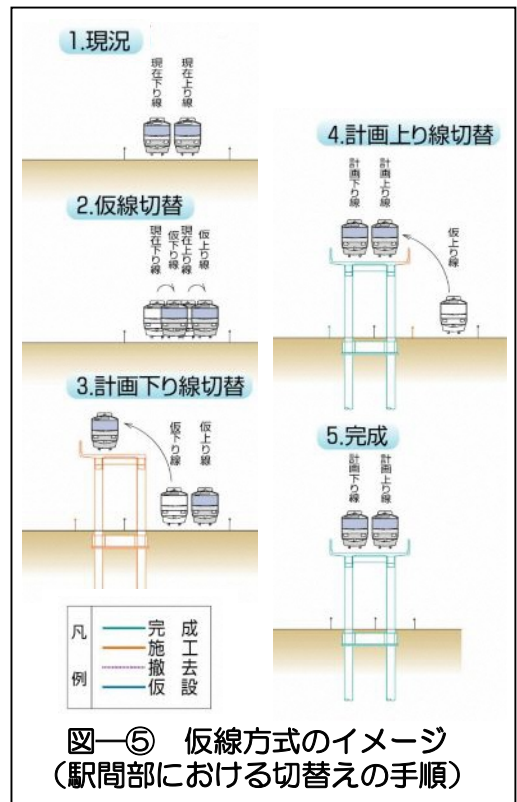
※ 今回の事業に関するキーワードについて

お知らせするコーナーです。

今回の連続立体交差事業は、「仮線方式」によって進められています。「仮線方式」とは、地上にある線路を一度地上で北側に敷設する「仮線」に切替え、南側の空いたスペースに高架橋を建設する高架化工法であり、連続立体交差事業における最も一般的な工法となっています。本号でお知らせしている「仮上り線切替え工事」もこの工法による手順の一環であり、右の図のイメージにおける「2. 仮線切替」の上り線のための段階となります。

「仮線方式」では、高架化完成後、北側の家屋に対する日照条件の悪化を緩衝する機能を兼ねて、仮線で使用していた用地にいわゆる「環境側道」を整備するケースがあります。このため、仮線は既設線の北側に敷設されるのが一般的です。今回の事業においても一部の区間で北側の側道整備が計画されています。

連続立体交差事業における高架化工法には、このほか、既設線の運行に支障の無い隣接地に高架橋を建設する「別線方式」や既設線を使用しながらその直上で高架橋を建設する「直上方式」があり、高架化を行う区間の周辺状況を踏まえてそれぞれの工法が採用されます。（詳しくは：「踏切すいすい大作戦」<http://www.fumikiri.net/>）



図一⑤ 仮線方式のイメージ  
（駅間部における切替えの手順）

## ～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ …… 横浜市 道路局 計画調整部 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ …… 相模鉄道株式会社 鉄道カンパニー  
星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。現在の工事状況等についてお知らせいたします。

## 仮上り線への線路切替え工事が無事完了しました

以前よりお知らせしてまいりました、上り線の線路を仮の線路へ切替える工事が、平成19年11月2日（金）から3日（土）にかけての夜間作業により、無事完了いたしました。

当日は、工事区間内の5箇所における軌道の切替えや架線の調整（写真①、②、③参照）、また、新しい信号機への切替えや星川駅上りホームの拡幅などを行いました。大勢の作業員による工事であったため、沿線にお住まいの方にはご迷惑をおかけしましたが、皆様のご協力により無事予定通りの作業を実施することができました。あらためて深く感謝いたします。

線路を切替えながら高架化する当事業は、今回の線路切替えにより、着実にひとつの段階を進捗したこととなります。当面の予定としましては、平成20年3月末に星川駅が仮の駅舎に切替わります。その後、既存の駅舎の解体や拡幅した上りホームの下で仮3番線の線路の敷設を行い、平成20年11月頃に仮3番線と上りホームの切替えを予定しています。

今後の工事につきましても、引続き本紙等によりお知らせしてまいります。



写真① 人力での軌道接続作業：天王町1号踏切付近  
（平成19年11月撮影）



写真② 軌道の切替えに伴う架線調整作業  
（平成19年11月撮影）



写真③ 切替え箇所を走行する試運転列車  
：星川6号踏切付近（平成19年11月撮影）

### ～お知らせ～

相模鉄道株のホームページでも、連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「事業に関するお知らせを」をご覧ください。こちらをあわせてご利用ください。

ホームページアドレス：

<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>

## 星川仮駅舎・仮こ線橋（自由通路）工事も進んでいます

星川駅の仮駅舎と仮こ線橋（自由通路）は、平成20年3月末の使用開始を目指し工事を進めています。12月1日からは現在の駅舎と星川SFビルを連絡する通路を閉鎖させていただいております。これは、閉鎖した連絡通路を撤去し、あらたに道路上空をまたぐ仮こ線橋（自由通路）を星川SFビルのペデストリアンデッキにつなぎ、仮駅舎南口を設けるものです（図-①、写真-④、⑤参照）。星川駅をご利用の際は、駅南口階段、駅北口階段・エレベーターをご利用ください。仮駅舎と仮こ線橋（自由通路）を使用開始するまでの約4ヶ月間、大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

来年1月には仮こ線橋（自由通路）を架け、その後仮駅舎の建物工事や仮駅舎内の鉄道設備工事を行います。

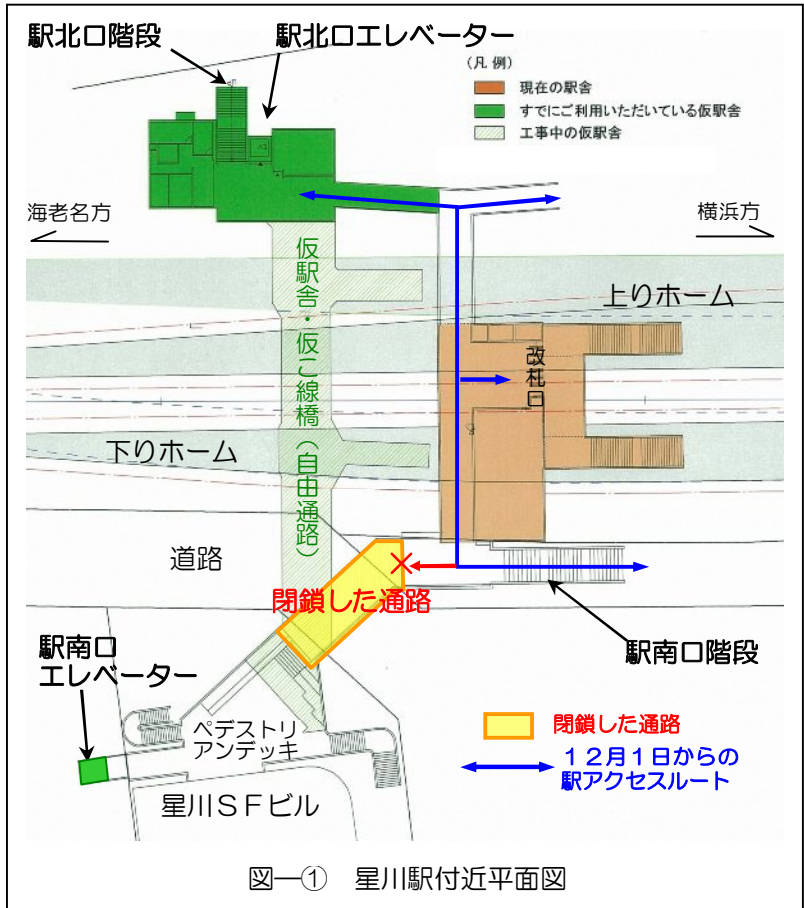


写真-④ 閉鎖した星川SFビル連絡通路  
(平成19年12月撮影)

エレベーター、12月3日からご利用いただいている星川SFビル・ペデストリアンデッキにつながる駅南口エレベーターにより、駅のバリアフリー化が図られます。

仮駅舎・仮こ線橋（自由通路）の使用開始日程につきましては、決定次第別途ご案内いたします。

また、11月に拡幅した上りホームの屋根や上りホームと仮駅舎をつなぐ階段の設置工事も、3月末の使用開始に間に合うように進めてまいります。

3月末からご利用いただく仮駅舎では、ホームとコンコース（改札内通路）をつなぐエレベーターがご利用いただけることになり、既にご利用いただいている北口



写真-⑤ 撤去作業の進む星川SFビル連絡通路  
(平成19年12月撮影)

### ～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ …… 横浜市 道路局 計画調整部 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ …… 相模鉄道株式会社 鉄道カンパニー  
星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733



# 星天ニュース

～相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

第7号

発行日：平成20年 3月14日

発行：横浜市道路局

編集：相模鉄道株式会社

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は、いよいよオープンとなる星川仮駅舎について、詳しくお知らせいたします。

## 星川駅は、3月30日の日曜日から仮駅舎に移転します。

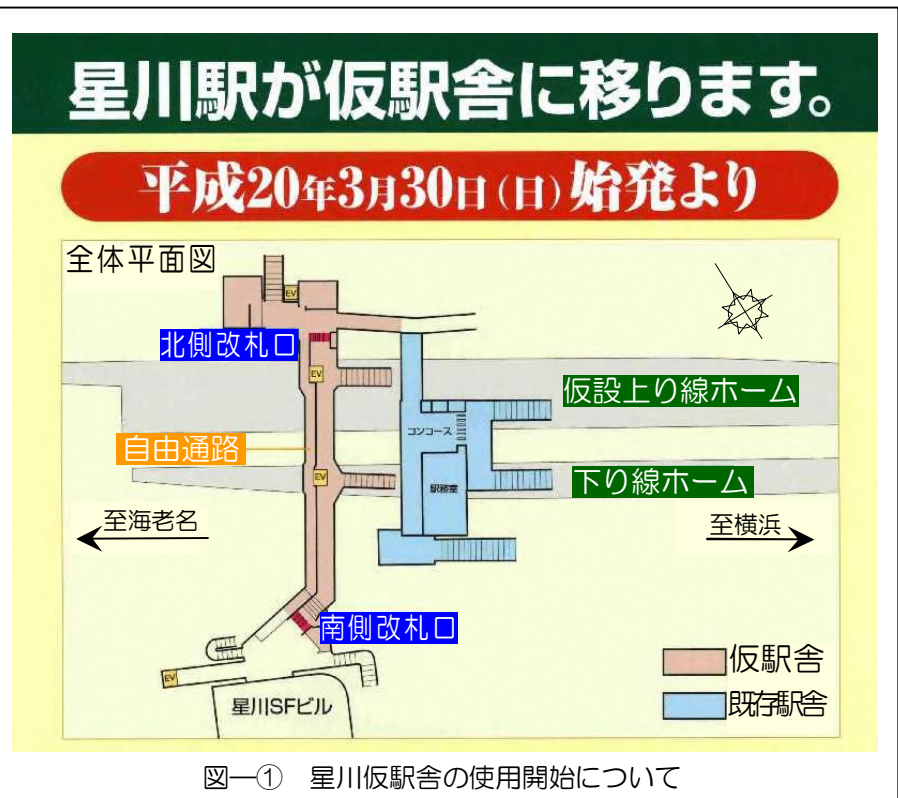
今後的高架化工事中にご利用いただく星川仮駅舎の工事が完成の運びとなり、3月30日の始発列車からご利用いただくこととなります。仮駅舎は現在の駅舎より約30m和田町駅側へ移転し、線路北側（区役所側）エレベーター付近と線路南側星川SFビルをつなぐ線橋のかたちとなります（図一①・次ページ写真一①参照）。また、この線橋の和田町駅側の部分は自由通路としていつでも南北の通行が可能です。

この仮駅舎は、改札口が北側・南側の2箇所となり、南北それぞれに自動券売機、改札機が設けられます。ホームからコンコースへのエレベーターもご利用いただけるようになり、既にご利用いただいている北側・南側のエレベーターとあわせて、階段を使わずに駅をご利用いただけるようになります。

なお、仮駅舎は現在の線路と今後建設が進む高架橋の間に設けたことにより天井高さが約2mと低くなっていますので、丈の長いお荷物をお運びの際

などご注意ください（次ページ図一②参照）。

また、仮駅舎工事中は、現在の駅舎から星川SFビルへの連絡通路を閉鎖させていただきご不便をおかけいたしました。ご理解、ご協力いただきありがとうございました。



### ～お知らせ～

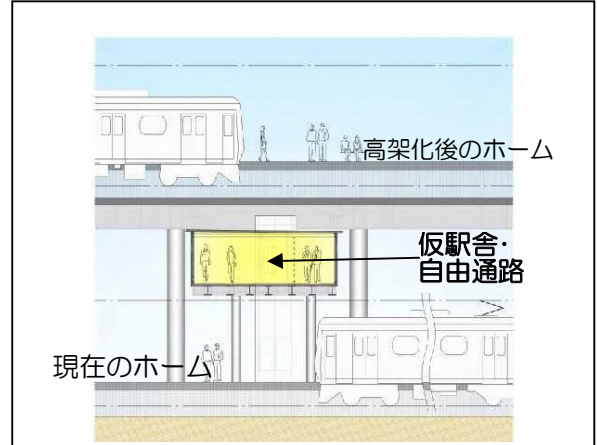
相模鉄道(株)のホームページでも、現在の工事状況など当連続立体交差事業に関するお知らせをご覧ください。

ホームページアドレス：

<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>



写真一① 現在の星川駅（仮駅舎工事中）



図一② 仮駅舎・自由通路の断面

**仮駅舎使用開始と同時に、上りホームの乗場が変更となります。**

平日のラッシュ時は、各停が3番ホーム、快速が4番ホームからのご乗車となります。また、「平日の日中、早朝、夜間」、「土曜・日曜・祝日の終日」は全列車が4番線からのご乗車となります。

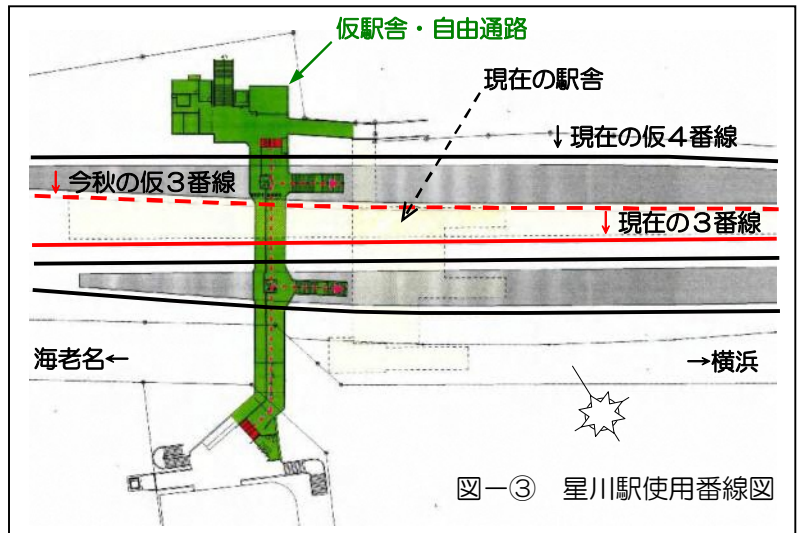
これは、仮駅舎の使用開始後、現在の上り3番線側のホーム屋根を撤去していくため、新しくホーム屋根を設置した仮4番線側を本線とし、雨天時のお客様の利便性や工事の安全性を確保するものです。ご利用いただきます際は、お乗り間違いのないようお気をつけください。



写真一② 現在の星川駅上りホーム

**仮駅舎使用開始後に、現在の駅舎と上りホーム屋根の解体工事が始まります。**

4月以降の工事につきましては、現在の駅舎と上り3番線側ホーム屋根の解体が始まります。現在の上りホームは、昨年11月に4番線を北側に移動したため、一時的に広くなりましたが（写真一②参照）、今年の秋に3番線も北側へと移動し、ホームの広さも従来と同程度になる予定です。この仮3番線は、現在の上りホーム階段あたりに敷かれる（図一③参照）ため、仮3番線の線路工事の前に解体工事を進めます。



図一③ 星川駅使用番線図

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ …… 横浜市 道路局 計画調整部 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ …… 相模鉄道株式会社 鉄道カンパニー  
星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は、現在までの工事進捗状況（星川駅における旧駅舎解体と仮3番線の工事）と解体される星川駅の歴史についてお知らせいたします。

## 旧駅舎解体工事について

## 現在、星川駅の旧駅舎を解体しています。

星川仮駅舎が完成の運びとなり、皆様のご理解、ご協力により3月30日に無事オープンすることができました。改めて深く感謝いたします。

現在、星川駅の高架化工事に伴い旧駅舎の解体工事を行っています（写真一①、②参照）。

5月末現在で、旧駅舎の2階床より上の部分、上りホームの旧階段と旧上屋の撤去が完了しています。今後は、今秋に現在の3番線を北側の仮3番線に切替えるため、旧駅舎本体の鉄骨や基礎の撤去工事を行っていき、8月には概ねの解体作業が完了する予定です。



写真一① 解体前の星川旧駅舎  
(平成20年4月 撮影)



写真一② 解体中の星川旧駅舎  
(平成20年6月 撮影)

## 仮3番線の工事について

## 今秋、星川駅で3番線の切替を行います。

今秋（平成20年11月頃）に星川駅において、現3番線を仮3番線に切替える工事を予定しています。

現在の上りホームの中央付近（旧駅舎ホーム階段の下あたり）を将来の仮3番線が通ることになります（写真一③参照）。このため、拡幅したホームの下では、既に旧駅舎の海老名方で軌道が敷かれています（写真一④参照）。今後は、旧駅舎解体が進んだ後、横浜方の軌道をホームの下で敷いていきます。

なお、仮3番線への切替えに伴い、上りホームが狭くなりご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力よろしくお願いたします。



写真一③ 今後の上りホーム  
(平成20年5月 撮影)



写真一④ 上りホーム下現況  
(平成20年5月 撮影)

### ～お知らせ～

相模鉄道(株)のホームページでも、現在の工事状況など当連続立体交差事業に関するお知らせをご覧いただけます。こちらをあわせてご利用ください。

ホームページアドレス：<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>

# ホシテン豆知識(その3) 星川駅の歴史

今回の事業にまつわるキーワードや情報についてお知らせするコーナーです。

「星川」の駅名は大正 15 年、\*神中鉄道が二俣川～星川（現上星川）間まで延伸開業した際に現れます。現在の星川駅は昭和 2 年に延伸開業したものであり、当初は、「北程ヶ谷」という名称でしたが、その後、「星川」に改名されました。

昭和40年代に入ると、旅客サービスの向上、輸送力増強に対処するために、駅舎の新設、改良が積極的に行われ、昭和 44 年に星川駅も橋上駅舎化され、翌 45 年には北口階段が新設されました。また、平成元年には星川SFビルの建設に伴い、2階レベルの連絡通路が設置されました。

そして現在、星川駅は連続立体交差事業に伴って仮駅舎に移転し、これまでの駅舎は39年間の役目を果たし解体されることとなりました。

さらに今後、星川駅は連続立体交差事業により、新しい高架駅と生まれ変わっていきます。



橋上駅舎になる前の旧駅舎  
開業当時は、天井が高くモダンな駅舎と言われていました。

昭和 2 年  
開業

※神中鉄道とは？ … 大正6年設立、砂利の運搬、販売を主体とする事業を展開。同じく大正6年に設立された、相模鉄道（現在の JR 相模線）に吸収合併された。



昭和 44. 4  
橋上化

解体されることとなった星川旧駅舎

そして将来は…?



現在の星川仮駅舎（北口）



平成 20. 3. 30  
移転

仮2線橋上の通路

## 星川駅のうんちく

其一、星川の地名は、土地の古老の説によると、この地に松や杉が林立しうっそうとしていたため、昼も暗夜のようで、ここを流れる川の水に星影を映したので「星川」と呼んだのだという。(※)

其二、戦後、星川には相模鉄道の変電所(二俣川へ移転)や電力区・通信区(上星川へ移転)などの保守機能、電車区・車掌区・検車区・修車区(かしわ台へ移転)などの電車基地機能が集中していた。

其三、橋上駅舎になる前の旧駅舎は、ユニークな外観であったため映画のロケに使われたことがある。

(※出典：横浜の町名/横浜市民局)

- ～お問合せ～
- 事業に関するお問合せ …… 横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
  - 工事に関するお問合せ …… 相模鉄道株式会社 鉄道カンパニー  
星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

# 星天ニュース

第9号

発行日：平成20年9月18日

発行：横浜市道路局

編集：相模鉄道株式会社

～相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は、星川駅の仮3番線切替え工事と旧駅舎解体工事（南口外階段撤去）についてお知らせいたします。

## 星川駅3番線の切替え工事について

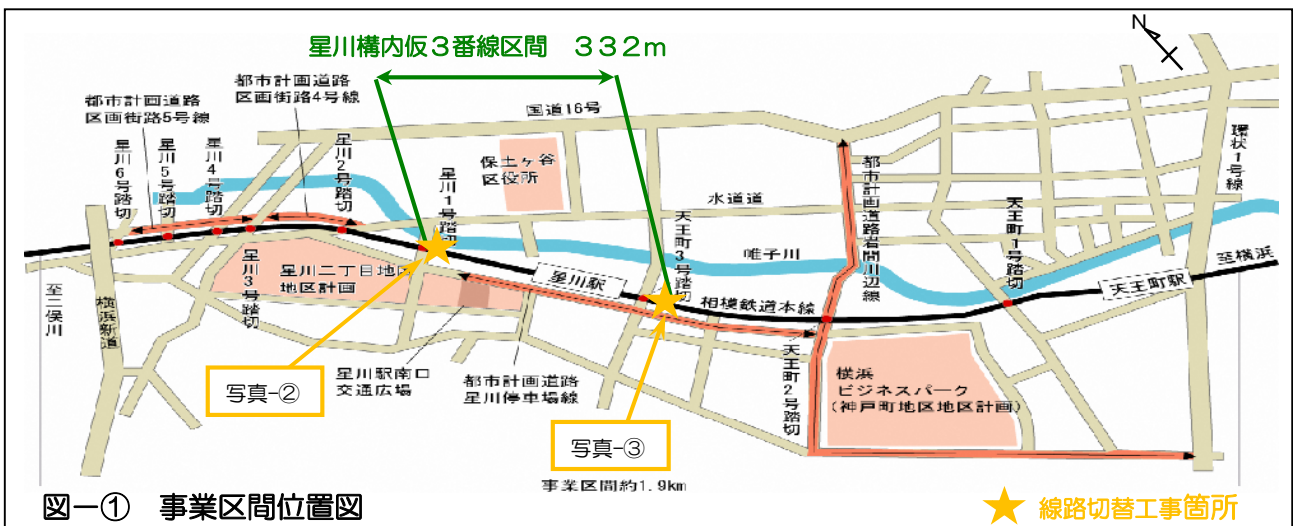
**10/24(金)の夜間に星川駅3番線の切替え工事を行います。**

**また、10/25(土)の始発より3番線が本線、4番線が待避線となります。**

以前よりお知らせしてまいりました、現在の3番線を北側の仮3番線に切替える工事の日程が決定いたしました。

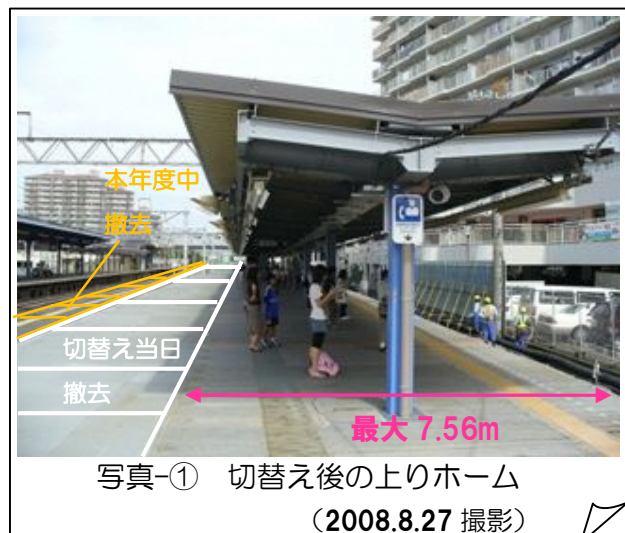
**工事日程：平成20年10月24日(金) 21：00～25日(土) 6：00（始発列車前）**

（荒天時は、10月31日(金)～11月1日(土)の同時間に延期して工事を実施いたします。）



工事当日は、図一①の2箇所（★印の箇所）において事前に敷設している仮3番線路への切替え工事、現在の3番線に使用している分岐器（ポイント）※の撤去（写真-②、③参照）、上りホームの縮小工事などを行います（写真-①参照）。上りホームの縮小工事では、仮3番線上のホーム床部分を撤去するため、ホームの幅が昨年11月の仮4番線切替え前と同程度（最大7.56m/最小2.75m）となります。

また、切替え後の上りホームでは、3番線に代わり仮4番線が急行の通過待ちや快速の接続待ちをする待避線となり、仮3番線が本線路に切替ります。（※分岐器については裏面の豆知識参照）





### ホシテン豆知識(その4) 分岐器(ポイント)について

分岐器は軌道上にある車両を他の軌道に分岐させる、あるいは他の軌道に交差させるための装置であり、列車の運行において重要な役割を担っており、電気により転換させ、列車の進路を導いています。

分岐器には、列車の進行方向に応じて様々な種類がありますが、今回の仮3番線の切替えにおいては、片開き分岐器というものを採用しています。片開き分岐器は、直線の線路から右側または左側に分かれる線路構造で分岐器の基本形といえます。

片開き分岐器

## 星川旧駅舎解体工事について 星川駅旧駅舎の解体がほぼ完了しました。

以前より行ってまいりました星川旧駅舎の解体・撤去が一部(南口外階段)を除いて完了し、これに伴い、下りホームの仮上屋の施工も完了いたしました(写真-④参照)。旧駅舎解体・撤去時には、騒音や雨天時の雨漏りなどでご迷惑をおかけいたしました。皆様のご理解ご協力により撤去が無事完了いたしました。あらためて深く感謝いたします。今後は、引き続き南口外階段の解体を行っていき、10月中旬頃に解体がすべて完了する予定です。



**切替え当日は、作業の性質上、皆様に騒音等のご迷惑をおかけすることになります。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。**



～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ …… 横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ …… 相模鉄道株式会社 鉄道カンパニー  
星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

ホームページアドレス：<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は、星川駅の仮3番線切替え工事と高架橋の基礎杭施工についてお知らせいたします。

## 星川駅仮3番線切替え工事について

## 👁️星川駅の3番線が切替りました。

当事業で2回目の線路切替えとなる星川駅仮3番線切替え工事が、平成20年10月24日(金)から25(土)にかけての夜間作業により完了しました(写真-①、②参照)。これにより、天王町駅部を除き工事区間の上り線は全て仮の線路に切替りました。あわせて25日(土)始発から、上りホームの乗り場が変更(主要な乗り場が3番線、急行通過待ちや快速接続待ちが4番線)となっております。今後は、下り線を仮の線路に切替えていくこととなります。



## 高架橋の基礎杭工事について

## 👁️高架橋基礎杭の施工を開始しました。

今回の連続立体交差事業は、線路を切替えながら高架化を進めていきますが、星川駅では、11月から将来の高架橋における基礎杭工事を開始しています。全体的な施工方法としまして、線路を北側に移設した後の空いた南側のスペースに本設構造物を施工していく手順となっておりますが、線路を切替えなくても施工できる箇所(1番線の南側)や、仮3番線の切替えにより広くスペースの空いた上下線間(3番線と2番線の間)(写真-③参照)を含め、今年度は25本の基礎杭を施工していきます。また、天王町1号～2号踏切間の南側においても、年明けから同様に基礎杭の施工を予定しています。



## ホシテン豆知識(その5)コンクリート場所打ち杭について

今回の事業にまつわる  
キーワードや情報に  
ついてお知らせする  
コーナーです。

現在施工しております基礎杭については、コンクリート場所打ち杭工法を採用しております。この工法は、地盤を掘削した後に現場で組み立てた鉄筋かごを挿入し、コンクリートを打設することにより、現場で杭を造成するものです(写真-④、⑤参照)。旧来の既製の杭を地盤に打ち込んでいく工法と比較して、騒音や振動などの環境面で優れています。

今後、当事業においても工事区間全域で基礎杭を順次施工していきますが、基礎杭は地上の高架構造物とその上を走行する列車の荷重を支えるためのものであり、地中の固い地層に食い込ませるところまで造成します。当事業の工事区間は、帷子川に沿った立地条件で、地表の近くは大きな構造物を支えるには軟らかい地盤であり、今回の事業の高架構造物で造成する基礎杭の長さは概ね7m~27m程度となっております(図-①参照)。



写真-④ 地盤掘削状況



写真-⑤ 鉄筋かご挿入状況

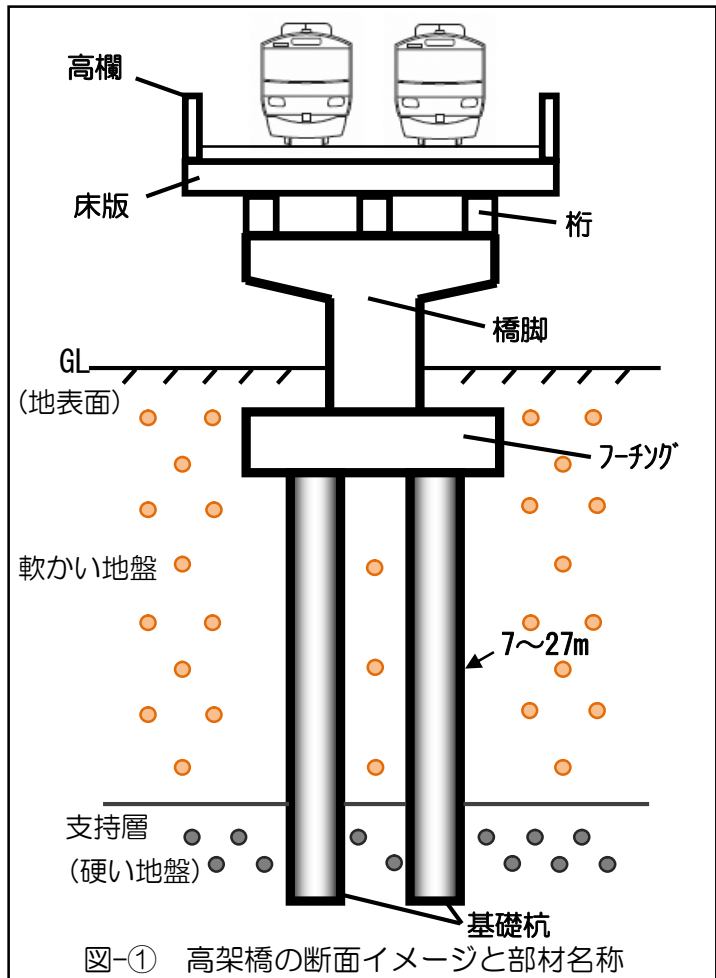


図-① 高架橋の断面イメージと部材名称

### ~お知らせ~

相模鉄道株のホームページでも、連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「事業に関するお知らせ」をご覧ください。こちらもお知らせをご利用ください。

ホームページアドレス：<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>

### ~お問合せ~

○ 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当

Tel 045 (671) 2792

○ 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 鉄道カンパニー 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所

Tel 045 (335) 6733



日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は、現在の工事進捗状況（高架橋の基礎杭工事、仮下り線切替え工事に伴う軌道敷設状況）と基礎杭の施工方法についてお知らせいたします。

## 高架橋の基礎杭工事について

## 👁️星川駅部の基礎杭25本を施工

以前よりお知らせしてまいりました、星川駅部における1番線の南側で10本と仮3番線の切替えにより広く空いた上下線間（2番線と仮3番線の間）で15本の計25本の基礎杭を施工しました（写真-①参照）。今後は、杭のまわりに高架橋の柱を受けるためのコンクリート基礎の構築を進めていきます。また、天王町1号から2号踏切間の南側においては、3月末までに17本の基礎杭を施工する予定です（写真-②参照）。施工箇所に関しましては、次ページの事業計画位置図（図-①）を参照下さい。



写真-① 基礎杭10本施工後の1番線南側  
（2、3番線間においても15本施工）



写真-② 天王町1号～2号踏切間南側の  
杭施工風景（3月末までに17本施工予定）

## 仮下り線切替え工事に伴う軌道敷設について

今年の秋に当事業で3回目の線路切替え工事として、約1.5kmにわたり現在の下り線を北側に切替える工事を予定しています。現在は広く空いた仮上り線と下り線の間で事前に施工できる箇所の軌道の敷設を行っており、天王町1～2号踏切間において225mの敷設が完了しております（写真-③参照）。今回の仮下り線切替えは、1回目の仮上り線切替え時より1箇所多い工事区間の全6箇所で、事前に敷設した軌道と既存の軌道を接続させる工事を行なう予定です。なお、切替え日程、詳細に関しては決定次第別途お知らせします。

## 👁️仮下り線軌道敷設開始



写真-③ 天王町1～2号踏切間における  
仮下り線敷設状況



## ホシテン豆知識(その6) 基礎杭の施工方法について

今回の事業にまつわるキーワードや情報についてお知らせするコーナーです。

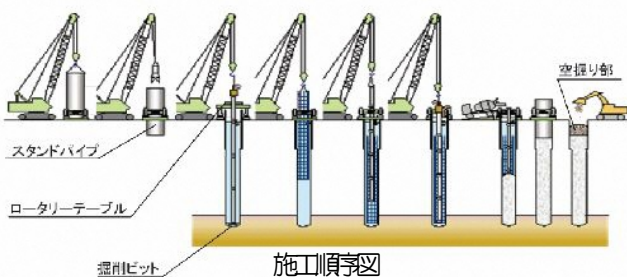
現在施工している天王町1～2号踏切間の南側など線路から離れており十分な作業高さが確保できる箇所の基礎杭工事は、リバースサーキュレーションドリル工法（リバース工法）で、星川駅のように線路に近接する箇所や架線などにより作業高さに制限のある線路内の箇所の基礎杭工事は、トップドライブリバース工法（TBH工法）で施工しています。今回はそれぞれのコンクリート場所打ち杭工法について紹介します。

### リバース工法

#### 概要

クレーンで支持した掘削ビットを回転させることで掘削し、土砂を泥水とともに地上に吸上げ排水した後、水を再循環させ掘削後の孔壁を保持し、鉄筋かごを建込み、コンクリートを打込むことで杭を築造する工法です。

- ①掘付け
- ②掘削
- ③スライム処理
- ④鉄筋かご建込み
- ⑤二次スライム処理
- ⑥コンクリート打設
- ⑦養生
- ⑧スラストパイプ引抜き



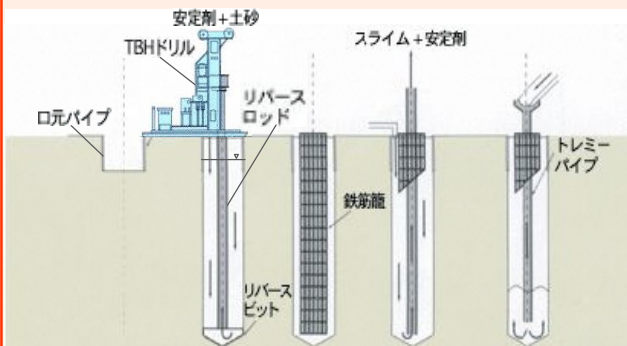
#### 特徴

- ・低騒音・低振動で市街地工事に適している
- ・掘削深度 70m で杭径は 800～4000mm である
- ・軟らかい地盤でも安全に施工できる

### TBH工法

#### 概要

従来のリバース工法に加えて、狭小、低空間の条件下でも迅速かつ容易に施工することが可能であり、線路近接箇所でも多数採用されている工法です。



- ①スラストパイプ建込み
- ②掘削
- ③鉄筋建込み
- ④スライム処理
- ⑤生コン打設

#### 特徴

- ・施工時の騒音・振動が極めて低いレベルである
- ・機械が小型のため狭小な敷地での施工が可能
- ・高架下など作業高さが低い場合でも施工が可能
- ・掘削深度 50m で杭径は 600～2000mm である

### ～お問合せ～

○ 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当

Tel 045 (671) 2792

○ 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 鉄道カンパニー星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所

Tel 045 (335) 6733

ホームページアドレス：<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は、現在の工事進捗状況（高架橋の柱受け基礎工事、仮下り線敷設工事）についてお知らせいたします。

## 高架橋の基礎杭工事について

### 星川駅において柱受け基礎の築造開始

現在までに、線路を北側に移設することで空いたスペースや営業線に支障しない南側において本設高架橋の基礎杭を打設しており、全基礎杭の約10%にあたる47本の打設が完了しました。また、星川駅中央付近から海老名方の2～3番線間において、鋼製の高架橋と基礎杭を接続するためのアンカーフレームの設置※(写真-①参照)と高架橋の柱を受けるための基礎の築造(写真-②参照)を開始しました。今後は星川駅横浜方の2～3番線間についても順次施工していき、今年秋に予定している仮下り線切替えまでに25箇所の築造を予定しています。※豆知識「星川駅の高架橋について」参照



写真-① アンカーフレームの設置



写真-② 柱受け基礎築造後の様子

## 仮下り線切替え工事に伴う 軌道敷設について

### 仮下り線約700mの軌道敷設完了

今年の秋に、当事業で3回目の線路切替え工事として約1.5kmにわたり、現在の下り線を北側に切替える工事を予定しています。現在は上り線を切替えたことにより広く空いた線路内で、事前に施工できる箇所の軌道を敷設しており(写真-③～⑤)、5月末時点で約700mの敷設が完了しました。今回の切替え工事において事前に軌道が敷設できない箇所が、平成19年秋に行なわれた1回目の仮上り線切替えよりも1箇所多い6箇所となり、厳しい条件下での切替え工事となる予定です。切替え日程、詳細に関しては次号にてお知らせいたします。

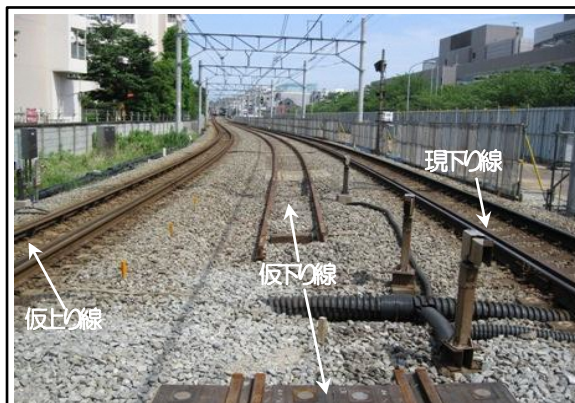


写真-③ 天王町1号～2号踏切付近軌道敷設状況  
(天王町2号踏切より横浜方面を望む)



写真④ 天王町2号～3号踏切間軌道敷設状況  
(天王町3号踏切付近より横浜方面を望む)



写真⑤ 星川4号～6号踏切間軌道敷設状況  
(星川4号踏切付近より海老名方面を望む)

## ホシテン豆知識(その7) 星川駅の高架橋について

今回の事業にまつわるキーワードや情報についてお知らせするコーナーです。

前ページでアンカーフレームの設置についてご案内しましたが、このアンカーフレームは鋼製の高架橋柱と基礎を接続するための装置です。今回の連立事業における高架橋は大部分がRC（鉄筋コンクリート）構造ですが、星川駅部の高架橋だけは鋼製構造の高架橋となります。

将来の星川駅は高架上においても2面のホームと4本の線路を要し、さらに3階層の高架橋となることから、他の区間の高架橋より大きな構造となります。このため、RC構造で設計した場合、高架橋の柱や梁（はり）などの部材寸法が大きくなることや、鉄筋の組立てやコンクリート打設等の作業が膨大になり、線路内での工事に適しません。

これに対し、鋼製構造の場合は工場で作成し現場で順次架設していただけることから、図-①の通り、線路の間や直上で高架橋の構築を行う今回の星川駅のような施工環境においては品質面や工程短縮の面において優れているため、鋼製構造を採用しています。

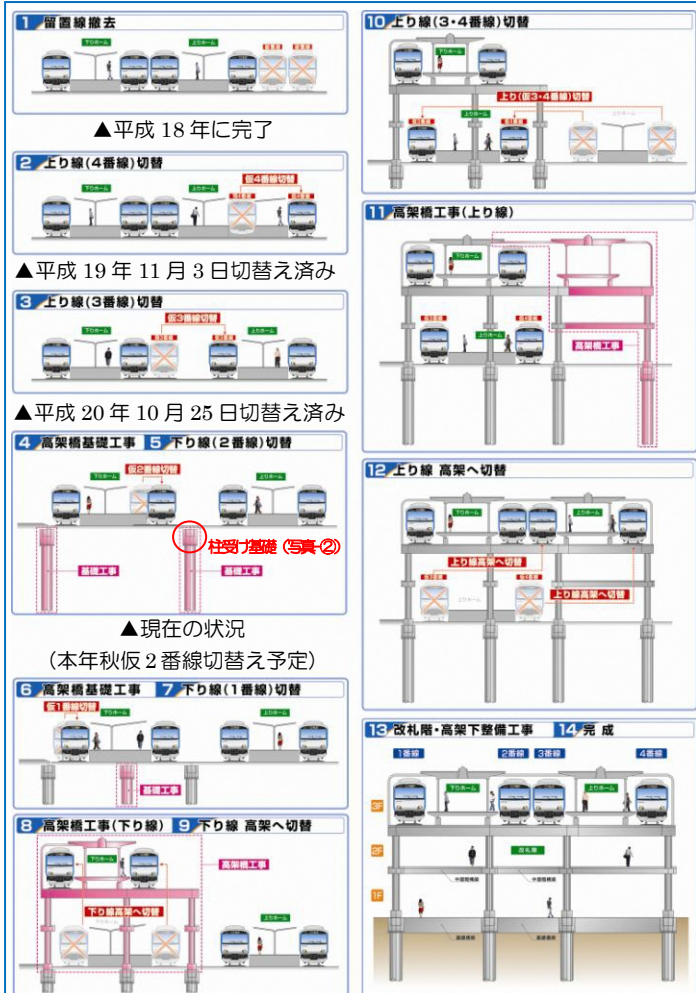


図-① 星川駅施工ステップ図

### ～お問合せ～

○ 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当

Tel 045 (671) 2792

○ 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 鉄道カンパニー星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所

Tel 045 (335) 6733

ホームページアドレス：<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は仮下り線切替え工事、星川駅ホーム切替え工事、星川グランドの駐車場移設についてお知らせいたします。

## 仮下り線への線路切替え工事について

## 切替え工事の日程が決定しました

以前よりお知らせしてまいりました、下り線路を仮の線路に切替える工事の日程が決定しました。

**工事日程：平成21年10月31日（土）22：00～11月1日（日）6：00【始発列車前】**

切替え工事当日は、平成19年10月に行なわれた仮上り線切替え時よりも1箇所多い6箇所、事前に敷設しておいた仮下り線と現在の下り線とを接続する工事を行ないます（図-①参照）。なお、荒天等により工事が出来ない場合は、11月7日（土）～11月8日（日）の同時刻に延期して工事を行う予定です。また、切替え工事当日は大勢の作業員が工事に携わり、ご迷惑をおかけすることとなりますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

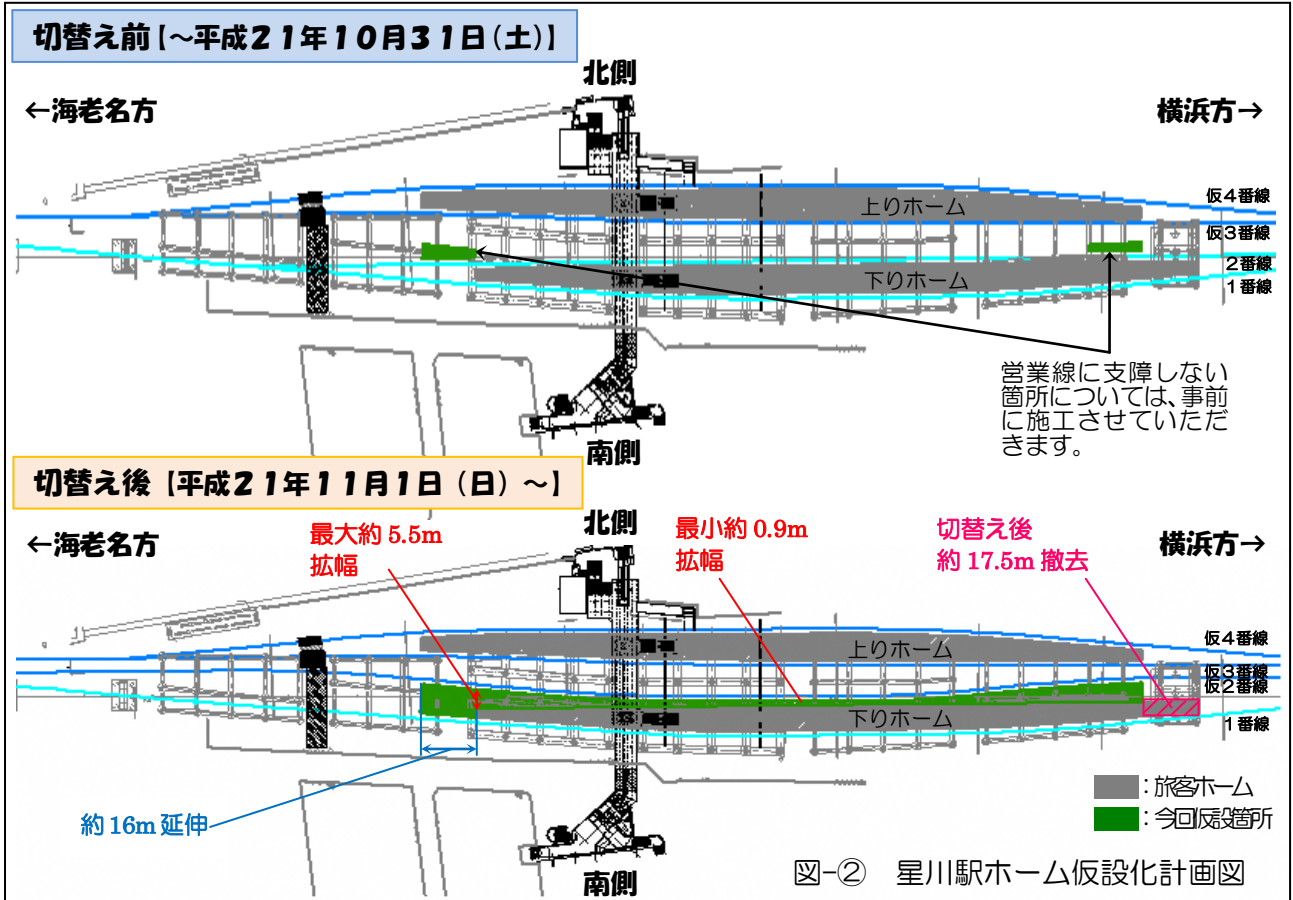
現在、当日夜の切替え口以外において営業線に支障しない範囲で仮下り線の線路の敷設を行っており、約1.5kmの工事区間のうち90%程度が完了しています（写真-①）。



## 星川駅ホーム切替え工事について

# 星川駅下りホームが拡がります

今回の仮下り線切替え工事で、現在の2番線を北側に移設するため、星川駅のホームが海老名方で最大約5.5m、中央付近で最小約0.9mほど拡がります（図-2参照）。また、今後の施工の過程で支障するため、下りホーム横浜方の約17.5mを撤去し、海老名方に約16mほど延伸させていただきます。

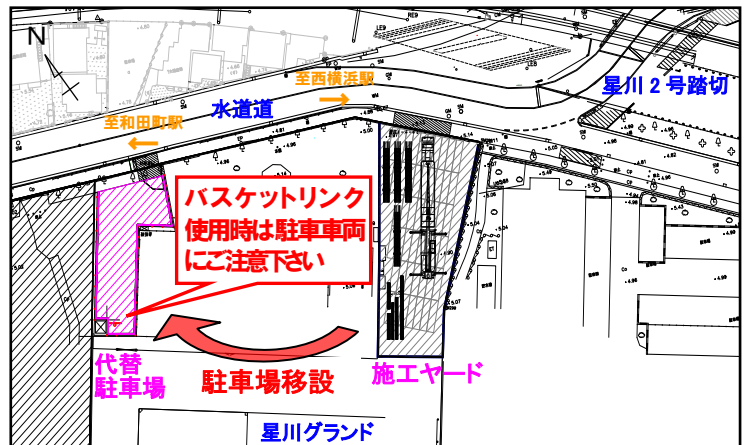


## お知らせ

# 星川グラウンドの駐車場の位置が変わります

仮下り線切替え後に広く空いた南側のスペースで、本設の高架橋を施工していきます。これに伴い、現在の星川グラウンドの駐車場を平成21年10月31日から約2年間、施工ヤードとして使用させていただき、代替の駐車場を現在のバスケットリンク付近（テニスコート西側）に整備します（図-3参照）。

ご迷惑おかけしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## ～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045(671)2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045(335)6733

ホームページアドレス：<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は現在までの工事進捗状況等についてお知らせします。

## 仮下り線への線路切替え工事について

## 一切替え工事が無事完了しました

以前よりお知らせしてまいりました、下り線路を北側の仮下り線路に切替える工事を、平成21年10月31日（土）夜間から11月1日（日）早朝にかけて実施完了致しました。

当日は、700人を超える作業員が工事区内の6箇所では軌道の切替えや架線の調整、信号設備の切替えなどを行いました。また、星川駅下り線ホームにおいては22:00過ぎから線路移設、2番線のホーム拡幅工事を行ないました（写真-①～④参照）。



写真-① 人力による軌道振込み作業（天王町1号踏切横兵方）



写真-③ 星川駅2番線のホーム拡幅作業（海老名方を望む）



写真-② 架線切替え調整作業（天王町3号踏切横兵方）

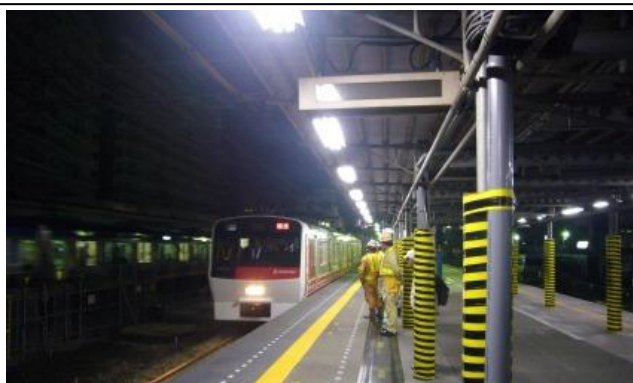


写真-④ 5時10分頃仮下り線を走行する試運転列車（星川駅下りホームより横兵方を望む）

当日の夜は、沿線にお住まいの方々にご迷惑をおかけしましたが、皆様のご協力により無事作業を完了することができました。あらためて深く感謝いたします。

今後の予定としては旧下り線、架線を撤去し、空いたスペースに将来の本設高架橋の基礎杭を施工、星川駅下りホームではホームの拡幅に合わせ、上屋の改造を行います。

また、来年は星川駅の1番線を北側に切替える工事を予定しています。

踏切長縮小工事について

星川1号、2号、4号踏切の踏切長が短くなりました

下り線を北側の仮下り線に切替えたことで、従来の広く空いていた上下線間が縮まりました。それに伴い、踏切長を下表の通り縮小します。

星川1号踏切は11月11日、星川2号踏切は11月7日、星川4号踏切は12月12日にそれぞれ縮小しました（写真-⑤、⑥参照）。残りの踏切に関しても支障している既設設備を撤去次第順次縮小し、年度内には縮小を完了する予定です。

踏切道名	踏切長：m (切替前→切替後)	備考
天王町1号	11.5→8.6	
天王町2号	12.8→8.9	
天王町3号	24.3	踏切長の変更なし
星川1号	19.8→14.6	11月11日縮小済み
星川2号	24.7→11.5	11月7日縮小済み
星川3号	12.5	踏切長の変更なし
星川4号	15.9→10.6	12月12日縮小済み
星川6号	11.4	踏切長の変更なし



写真-⑤ 星川1号踏切の現況 (南側から北側を望む)

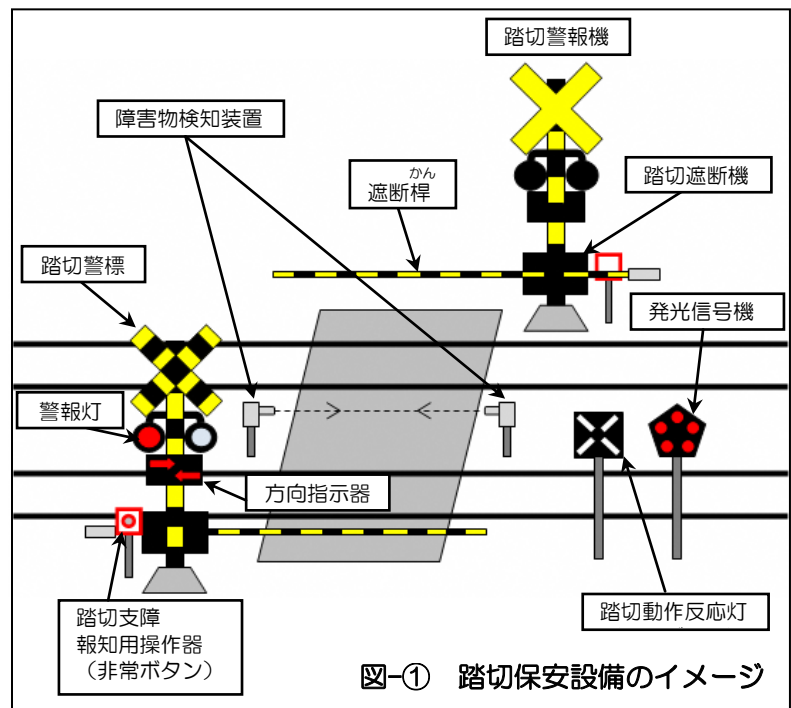


写真-⑥ 星川2号踏切の現況 (南側から横兵方を望む)

ホシテン豆知識(その8) 踏切保安設備について

今回の事業にまつわるキーワードや情報についてお知らせするコーナーです。

前段で踏切長縮小工事についてお知らせしましたが、今回は踏切保安設備についてご紹介します。踏切は遮断桿の開閉により、軌道と道路を遮断することで踏切での安全な交通を確保するものですが、様々な機器が連動して動作しています（図-①参照）。通常は進行する列車に対し、踏切動作反応灯で踏切遮断機が降下完了したことを知らせていますが、万が一列車接近時に障害物等が支障した場合、障害物検知装置（検知方法は光式など）が作動し、踏切の上下線の手前に設置されている発光信号機が点灯します。（非常ボタンの操作時にも同様）これにより、踏切道内に車や人が取り残されてしまった場合、進入してくる列車に知らせることが出来ます。



～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
  - 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733
- ホームページアドレス：<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>



日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は現在までの工事進捗状況（高架橋の基礎杭工事、施工ヤード整備、星川2号踏切切替え工事）についてお知らせします。

## 高架橋の基礎杭工事について

## 本設高架橋の基礎杭工事を行なっています

現在、星川駅の下りホーム下、海老名方・横浜方の1～2番線間で本設高架橋の基礎杭工事の一環として、掘削、鉄筋かご建込み、コンクリート打設をすすめています。ホーム下の施工については現在の下りホームと上屋が支障するため、ホームと上屋を開閉し施工を行なっています（写真-①参照）。また、天王町1号踏切～天王町3号踏切にかけては高架橋の基礎杭工事に先がけ、鋼矢板の打設※を行なっています（写真-②参照）（裏面下図（事業区間位置図）参照）。



写真-①星川駅下りホーム下鉄筋かご建込み状況



※鋼矢板：一列に並べて壁面をつくり、土砂の崩壊や水の浸入を防ぐ鋼製板状の仮設杭のこと

写真-② 鋼矢板打設状況（天王町1号踏切横浜方）

## 施工ヤード整備について

## 星川1～6号踏切間で施工ヤードを整備しています

平成21年10月31日の夜間に行なった仮下り線の切替え後、旧下り線の撤去などを行ない、本設高架橋の構築等のための施工ヤードの整備をしています。

今年度中にヤード整備を完了させ、順次、本設高架橋の基礎杭打設の準備に入る予定です（写真-③、裏面下図（事業区間位置図）参照）。

### ～お知らせ～

相模鉄道株のホームページでも、連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「事業に関するお知らせ」をご覧いただけます。こちらもおわせてご利用ください。

ホームページアドレス：

<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>



写真-③ 施工ヤード整備状況（星川3号踏切付近から海老名方を望む）

星川2号踏切切替え工事について

星川2号踏切を海老名方に切替えました

星川2号踏切については、従来の踏切位置では本設高架橋の基礎杭や橋脚の施工に支障となるため、2月25日の夜間から26日の早朝にかけて、踏切を海老名方に約5m切替える工事を行いました（写真-④、⑤、右図（星川2号踏切切替え図）、下図（事業区間位置図）参照）。今後は、杭施工に向けた準備工事を進めていきます。

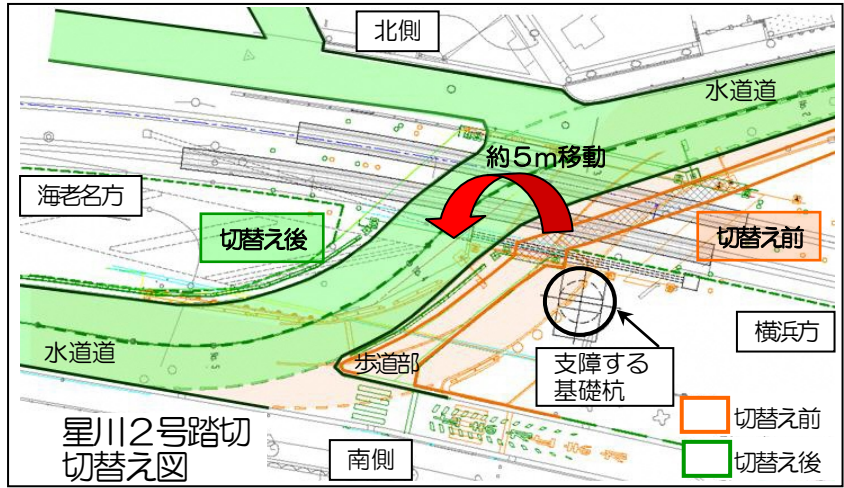
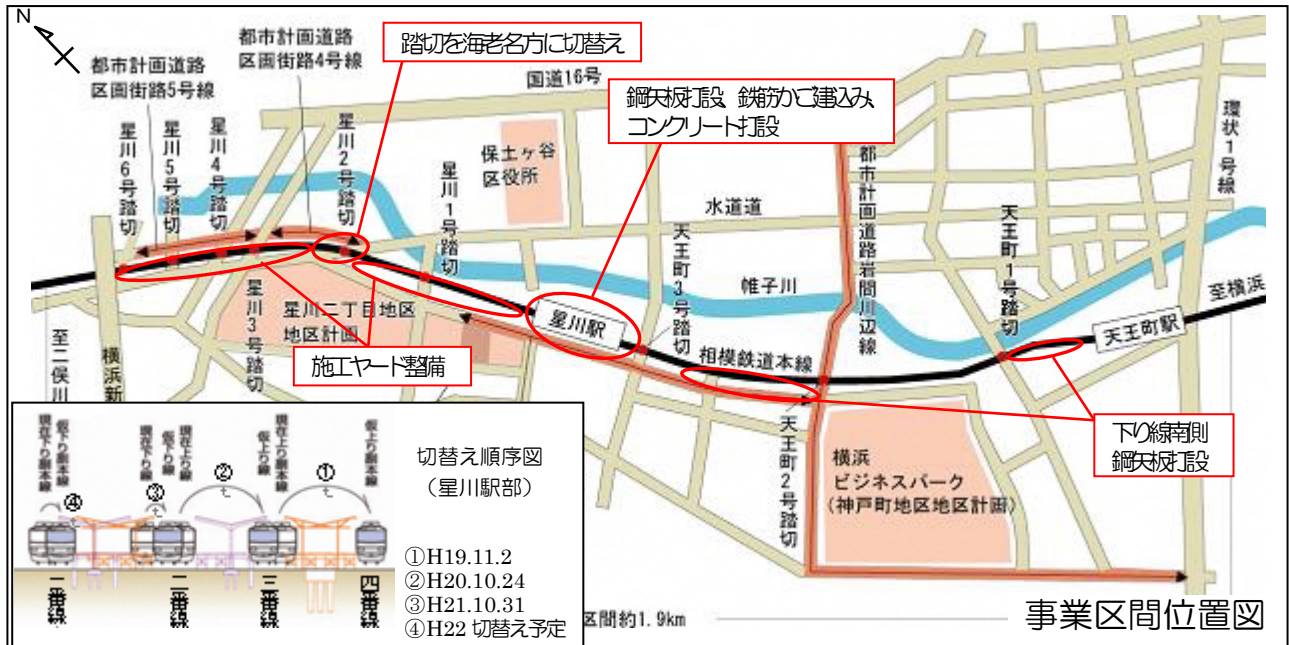


写真-④ 切替え前（南側から北側を望む）



写真-⑤ 切替え後（南側から北側を望む）



～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

# 星天ニュース

第16号

発行日:平成22年6月18日

発行:横浜市道路局

編集:相模鉄道株式会社

～相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は現在までの工事進捗状況（天王町3号踏切部の高架橋工事、星川駅1番線の線路切替え工事、星川駅部の高架橋（鋼製）の製作状況）についてお知らせします。

## 高架橋の柱の工事について

☞天王町3号踏切部の高架橋の工事をしています。

現在、星川駅下りホームの横浜方において、天王町3号踏切上部をまたぐ高架橋の工事をしています。5月21日（金）と6月7日（月）の夜間に鋼製の柱を建てる工事、及び梁の一部を架ける工事を行いました（写真-①、②参照）。今後は、星川駅の1番線切替え後に南側の柱の施工に入る予定です。



写真-① 天王町3号踏切の高架橋柱の状況  
（天王町3号踏切から海老名方を望む）



写真-② 天王町3号踏切の高架橋梁の架設状況  
（天王町3号踏切から海老名方を望む）

## 星川駅1番線の線路切替え工事について

☞星川駅1番線線路の切替えに伴う準備工事をしています。

本年度の秋に星川駅の1番線を北側へ移動させる工事を予定しています。電車の往来に支障しない箇所の線路は事前に敷設しておき、切替え当日の夜間に下り線ホームの幅を縮小し、線路をそれぞれ北側に振り、事前に敷設しておいた線路と接続します。この切替えにより、既設の線路が全て北側に移設されたこととなります（図-①参照）。

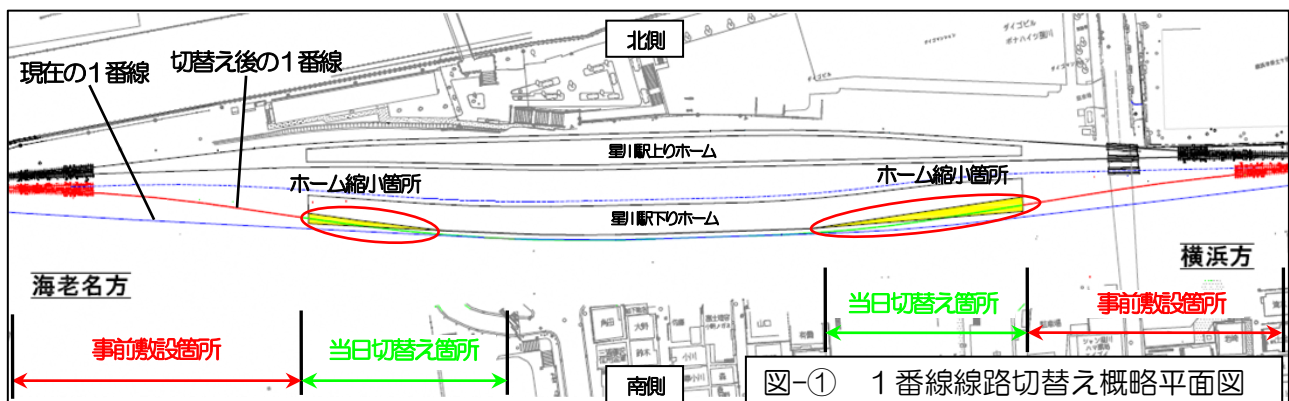


図-① 1番線線路切替え概略平面図

星川駅部の高架橋（鋼製）の製作について

👉 工場で星川駅部の高架橋の製作が進んでいます。

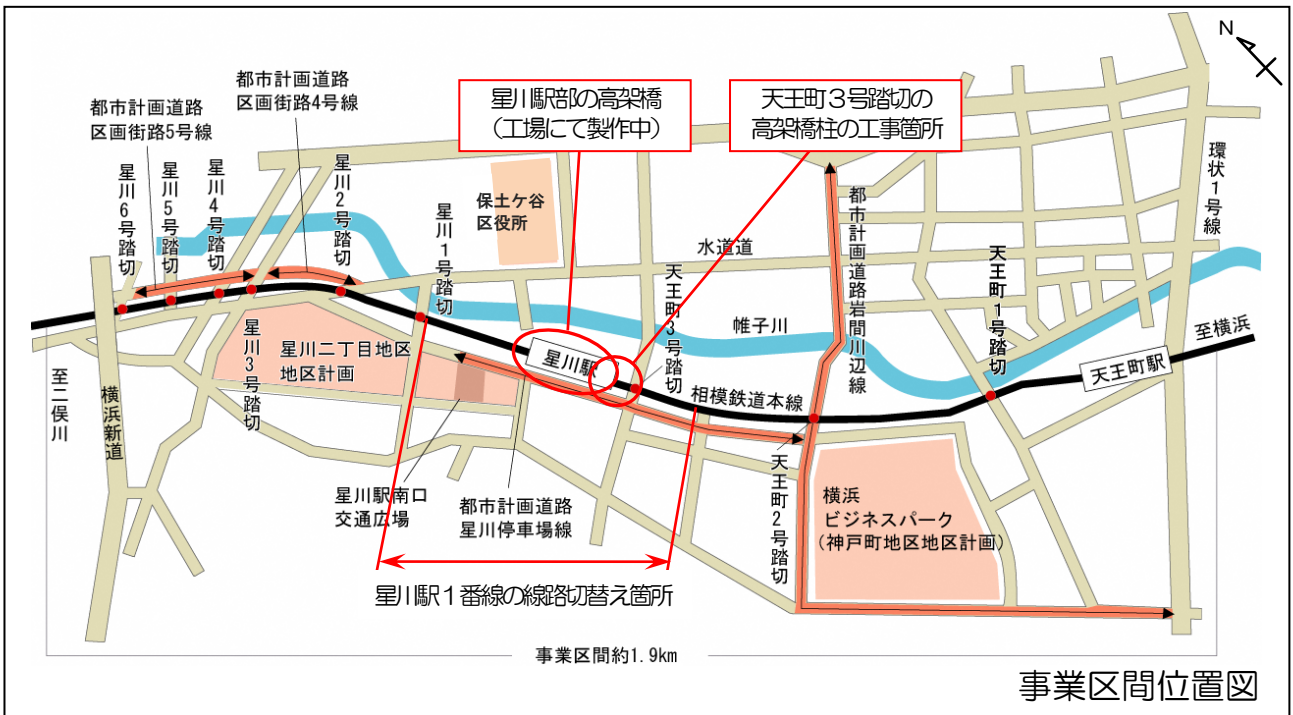
現在、工場にて星川駅部の高架橋の製作が進んでいます（写真-③、④参照）。工場では各パーツに加工された鋼材を溶接やボルトで仮に組立て、実際に現場で組み立てられるかを事前に確認します。仮組立の確認を行った後、現場に搬入され架設されます。



写真-③ 星川駅部高架橋仮組立状況



写真-④ 星川駅部高架橋柱仮組立状況



事業区間位置図

～お知らせ～

星天ニュースは横浜市ホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

# 星天ニュース

第17号

発行日：平成22年10月18日

発行：横浜市道路局

編集：相模鉄道株式会社

～相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は現在までの工事進ちょく状況等についてお知らせします。

星川1番線の線路切替え工事について

**切替え工事が無事完了しました。**

平成22年9月24日（金）夜間から9月25日（土）早朝にかけて、星川駅1番線（下り待避線）の線路を北側に切替える工事を実施しました。（裏面図-②参照）当日は天王町3号踏切付近～星川1号踏切付近において約350人の作業員により、星川1番線のホーム縮小、線路切替え、架線や信号設備などの切替え、調整等の工事を実施しました。（写真-①～③参照）



写真-① 星川駅下りホーム縮小作業  
（星川駅1番線ホームより横浜方を望む）



写真-② 人力によるレールの振込み作業  
（星川駅1番線より海老名方を望む）



写真-③ 架線切替え調整作業  
（星川駅1番線より北側を望む）

当日の夜は沿線にお住まいの方々にご迷惑をおかけしましたが、無事作業を完了することができました。あらためて深く感謝いたします。この切替えにより、既設の線路が全て北側に移設されたこととなります。

今後は切替え前に使用していたレールや架線などを撤去し、本設高架橋の施工に入る予定です。また、天王町3号踏切と星川1号踏切の踏切長を短くする工事を実施します。（下表参照）

踏切道名	踏切長：m （現在→縮小後）	備考
天王町3号踏切	24.3→17.3	11月中旬 夜間縮小予定
星川1号踏切	14.6→8.4	10月下旬 夜間縮小予定

## 高架橋の柱の施工が進んでいます。

現在、天王町2号～3号踏切の南側に設置する高架橋の柱の構築準備を進めています。(写真-④、図-②参照) 今年度末までに同区間においては約30本の柱が立ち上がる予定です。また、星川駅のホーム中央部においては、1～2番線をまたぐ形で高架橋の鉄骨の架設を進めていきます。(図-①、②参照)



写真-④ 高架橋の躯体構築状況  
(天王町2号～3号踏切間南側から横浜方を望む)

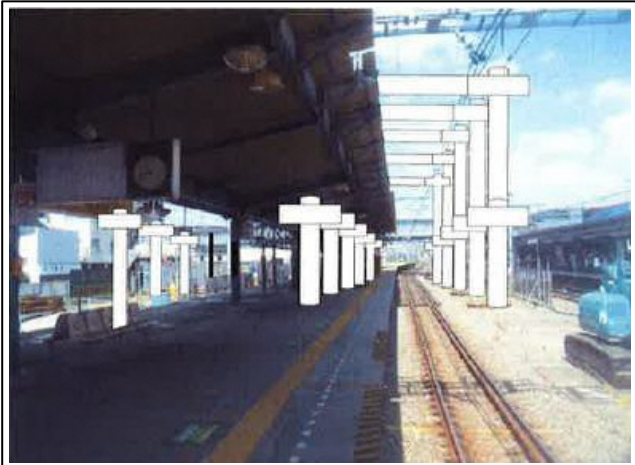
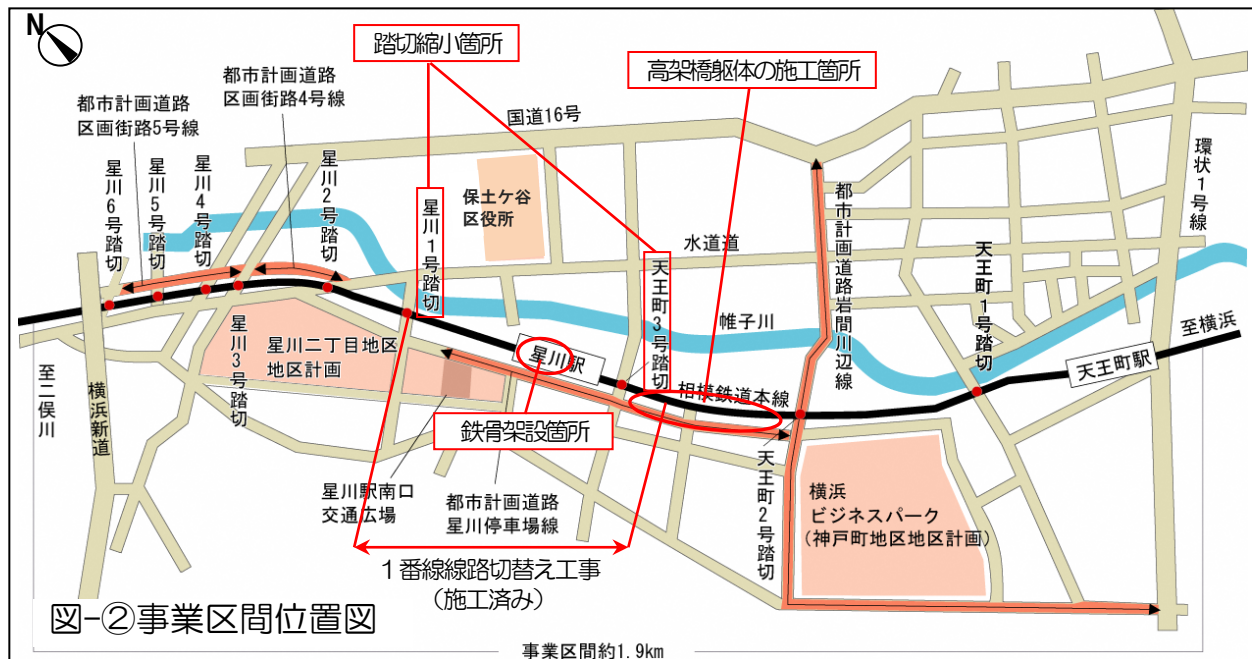


図-① 星川駅1・2番線ホームイメージ図  
(星川駅下りホーム中央部から海老名方を望む)



### ～お知らせ～

星天ニュースは横浜市ホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株式ホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

### ～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

# 星天ニュース

第18号

発行日：平成22年12月27日

発行：横浜市道路局

編集：相模鉄道株式会社

～相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は現在までの工事進ちょく状況等についてお知らせします。

## 星川駅部の鉄骨架設について

☞星川駅において高架橋の鉄骨を架設しています。

現在、星川駅中央部から海老名方の下り線側で高架橋の鉄骨架設を行っています。（写真-①、②参照）

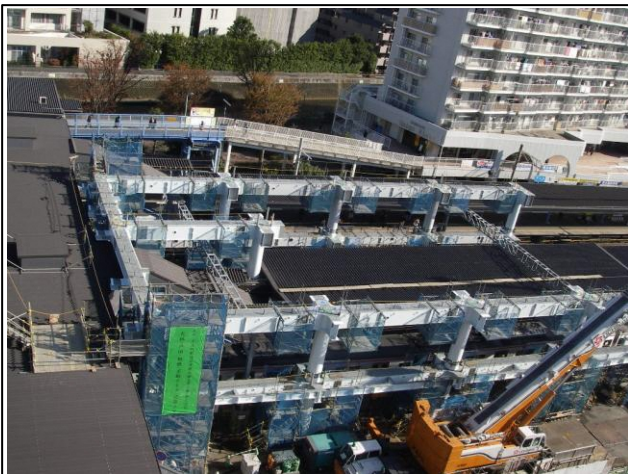


写真-① 星川駅鉄骨架設状況（横浜方）  
（南側から北側を望む）



写真-② 星川駅1～3番線間鉄骨架設状況  
（下りホーム横浜方から海老名方を望む）

星川駅は鉄骨による3層構造の高架橋となります。このうち2階部分には改札口ができます。また3階部分は電車が走り、乗降ホームができます。

星川駅の鉄骨架設のうち、今回は下り線側の柱と最上部の梁（緑色部）の架設を行っていきます。中層階の梁（赤色部）は、上下線が全て高架上に切替った後に架設します。

現在は星川駅中央部を中心に架設を行っていますが、来年度には星川駅の海老名方や横浜方についても鉄骨の架設を行っていく予定です。（図-①参照）

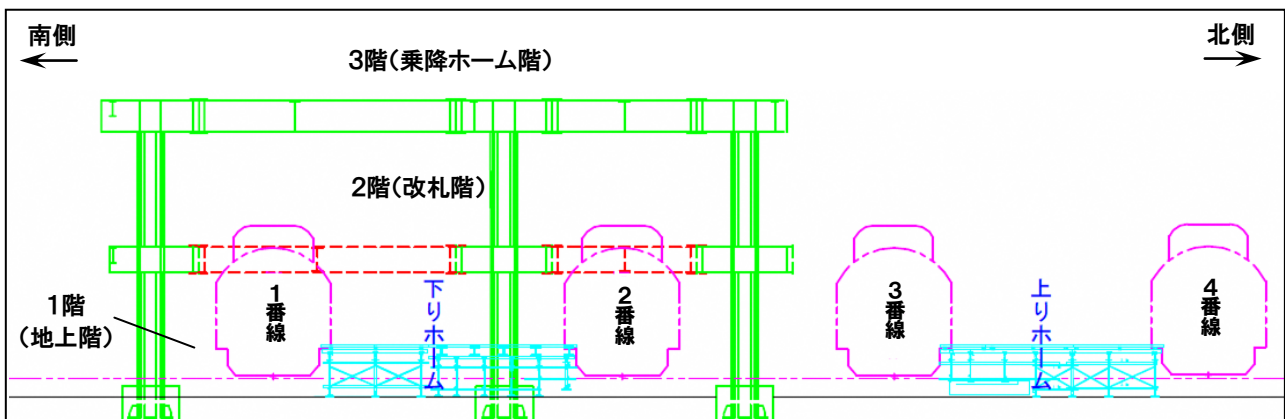


図-① 星川駅中央部付近鉄骨架設イメージ図  
（今回の施工では緑部分の架設を進め、2階の床部分（赤点線部分）については、上下線が高架上に切替った後に架設を予定しています。）

既存の踏切の安全対策として踏切長の縮小工事を実施

## 天王町3号、星川1号踏切の踏切長が短くなりました。

星川駅1番線の線路を北側に移設したため、天王町3号踏切付近から星川2号踏切付近間において、従来広く空いていた上下線間が縮まりました。これに伴い天王町3号踏切と星川1号踏切の踏切長を短くする工事を実施しました。(天王町3号踏切：24.3m→14.3m、星川1号踏切：14.4m→9.2m)(写真-③、④参照)

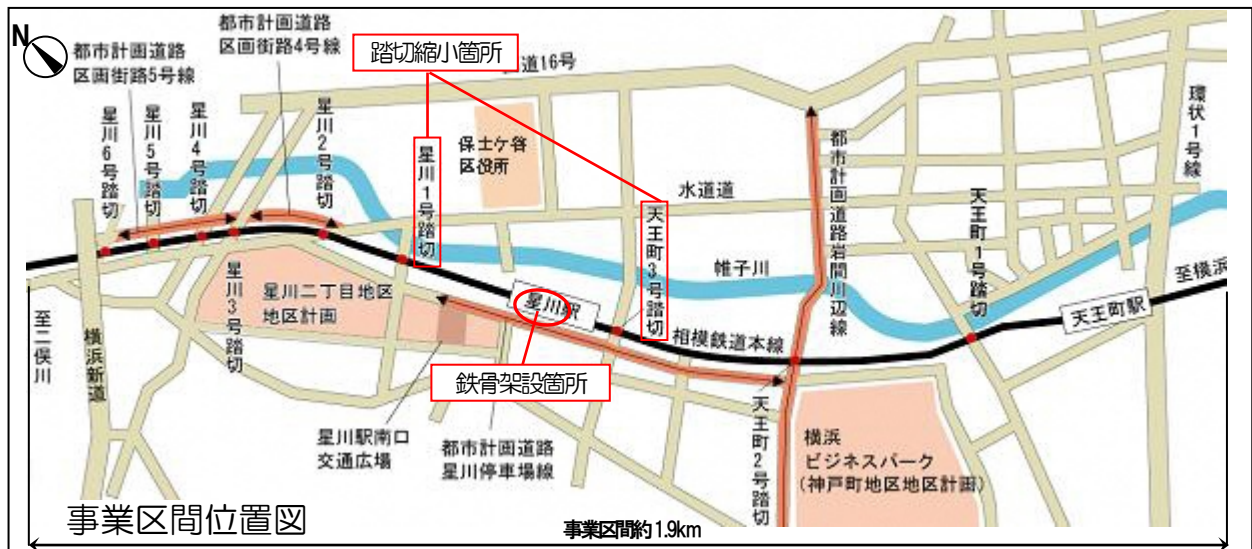
平成19年度から事業区間内の踏切長が長い状態が続いていましたが、これで全ての踏切の踏切長が短くなりました。



写真-③ 天王町3号踏切の踏切長縮小状況  
(南側から北側を望む)  
(踏切長を 24.3m→14.3mに縮小)



写真-④ 星川1号踏切の踏切長縮小状況  
(北側から南側を望む)  
(踏切長を 14.4m→9.2mに縮小)



### ～お知らせ～

星天ニュースは横浜市のホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株式のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

### ～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733



日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は現在までの工事進ちょく状況と、デジタル放送移行に伴う現況調査及び立体化後の予測についてお知らせします。

## 星川駅部の鉄骨架設について

### 星川駅の中央部付近の下り線側において鉄骨架設を進めています。

平成22年10月から開始した星川駅中央部付近の下り線側の鉄骨架設については、現時点までに延長約90mの架設が進んでいます。(写真-①、②参照)

今後は、ホーム階となる3階の床面の施工を進めていきます。また、星川駅下り線の海老名方や横浜方についても鉄骨の架設を行っていく予定です。



写真-① 星川駅鉄骨架設状況  
(海老名方から横浜方を望む)



写真-② 星川駅鉄骨架設状況 (全体) (南側から北側を望む)

## 本設高架橋の柱の施工について

### 天王町2号～3号踏切間で本設高架橋の柱の施工を行なっています。

現在、天王町2号踏切～3号踏切間において本設高架橋の柱の施工を行っており、20本の柱が立ち上がっています。(写真-③参照)

来年度は、同区間において残りの下り線側16本の高架橋柱、天王町第3架道橋の基礎杭、柱の架設等を順次進めていく予定です。

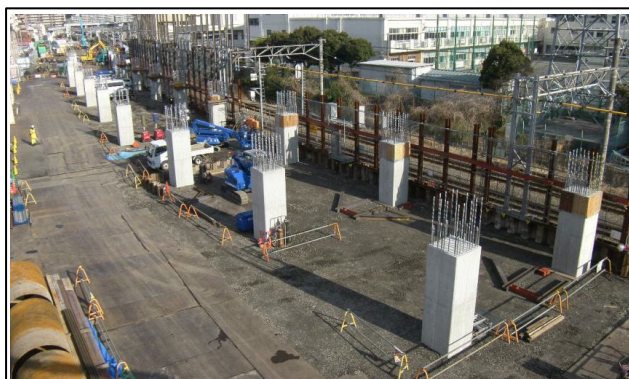


写真-③ 本設高架橋の柱の施工状況  
(天王町2号～3号踏切間において横浜方から海老名方を望む)

星川第2架道橋の製作について

👉 工場で星川第2架道橋の製作が進んでいます。

現在、工場にて星川2号踏切道（水道道）交差部に架かる星川第2架道橋の工場製作が進んでいます（写真-④参照）。また、現場では桁を支持する杭（写真-⑤参照）と柱の施工を進めております。



写真-④ 星川第2架道橋製作状況  
（工場での仮組み検査）

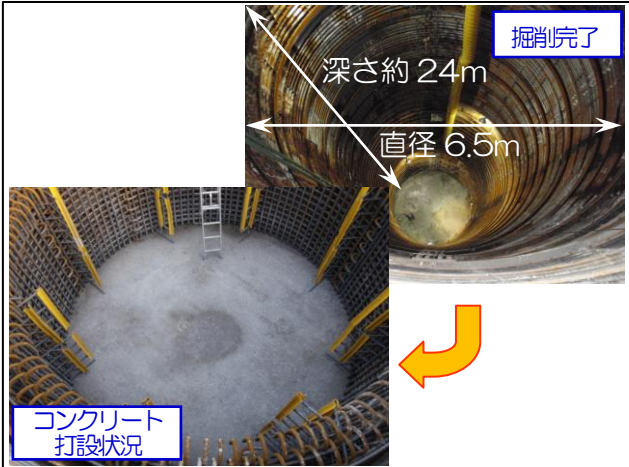


写真-⑤ 星川第2架道橋基礎杭施工状況  
（掘削完了からコンクリート打設まで）

お知らせ

👉 「テレビ電波のデジタル放送移行に伴う電波障害調査」の閲覧について

内 容：デジタル放送の現況調査および相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業による電波障害予測について次の通り閲覧を実施いたします。

閲覧・問合せの期間：平成23年4月1日～4月28日（土、日、祝日を除く） 8：45～17：15

閲覧場所：●横浜市道路局企画課 鉄道交差調整担当 横浜市中区港町1-1 横浜関内ビル7階

●相模鉄道株式会社星川・天王町付近連続立体交差工事事務所 横浜市保土ヶ谷区星川2-4

●横浜市 保土ヶ谷区区政推進課（2階10番窓口） 横浜市保土ヶ谷区川辺町2-9

問合せ先：横浜市 道路局 企画課 鉄道交差調整担当 TEL 045（671）2792

※尚、5月以降（土、日、祝日を除く）は、横浜市道路局企画課鉄道交差調整担当及び相模鉄道株式会社星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所において、随時対応いたします。



～お知らせ～

星天ニュースは横浜市のホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

～お問合せ～

○ 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当

Tel 045（671）2792

○ 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所

Tel 045（335）6733

# 星天ニュース

第20号

発行日:平成23年6月17日

発行:横浜市道路局

編集:相模鉄道株式会社

～相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は現在までの工事進ちょく状況等についてお知らせします。

## 本設高架橋の躯体構築について

☞本設高架橋の柱、躯体の工事が進んでいます。

天王町1号踏切付近から星川6号踏切にかけて、下り線を高架化するための基礎杭工事については概ね完了し、現在、本設高架橋の柱および躯体の施工が進んでいます。今後も順次、柱および躯体の施工を進めていきます。星川駅部についても昨年に引き続き、鉄骨を架設していく予定です。(写真①～⑤参照)



写真① 天王町第2架道橋部橋脚施工状況  
(海老名方を望む)



写真② 天王町2号～3号踏切間橋脚施工状況  
(海老名方を望む)



写真③ 星川第1架道橋部橋脚施工状況  
(横浜方を望む)



写真④ 星川第2架道橋部橋脚施工状況  
(海老名方を望む)



写真-⑤ 星川駅鉄骨架設状況（南側から北側を望む）

## ホシテン豆知識(その9) 天王町2号踏切部の工事について

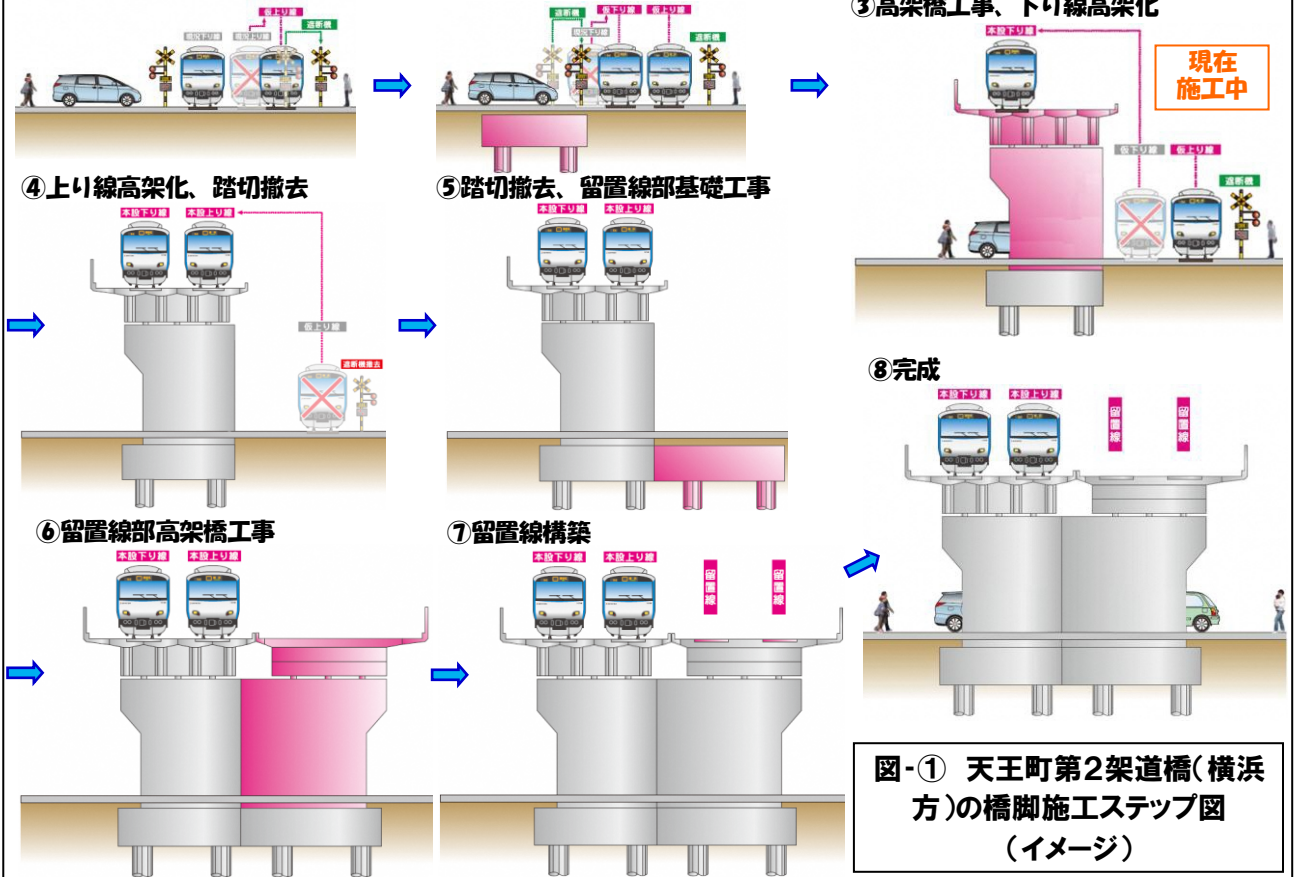
今回の事業にまつわるキーワードや情報についてお知らせするコーナーです。

下記ステップ図は天王町2号踏切の上空にかかる架道橋の橋脚部（横浜方）の施工を表しています。現在はステップ③の上下線を高架化するための躯体の施工を進めています。  
 ※なお、天王町2号踏切付近には高架上に3線の留置線ができる計画です。

①上り線切替え（平成19年11月）

②下り線切替え（平成21年11月）、基礎工事

③高架橋工事、下り線高架化



### ～お知らせ～

皇天ニュースは横浜市ホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 皇天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

### ～お問合せ～

○ 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当

Tel 045 (671) 2792

○ 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所

Tel 045 (335) 6733

# 星天ニュース

～相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

第21号

発行日：平成23年9月26日  
発行：横浜市道路局  
編集：相模鉄道株式会社

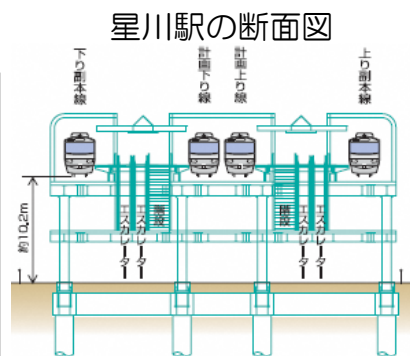
日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は工事進捗状況と事業計画の変更についてお知らせします。

## 完成目標を平成30年度に変更します

星川駅～天王町駅間の連続立体交差化は、平成14年9月の事業認可（都市計画）取得後、平成24年度の完成を目標に進めてきましたが、このたび、踏切や駅の安全対策、工事中の環境対策等の追加工事が必要になったこと、さらに、用地取得の遅れにより、**完成目標を平成30年度（6年間の延長）に変更**することになりました。今後は、平成30年度の完成目標が、1日でも早くなるよう検討を進めていきます。近隣にお住まいの方や駅を利用されている方には、多大なご不便をおかけしますが、ご理解くださるようお願いいたします。

また、1.9kmの区間にわたる耐震や景観対策による鉄道構造物の変更、法改正に伴う駅のバリアフリー化等の追加工事により、事業費は約90億円、増加することになりました。今後は、相模鉄道と共に一層の事業費削減が図れるよう、努めていきます。

## 星川駅の完成イメージができました



※ イメージパースについては計画中であり、変更になることがあります。

## 本設高架橋の構築について

# 本設高架橋の橋脚、躯体、星川駅部の鉄骨架設工事が進んでいます。

天王町1号踏切付近から星川6号踏切付近にかけて、下り線を高架化するための鉄道本体構造物の施工が進んでいます。(写真-①、③参照)

星川駅部では下り線中央部の鉄骨架設が完了し、現在、横浜方面の鉄骨を架設中です。平成24年3月頃には架設が完了する予定です。(写真-②参照)

今後も下り線を高架化するための施工を進め、星川駅部においては引き続き鉄骨架設、3階乗降ホーム階のスラブ(床面)の施工を順次進めていきます。



写真-① 天王町2号～3号踏切間橋脚施工状況 (海老名方を望む)



写真-② 星川駅部鉄骨架設状況 (横浜方を望む)



写真-③ 星川1号～2号踏切間橋脚施工状況 (海老名方を望む)



### ～お知らせ～

星天ニュースは横浜市のホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

### ～お問合せ～

○ 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当

Tel 045 (671) 2792

○ 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所

Tel 045 (335) 6733

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は現在までの工事進捗状況と星川第2架道橋の桁の架設についてお知らせします。

## 本設高架橋の構築について

### 本設高架橋の橋脚、星川駅部の鉄骨架設、3階乗降ホーム階のスラブ架設工事が進んでいます。

天王町1号踏切付近から星川6号踏切付近にかけて、下り線を高架化するための鉄道本体構造物の施工が進んでいます。（写真-①、②参照）

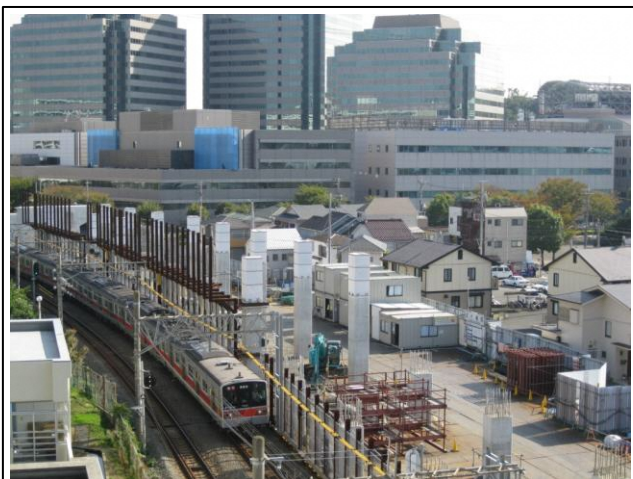


写真-① 天王町2号～3号踏切間橋脚施工状況  
（海老名方から横浜方を望む）



写真-② 星川2号踏切付近橋脚施工状況  
（海老名方から横浜方を望む）

星川駅部においては、下り線側約300mの範囲において鉄骨架設工事が進んでいます。（写真-③参照）高架橋本体の架設はほぼ完了し、現在、鉄骨の現場塗装、溶接、ボルト本締めおよび高架橋どうしをつなぐ鋼桁の架設を行っています。平成24年3月頃には下り線側の架設が完了する予定です。

中央部仮駅舎の横浜方においては3階乗降ホーム階のスラブ（床面）の架設を進めており、今後も順次架設を進めていく予定です。



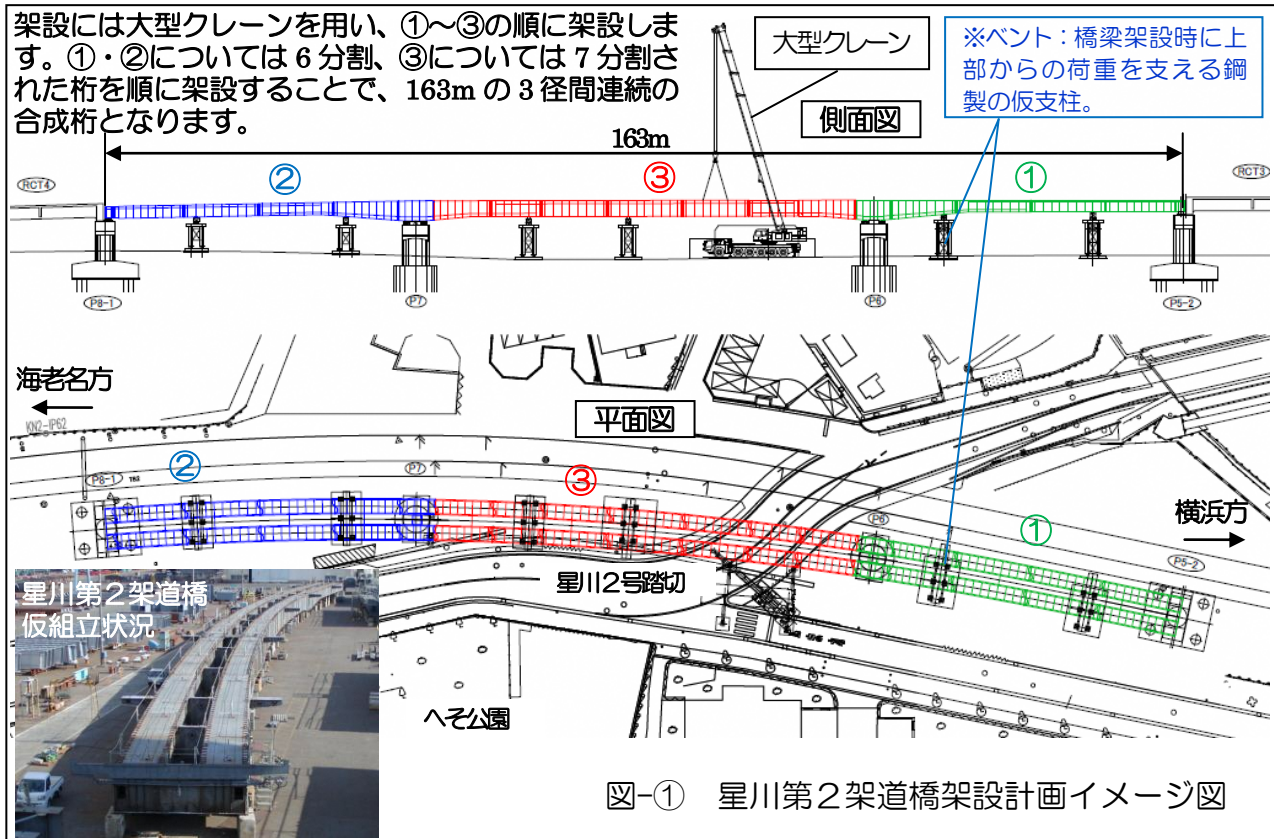
写真-③ 星川駅鉄骨架設、3階乗降ホーム階スラブ架設状況  
（南側から北側を望む）

## 星川第2架道橋の桁の架設について

## 星川第2架道橋の桁の架設が始まります。

星川2号踏切上部にかかる星川第2架道橋は、全長約163mで2本の橋脚をまたぐ3径間連続合成桁※となり、桁の製作は工場で行いました。桁架設は平成24年1月下旬頃からの予定で、現在、現地では架設に伴う準備工事として**ベント**※基礎の設置、組立てを行っています。(図-①参照)

※合成桁：鉄とコンクリートの複合構造で施工性に優れ、鋼材(引っぱりに強い)とコンクリート(圧縮に強い)の長所を併せもつ構造の桁。  
 連続桁：連続構造とすることで施工性・経済性に優れかつ桁の厚さを薄くすることができ景観的にも優れた構造の桁。



### ～お知らせ～

星天ニュースは横浜市ホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

### ～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733



日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は星川駅部と星川第2架道橋の工事進捗状況についてお知らせします。

## 星川駅部の工事進捗状況について

### 星川駅下り線側において鉄骨・3階乗降ホーム階のスラブ(床部)架設工事が進んでいます。

星川駅下り線側（約300m）の鉄骨架設工事については概ね完了しました。また、仮駅舎付近から海老名方の約200mの範囲においては3階乗降ホーム階のハーフプレキャストスラブ※の架設が完了しました。（写真-①参照）今後は引き続き、横浜方の約100mの範囲においてハーフプレキャストスラブ架設を進めていく予定です。

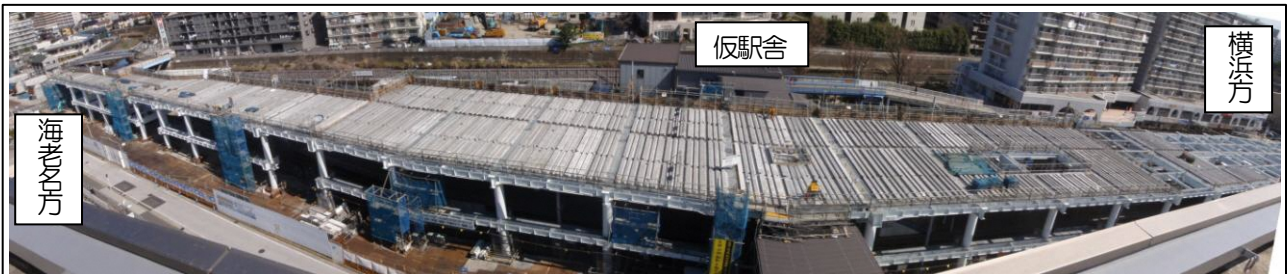


写真-① 星川駅鉄骨架設、3階乗降ホーム階スラブ架設状況  
(南側から北側を望む)

## ホシテン豆知識(その10)「ハーフプレキャストスラブ」について

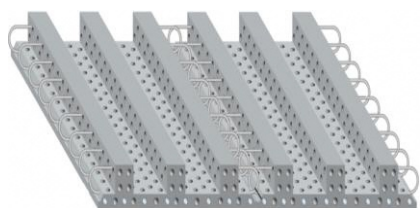
今回の事業にまつわるキーワードや情報についてお知らせするコーナーです。

星川駅3階乗降ホーム階部分の施工は営業線の電車を走らせながらの直上施工となるため、従来の型枠・支保工を用いてコンクリートを打設する工法ではなく、工場で製作したハーフプレキャストスラブを架設し、その上にコンクリートを打設一体化する工法を採用しています。

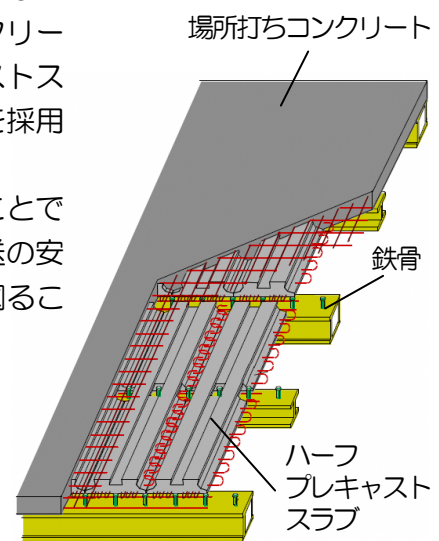
型枠・支保工兼用のハーフプレキャストスラブを架設することで現場における型枠・支保工の組立が省力化できるため鉄道輸送の安全性が高まります。また、工期短縮や工事作業騒音の低減を図ることも出来ます。



架設状況写真



ハーフプレキャストスラブ



3階乗降ホーム階スラブ  
施工イメージ

星川第2架道橋の工事進捗状況について

星川第2架道橋の桁を架設しています。

平成24年1月下旬より星川第2架道橋の桁の架設を行っており、現在は星川2号踏切部を除き、横浜方に約47m、海老名方に約47mの架設が完了しました。(写真-②、③参照)

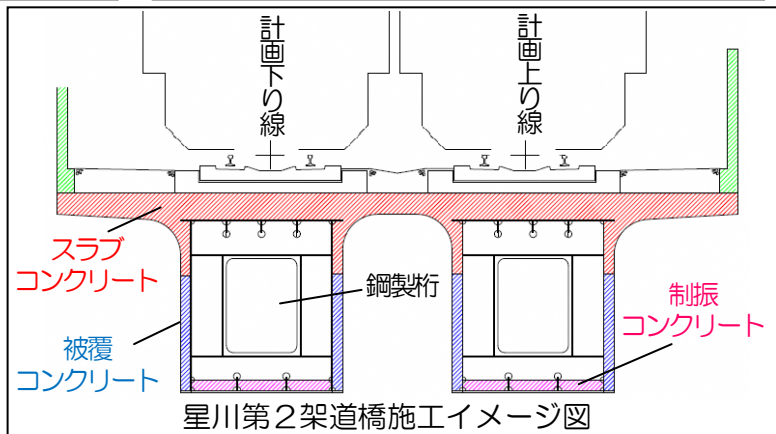


写真-② 星川第2架道橋架設状況(現況)  
(海老名方から横浜方を望む)



写真-③ 星川第2架道橋架設状況(夜間架設)  
(南側から北側を望む)

今後は引き続き、星川2号踏切の上空の桁架設を行い、桁の架設が完了した後はボルト本締め、列車が走行する部分のスラブ、制振コンクリート(桁と橋脚の接続部分に打設することで振動の低減を図るもの)、被覆コンクリート(鉄の桁を覆うことで騒音の低減を図るもの)の施工を進めて行く予定です。



～お知らせ～

星天ニュースは横浜市ホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は本設高架橋の工事進捗状況（天王町3号踏切付近～星川6号踏切付近）についてお知らせします。

## 星川駅部の工事進捗状況について

星川駅下り線側（約300m）の範囲における鉄骨およびハーフプレキャストスラブの架設工事については概ね完了しました。（写真-①参照）

今後は引き続き、天王町3号踏切横浜方の鉄骨・ハーフプレキャストスラブの架設、3階乗降ホーム階のスラブ（ハーフプレキャストスラブの上に施工する場所打ちコンクリート）の施工を進めて行く予定です。

## 星川駅下り線側において鉄骨・3階乗降ホーム階のスラブ（床部）架設工事が概ね完了しました。

星川駅3階部分の施工は営業線の電車を走らせながらの直上施工となるため、従来の型枠・支保工を用いてコンクリートを打設する工法ではなく、工場で作成したハーフプレキャストスラブを架設し、その上にコンクリートを打設一体化する工法を採用しています。

型枠・支保工兼用のハーフプレキャストスラブを架設することで現場における型枠・支保工の組立が省力化できるため鉄道輸送の安全性が高まります。

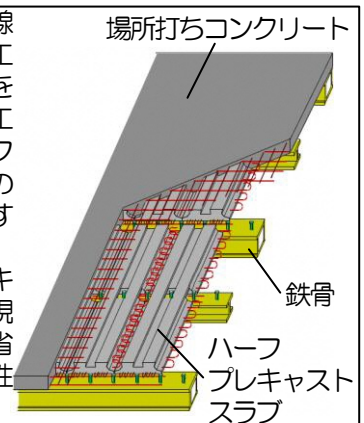


写真-① 星川駅鉄骨架設、3階乗降ホーム階スラブ架設状況（全景）  
（南側から北側を望む）

## その他の工事進捗状況について

## 本設高架橋の橋脚・柱・梁の工事が進んでいます。

駅以外においては本設高架橋の柱、梁の工事が進んでいます。（写真-②、③参照）  
今後はスラブ（床面）、踏切上に架かる橋梁の製作、架設工事等を進めてまいります。



写真-② 天王町第3号踏切付近鉄骨架設状況  
（横浜方から海老名方を望む）



写真-③ 星川4号踏切～終点方高架橋施工状況  
（横浜方から海老名方を望む）

星川2号踏切付近の工事進捗状況について

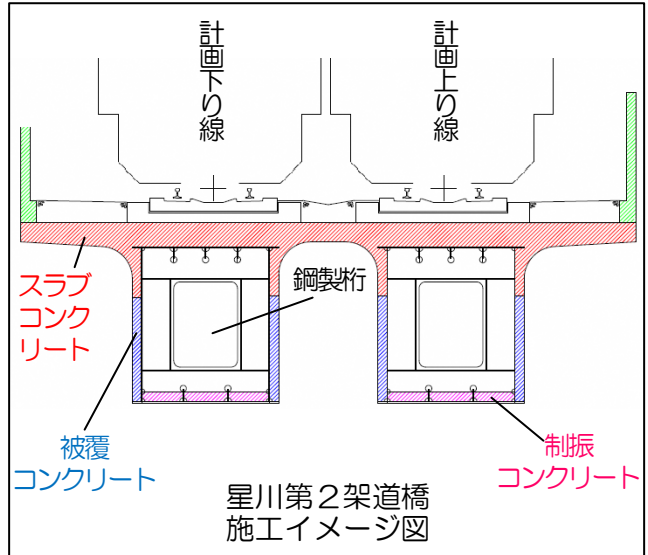
星川2号踏切付近の桁の架設が完了しました。

平成24年1月下旬から進めてきた星川2号踏切（水道道）の桁架設、ボルト本締めおよび塗装が完了しました。（写真-④参照）

今後は、列車が走行する部分の床面（スラブ）、制振コンクリート（桁と橋脚の接続部分および桁の下面に打設することで振動の低減を図るもの）、被覆コンクリート（鉄の桁を覆うことで騒音の低減を図るもの）の施工を進めていきます。



写真-④ 星川2号踏切付近桁架設状況  
（海老名方から横浜方を望む）



～お知らせ～

星天ニュースは横浜市のホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

# 星天ニュース

第25号

発行日:平成 24 年 10 月 18 日

発行:横浜市道路局

編集:相模鉄道株式会社

～ 相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

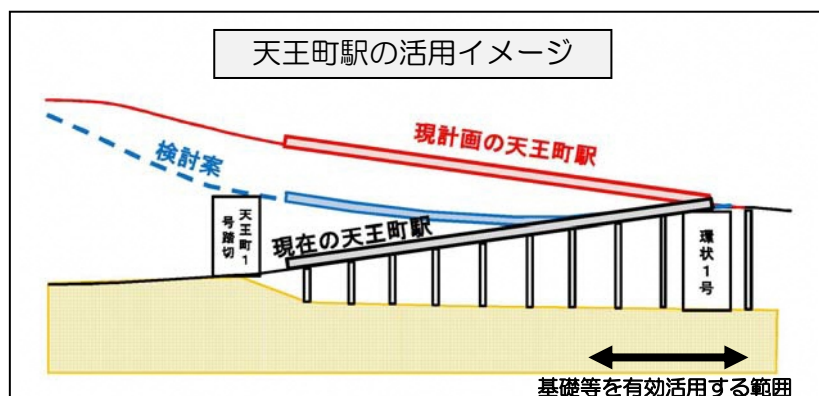
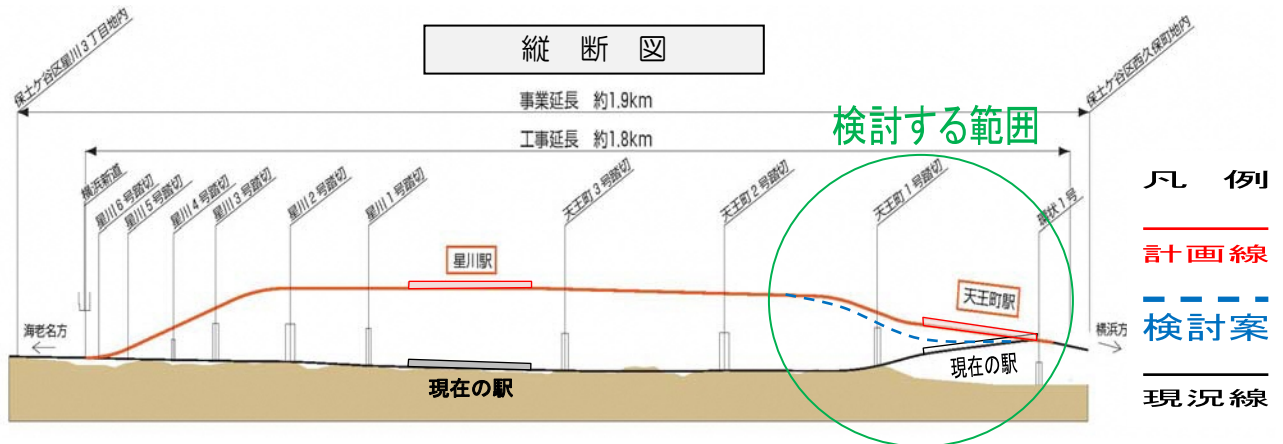
日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は「現在の天王町駅を活用する検討」と「工事の状況」についてお知らせします。

## 現在の天王町駅を活用する検討を進めます

星川駅～天王町駅で行っている連続立体交差事業の「天王町駅」において、基礎部分から造り直す現在の計画から、基礎及びび柱の一部（骨格となる部分）を有効活用する検討を進めていきます。

検討は、平成 25 年 3 月までに終わるよう進めていきます。

## 現在の天王町駅を活用するイメージ



■天王町 1 号踏切で、道路から高架構造物までの高さは現計画より低くなりますが、一般の大型車両の通行に支障が出ないように検討します。



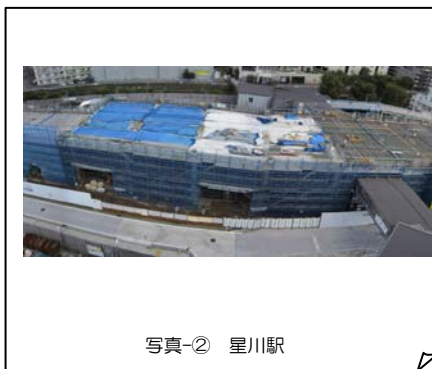
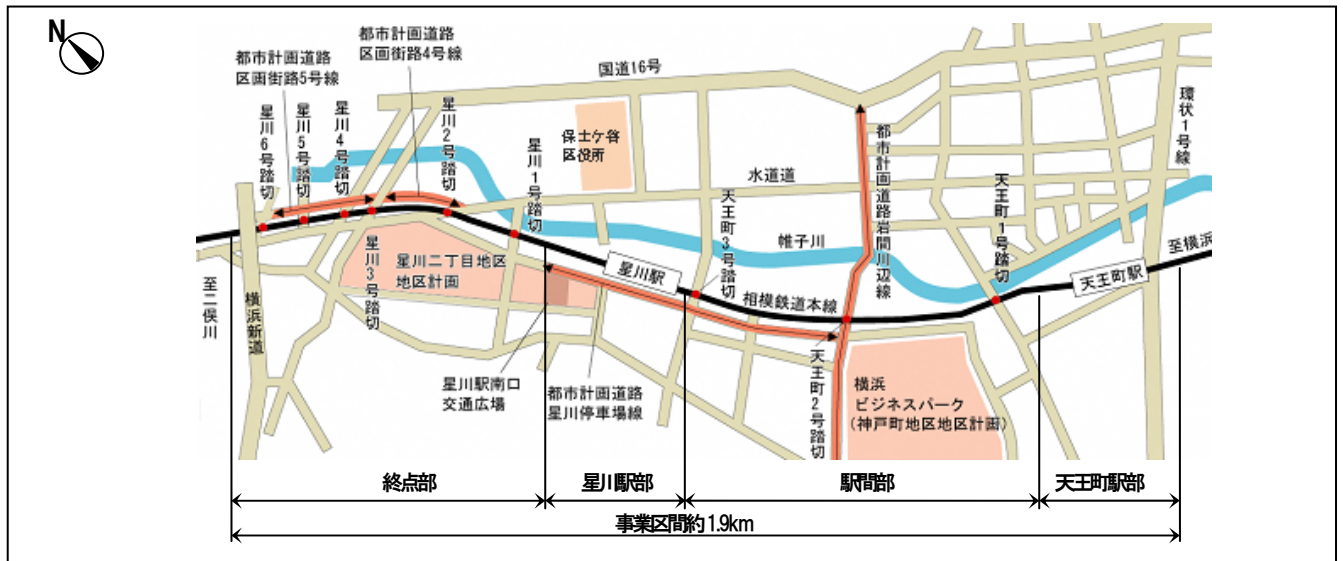
## 期待する効果

天王町駅の基礎等の一部を活用することにより、取り壊す部分が少なくなるため、平成 30 年度完成(目標)の確実性が増すほか、天王町駅周辺にお住まいの方への工事による騒音・振動の影響を軽減することができます。また、財政状況の厳しい横浜市において、建設コストの縮減も期待できます。

なお、骨格となる基礎等の一部を有効活用しますが、**駅舎は全面的にリニューアルされ、新しい駅へと変わります。**

主な工事の状況 及び 平成 25 年 3 月頃までの予定について

終点部	星川駅部	駅間部	天王町駅部
<ul style="list-style-type: none"> <li>・星川2号踏切に架設した橋桁の上部に、コンクリートを打設しています。</li> <li>・星川1号踏切の橋桁を、12月頃に架設します。(写真-①参照)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電車を受ける床部分の工事(写真-②参照)を進めています。</li> <li>・平成25年1月頃からホームの工事を始めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電車を受ける床部分の工事(写真-③参照)を進めています。</li> <li>・天王町2,3号踏切に架設する橋桁の製作を工場で行っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未着手(変更計画を検討中)</li> </ul>



～お知らせ～

星天ニュースは横浜市のホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

～お問合せ～

相鉄 連続立体交差工事

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

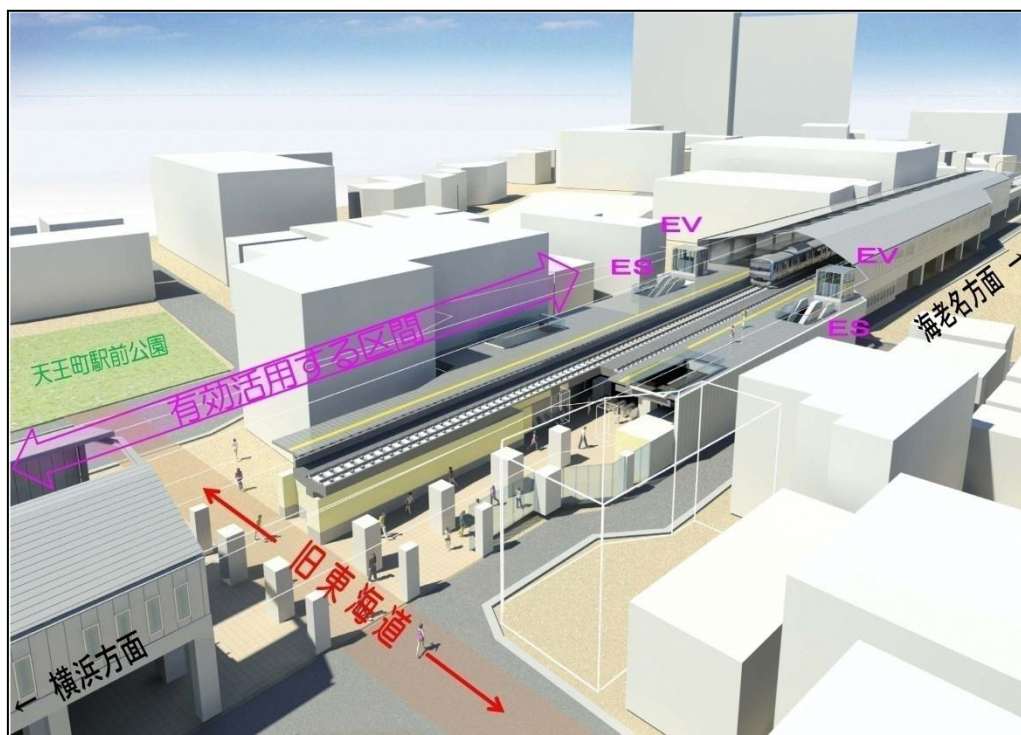
日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は、①「現在の天王町駅の構造物を有効活用する検討結果」、②「計画変更に向けた説明会」（裏面）、③「工事の状況」（裏面）についてお知らせします。

## ①現在の天王町駅の構造物を有効活用する検討結果がまとまりました

平成24年10月18日発行の「星天ニュース第25号」で、「現在の天王町駅の構造物を有効活用する検討を進める」旨の発表をさせていただきましたが、このたび、検討結果がまとまりましたのでご報告します。

- (1) 天王町駅部の約 1/3 の基礎及び柱を有効活用する施工方法に変更することで、駅部の早期着工が可能となり、**平成28年度の下り線の高架化及び、30年度の全線高架化**の確実性が増します。
- (2) 基礎及び柱（骨格となる部分）を有効活用しますが、**耐震性を向上させるため柱を補強し、駅舎全体は、内外装ともに全面的にリニューアル**されます。さらに、駅内部には、エスカレーターが設置され利便性の向上が図られます。
- (3) 既存駅部の取り壊し範囲が縮小されることで、**工事中の騒音、振動が軽減**されるとともに、事業費については、現時点で約5億円程度縮減される見込みです。

## 天王町駅の完成イメージ



※ 完成イメージについては計画中であり、変更になることがあります。

## ②計画変更に向けた説明会

現在の天王町駅の構造物を有効活用する施工方法に変更するため、「相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業」の**都市計画変更に向けた説明会を開催します**。なお、事前申込は不要です。

開催日	時間	会場
平成25年4月19日（金）	午後7時～8時30分	ほどがや地区センター※
平成25年4月21日（日）	午後2時～3時30分	

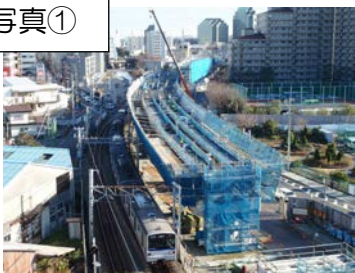
※「ほどがや地区センター」の位置は下図をご覧ください。

## ③工事の状況（平成25年8月頃までの予定）



終点部	星川駅部	駅間部	天王町駅部
<ul style="list-style-type: none"> <li>・星川2号踏切に架設した橋桁の上部に、コンクリートを打設しています。（写真①参照）</li> <li>・星川1号踏切の橋桁の架設を1月に予定していましたが、5月～8月に変更となりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームの工事を進めています。5月より上家の鉄骨工事が始まります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電車を受ける床部分の工事を進めています。（写真②、③参照）</li> <li>・天王町3号踏切に橋桁の架設を予定しています。 天王町3号：5月～8月</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月から準備工事が始まります。</li> </ul>

写真①



写真②



写真③



### ～お知らせ～

星天ニュースは横浜市のホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

検索

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

### ～お問合せ～

相鉄 連続立体交差工事

検索

○ 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当

Tel 045 (671) 2792

○ 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所

Tel 045 (335) 6733



# 星天ニュース

～ 相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

第27号

発行日:平成25年7月1日

発行:横浜市道路局

編集:相模鉄道株式会社

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は、天王町駅部の変更に伴い必要となる、①「都市計画市素案の説明会」の開催、②「工事の状況」(裏面)についてお知らせします。

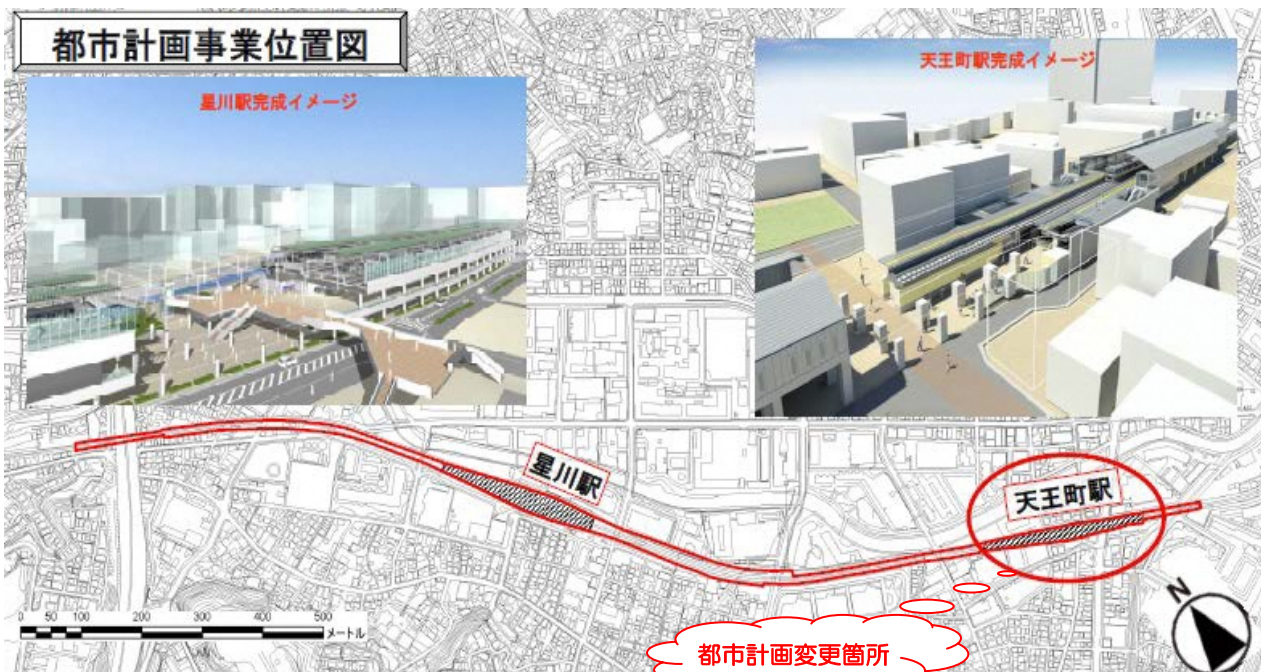
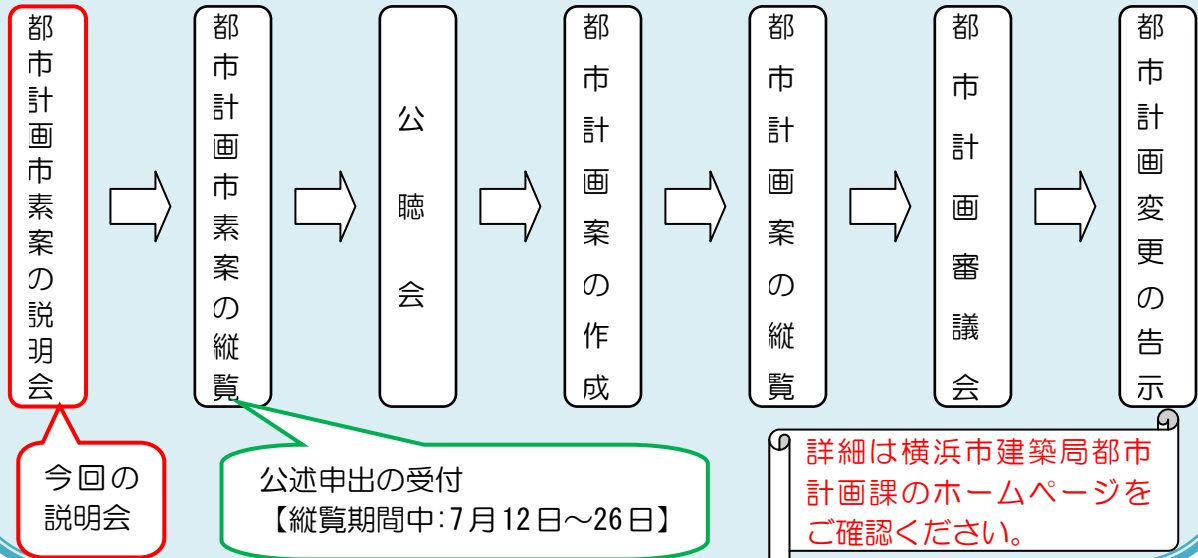
## ① 「都市計画市素案の説明会」を開催します

都市計画市素案説明会日程（各回とも同じ内容です） ※申込不要。直接会場へお越しください。

開催日	時間	会場
7月12日(金)	午後7時～8時30分(予定)	ほどがや地区センター(※)
7月13日(土)	午後2時～3時30分(予定)	

(※)ほどがや地区センターの位置は裏面をご覧ください。

### 都市計画手続の流れ



## ②工事の状況（平成 25 年 10 月頃までの予定）



終点部	星川駅部	駅間部	天王町駅部
<ul style="list-style-type: none"> <li>星川 1 号踏切の橋桁の工事を進めています。6 月 8 日に桁の架設が完了しました。（写真-①参照）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームの工事を進めています。現在下りホーム上家の鉄骨工事を進めています。（写真-②参照）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電車を受ける床部分の工事を進めています。</li> <li>天王町 3 号踏切に橋桁の架設を 7 月より予定していません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5 月から準備工事が始まりました。今後ホーム位置を変更する工事を進めていきます。</li> </ul>

写真①



写真②



### ～お知らせ～

星天ニュースは横浜市のホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

検索

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

検索

### ～お問合せ～

○ 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当

Tel 045 (671) 2792

○ 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所

Tel 045 (335) 6733

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は天王町駅部等の工事進捗状況についてお知らせします。

## 天王町駅部の工事進捗状況について

天王町駅の横浜方に仮設ホームを設置し、9/22より共用開始しました。



天王町駅のホームを横浜方に約40m移動しました。これは、海老名方に新設構造物を構築するため行いました。

## ホシテン豆知識(その11)旧東海道について

今回の事業にまつわるキーワードや情報についてお知らせするコーナーです。

現在の天王町駅前広場は、歌川広重が描いた有名な『東海道五十三次』の「保土ヶ谷 新町橋」跡地に位置します。当時は帷子川が駅の南側を流れていましたが、幾度もの水害を受け昭和30年代の工事により、現在の北側のルートに変更となりました。東海道の名称は、現在の国道1号に受け継がれ、宿場町であった場所に駅などが整備され都市に発展しています。天王町駅の構内を旧東海道が横断しています。



保土ヶ谷 新町橋

(歌川広重『東海道五十三次』より)



当時の帷子川の流れ



現在の旧東海道（天王町駅付近）

## 工事の状況（平成 25 年 12 月頃までの予定）



終点部	星川駅部	駅間部	天王町駅部
<p>・星川 1 号踏切と 2 号踏切間の床版工事を進めています。</p> <p>年末には星川駅より星川 3 号踏切付近まで高架橋がつながります。</p> <p>(写真-①参照)</p>	<p>・星川駅の外壁工事を進めています。</p>	<p>・天王町 3 号踏切の橋桁の工事を進めています。9 月 10 日に橋桁の架設が完了しました。(写真-②参照)</p>	<p>・海老名方の既設ホームの撤去工事を進めていきます。その準備工事を現在、進めています。</p>

写真①



星川第 1～2 架道橋間  
(北側から南側を望む)

写真②



天王町第 3 架道橋桁架設完了  
(南側から北側を望む)

### ～お知らせ～

星天ニュースは横浜市のホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

### ～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

横浜市道路局企画課  
平成 25 年 10 月発行  
横浜市中区港町 1-1  
TEL 045 (671) 2792  
FAX 045 (662) 3945

# ホシ デン 星天ニュース

～相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです～

第29号

発行日：平成26年 1月17日

発行：横浜市道路局

編集：相模鉄道株式会社

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は工事の進捗状況と都市計画審議会の開催についてお知らせします。

工事の進捗状況について

天王町2号踏切から星川2号踏切まで高架化が進んでいます。



星川駅付近より横浜方面を望む



星川駅付近より海老名方面を望む

## 都市計画審議会のお知らせ

天王町駅付近の計画変更については、平成25年4月の説明会以降、手続きを進めてきましたが、この度、都市計画審議会に諮ることとなりました。

横浜市都市計画審議会です承されますと神奈川県等との関係機関協議を行っていきます。協議が整うと都市計画の変更告示が行われ、都市計画が変更されます。

なお、都市計画審議会の日程は次のとおりになっています。

### 【第131回横浜市都市計画審議会】

日時 平成26年1月24日午後2時開始

場所 ラジオ日本クリエイト AB会議室

横浜市中区長者町5丁目85 明治安田生命ラジオ日本ビル 3F

※傍聴は午後1時から受付を開始します。なお、午後1時30分の時点で傍聴者が定員(20名)を超える場合は抽選となります。

### 平成26年3月頃までの工事予定



終点部	星川駅部	駅間部	天王町駅部
・1月に星川3号踏切の橋桁の架設を予定しています。	・星川駅の外壁工事を進めています。	・1月に天王町2号踏切の橋桁の架設を予定しています。	・海老名側の既設ホームの撤去工事を進めています。

#### ～お知らせ～

星天ニュースは横浜市のホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

#### ～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045(671)2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045(335)6733

横浜市道路局企画課  
平成26年1月発行  
横浜市中区港町1-1  
TEL045(671)2792  
FAX045(662)3945

# 星天ニュース

第30号

発行日:平成26年6月18日

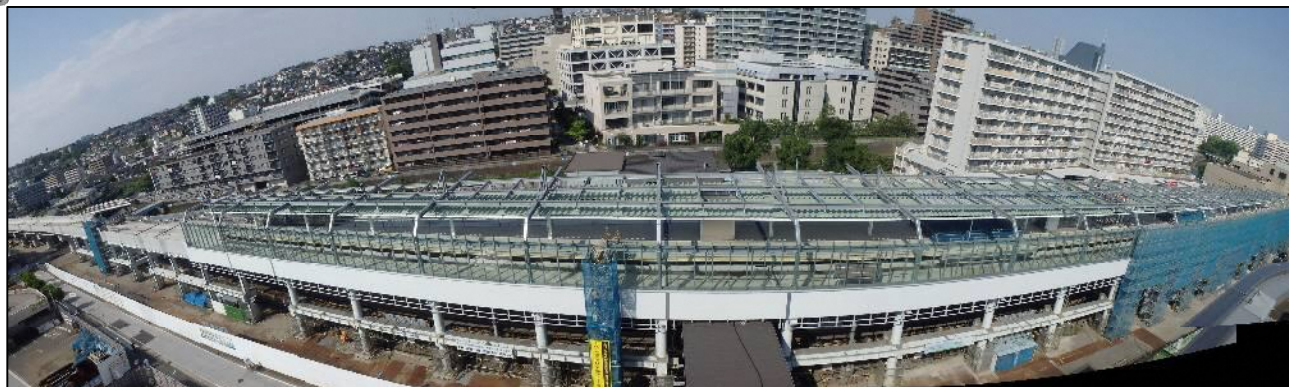
発行:横浜市道路局

編集:相模鉄道株式会社

～ 相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～



## 相鉄線の連続立体交差の工事現場を見に行こう



**【日 程】** 平成26年7月26日(土) 10:00~15:00 (受付は14:00まで)

※雨天の場合、7月27日(日)に延期(7月27日も雨天の場合は中止)

※当日の開催確認 自動音声案内 TEL090-5200-4983 (当日午前7:00以降)

**【集合場所】** 天王町2号踏切 付近(下図参照)

**【対象者】** 小学生以上(小学生は保護者と同伴でお願いします)

**【申し込み】** 当日、直接会場へお越しください。

- 【注意事項】**
- ・工事用階段を昇りますので、歩きやすい服装でお越しください。また、サンダル、ハイヒール等での見学はご遠慮ください。
  - ・駐車スペースがありませんので、車、バイク、自転車などでのご来場はご遠慮ください。
  - ・混み具合により、入場をお待ち頂くことがあります。

**【問合せ】** 横浜市 道路局 企画課 鉄道交差調整担当 TEL045-671-2792 (9:00~17:00)

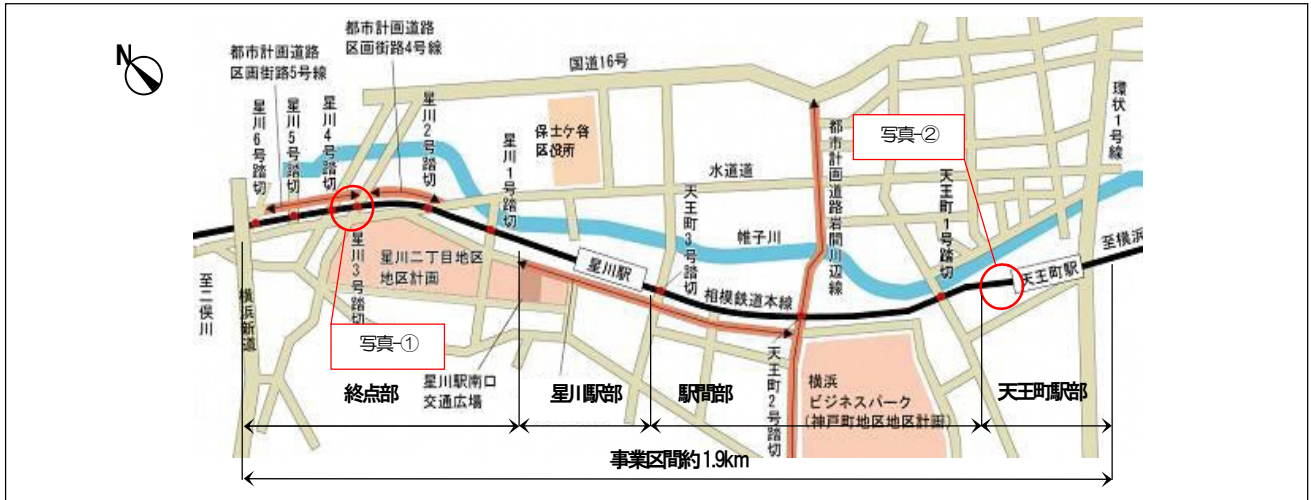
相模鉄道(株) 連続立体交差工事事務所 TEL045-335-6733 (9:00~17:00)

### 案内図



←見学ルート(高架上 約700m)

## 工事の状況（平成26年9月頃までの予定）



終点部	星川駅部	駅間部	天王町駅部
<p>・星川3号踏切の橋桁の工事を進めています。 今後、架設された鉄骨をコンクリートで固め完成します。 （写真-①参照）</p>	<p>・計画下り線ホームの工事を高架上で進めています。 また、上り線工事の準備を進めています。</p>	<p>・天王町1～2号踏切間の高架橋の工事を進めています。</p>	<p>・5月下旬に天王町駅の海老名側の線路を北側に寄せる切替工事を行いました。 （写真-②参照） 今後、空いたスペースに高架橋を造っていきます。</p>

写真①



写真②



### ～お知らせ～

星天ニュースは横浜市のホームページでご覧いただけます。

横浜市 星天ニュース

検索

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株式のホームページでご覧いただけます。

### ～お問合せ～

相鉄 連続立体交差工事

検索

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当

Tel 045 (671) 2792

- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所

Tel 045 (335) 6733



# 星天ニュース

～ 相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

第31号

発行日:平成27年1月19日

発行:横浜市道路局

編集:相模鉄道株式会社

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回はレールの敷設工事、及び工事の進ちょく状況についてお知らせします。

## レール敷設工事について

昨年7月には地元の皆様を中心に、連続立体交差事業の工事現場を見て頂きました。その際に現場に仮置きしてあったレールや枕木を使い、今後は平成28年度の下り線高架化に向け、今冬からレールの敷設工事を行っていきます。



見学会当日には、既にレールと枕木が仮置きされていました。

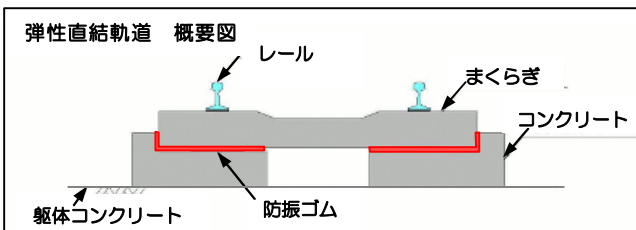
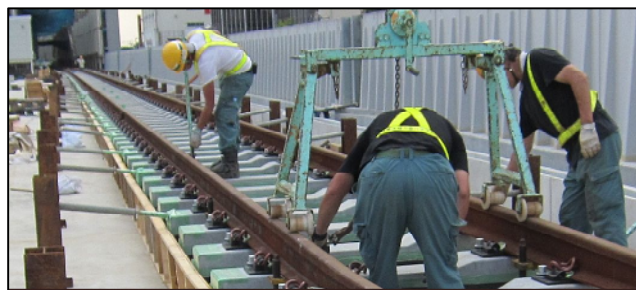
## ホシテン豆知識(その12)レールの敷設について

今回の事業にまつわるキーワードや情報についてお知らせするコーナーです。

軌道には大きく分けて2種類の構造があります。1つは従来工法であるバラスト（砕石）の上に枕木・レールを敷設する「バラスト軌道」、もう1つはコンクリート盤の上に直接、枕木・レールを敷設する「直結軌道」です。本事業ではこの「直結軌道」の中でも騒音や振動の低減を図るため、コンクリートと枕木の間に弾性材（防振ゴム）を介した「弾性枕木直結軌道」を採用しています。

また、合わせて「ロングレール」化を行います。25mのレールを現場で溶接し繋ぎ合わせ、200m以上のレールとします。「ロングレール」にすることで、継ぎ目によるガタンゴトンという音や振動が低減されます。

### レール施工事例



工事の状況（平成27年6月頃までの予定）



終点部	星川駅部	駅間部	天王町駅部
<p>星川3号踏切の架道橋の設置が完了しました。                      今後は、星川4号踏切部の架道橋工事を実施します。</p>	<p>上り線側で基礎杭工事を引き続き実施します。</p>	<p>天王町1～2号踏切間の高架橋の工事を実施しています。（写真②参照）                      また、天王町1号踏切から天王町駅部までの高架橋工事を実施します。</p>	<p>線路の下では既設構造物の耐震補強工事及び新設構造物の基礎杭工事を実施しています。                      また、海老名方の線路の仮受けを行い、既設構造物の撤去工事を実施します。</p>



～お知らせ～

星天ニュースは横浜市ホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

# 星天ニュース

～ 相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

第32号

発行日:平成 27年9月 18日

発行:横浜市道路局

編集:相模鉄道株式会社

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は高架橋上の軌道工事など、普段は見えない部分の工事についてお知らせします。

## 高架橋の上では、レールの敷設が進んでいます。

高架橋上では下り線の軌道工事を行っています。現在は、マクラギとレールを締結しており、マクラギ下部にコンクリートを充てんし、「高架橋」本体と一体化させる工事を進めています。

引き続き平成 28 年度の下り線の高架化に向け、軌道工事を進めていきます。



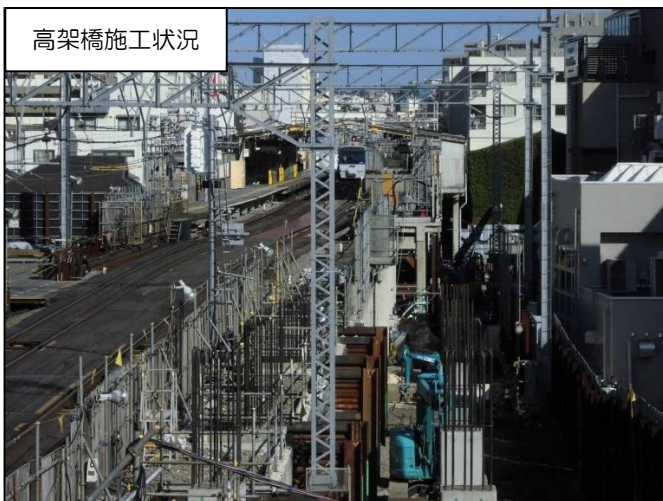
写真① 星川駅下り線ホームから天王町駅方面を望む



写真② 星川3号踏切から星川駅方面を望む

## 天王町駅部の工事も進んでいます。

天王町駅部の工事も進み、高架橋の基礎や柱の建設を行っています。また、既設駅舎の取り壊しも進んでいます。



写真③ 天王町1号踏切から天王町駅を望む



写真④ 天王町駅の既設構造物を撤去しています

工事の状況（平成27年12月頃までの予定）



終点部	星川駅部	駅間部	天王町駅部
<p>星川4号踏切部の架道橋の設置工事が完了しました。（写真⑤）                      今後は軌道工事を行っていきます。</p>	<p>上り線側で高架橋基礎工事を引き続き実施しています。</p>	<p>天王町1号踏切から天王町駅部までの高架橋工事を実施しています。                      また、天王町1号踏切から天王町2号踏切間の壁高欄設置工事を実施しています。（写真⑥）</p>	<p>線路の下では既設構造物の耐震補強工事及び新設構造物の基礎杭工事を実施しています。                      また、海老名方の線路の仮受けを行い、既設構造物の撤去工事を実施しています。（写真④）</p>



～お知らせ～

星天ニュースは横浜市ホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
 Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
 Tel 045 (335) 6733

# 星天ニュース

～ 相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

第33号

発行日:平成 28年 2月 18日

発行:横浜市道路局

編集:相模鉄道株式会社

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。今回は、現在の高架化に向けた工事の進捗についてお知らせします。

## 下り線の高架化工事が進んでいます

高架橋上では、平成 28 年度の下り線高架化に向けたレールの敷設が進んでいます。星川駅部では敷設したレールの下部にコンクリートを充てんし、高架橋と一体化する工事を進めています。（写真①）

また天王町駅から天王町 1 号踏切間では、引き続き高架橋の新設工事を進めており（写真②）、平成 28 年 4 月頃には、天王町 1 号踏切上に橋梁の設置工事を実施する予定です。



写真① 星川駅の下り線



写真② 天王町 1 号踏切付近

## 星川駅部では上り線の工事が進んでいます

星川駅部では、平成 30 年度の上り線高架化に向け、上り線側の高架橋の鉄骨架設工事が進んでいます。（写真③④） 今後は床面を造る工事を進めていきます。



写真③ 星川駅上りホームの海老名側



写真④ 天王町 3 号踏切付近

工事の状況（平成28年6月頃までの予定）



終点部	星川駅部	駅間部	天王町駅部
下り線のレールを敷設する工事を進めています。（写真⑤）	上り線側で高架橋基礎工事を実施しています。	天王町1号踏切から天王町駅部までの高架橋工事を実施しています。	線路の下では既設高架橋の耐震補強工事及び新設高架橋の基礎工事を実施しています。（写真⑥）

写真⑤ 星川3号踏切付近



写真⑥ 天王町駅の基礎工事の状況



～お知らせ～

星天ニュースは横浜市のホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

# 星天ニュース

～ 相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

第34号

発行日:平成28年7月19日

発行:横浜市道路局

編集:相模鉄道株式会社

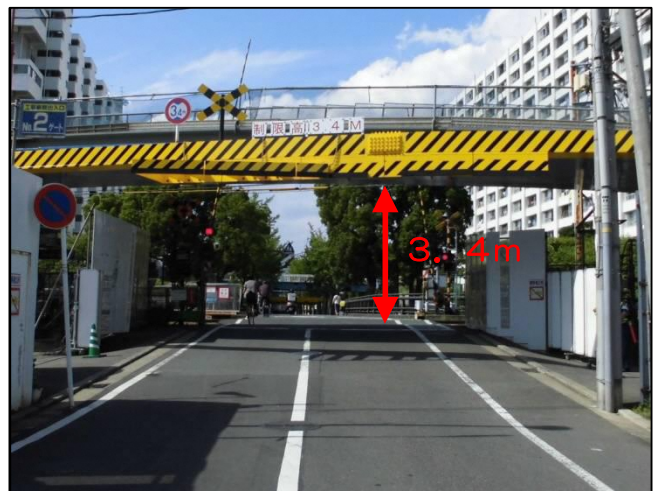
日ごろより、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。高架化に向けた工事の進捗についてお知らせします。

## 天王町1号踏切上に架道橋が架かりました

平成28年6月16日、天王町1号踏切上に架道橋を設置しました。これにより、**天王町1号踏切を通行できる高さは3.4mまで**になりました。3.4mの高さ制限は、全線の高架化（30年度目標）後に行う道路改修工事の完了まで続き、工事完了後は、3.8mの高さまで通行できるようになります。



写真① 天王町1号架道橋の設置状況



写真② 桁下の高さ制限 3.4m

## 下り線の高架化に向け工事が進んでいます

現在、下り線全線に渡りレールの敷設工事を進めています。また電線を吊るための柱の設置も行っています。引き続き下り線高架化へ向けてこれらの工事を進めていきます。



写真③ 下り線のレール敷設状況



写真④ 電柱の設置状況

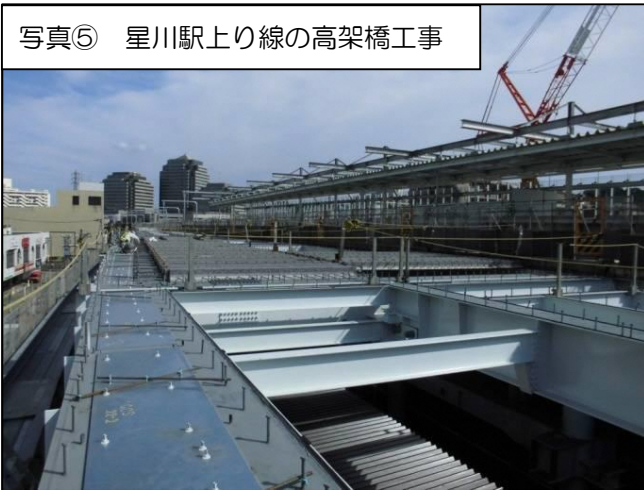
## 工事の状況(平成28年12月頃までの予定)



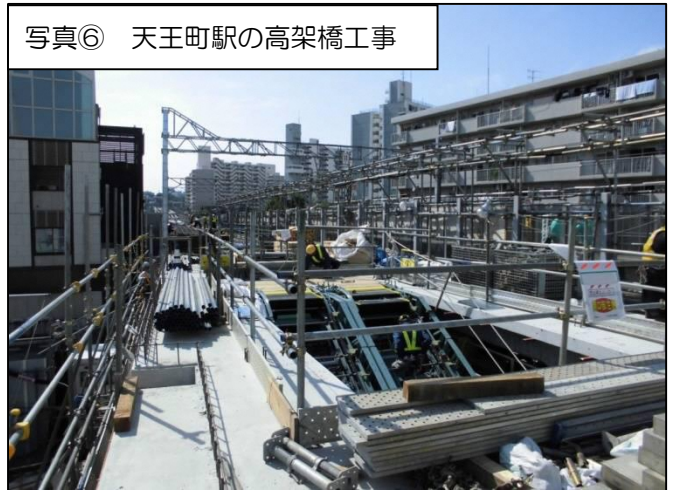
終点部	星川駅部	駅間部	天王町駅部
下り線のレールを敷設する工事を行っています。 (写真③)	上り線側で高架橋の構築を行っています。(写真⑤)	天王町1号踏切から天王町駅部までの高架橋の構築を行っています。また、高架上では下り線の電柱設置工事を行っています。(写真④)	高架橋の構築と既存駅舎の補強工事を行っています。 (写真⑥)

28年度の下り線高架化に向け、レールの敷設、電柱の設置などの工事を進めていきます。

写真⑤ 星川駅上り線の高架橋工事



写真⑥ 天王町駅の高架橋工事



### 【お願い】 ～ 駐輪場を利用される方へ ～

駐輪場を利用されている方の中に、自賠償保険に加入していないバイク利用者が見受けられます。自賠償保険に未加入で事故を起こすと損害賠償はすべて自己負担となります。無保険運転は「**法令違反**」です。自賠償保険に加入しましょう。

#### ～お知らせ～

星天ニュースは横浜市のホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

#### ～お問合せ～

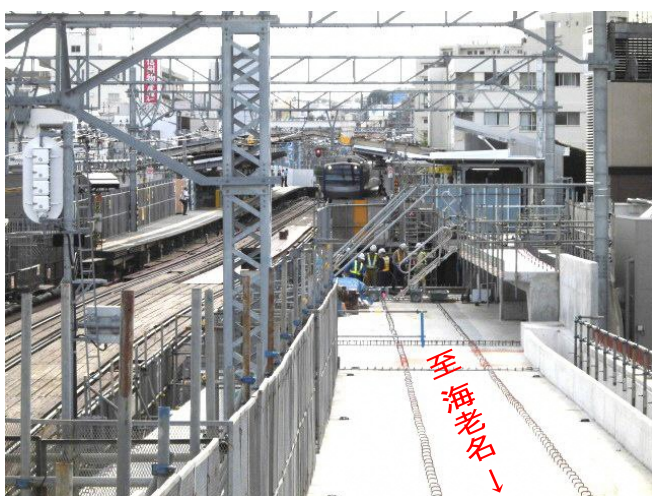
- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733



## 平成29年3月に「下り線」を高架化します

日ごろより、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。今回は、「下り線高架化」に向けた工事の進捗状況についてお知らせします。

天王町駅付近では高架橋や新設ホームをつくっています

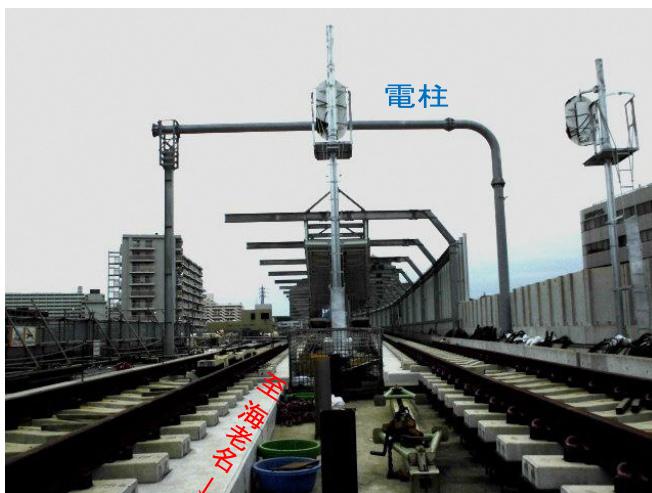


写真① 天王町駅の工事状況

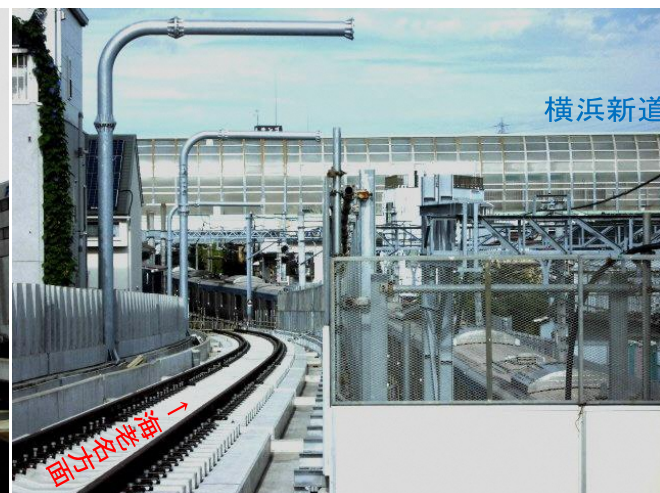


写真② レールと電柱の設置状況（天王町1号踏切付近）

星川駅付近では、今後、電柱に架線を設置していきます



写真③ 星川駅の工事状況



写真④ レールと電柱の設置状況（星川4号踏切付近）

## 工事の状況（平成28年12月頃までの予定）



終点部	星川駅部	駅間部	天王町駅部
上り線高架橋の基礎工事をを行います。	駅舎のホームの工事をを行います。（上下線）	天王町1号踏切から天王町駅部までの下り線の高架橋の構築を行います。	駅舎の補強工事や既存屋根の解体工事をを行います。（上下線）

平成29年3月の「下り線高架化」に向け、区間全域で、電柱及び架線並びに信号・通信設備の施工を行います。

## 天王町駅下りホームにエスカレーター及び階段を設置しました



写真⑤ エスカレーターの設置状況



写真⑥ 階段の設置状況

### ～お知らせ～

星天ニュース最新版は横浜市のホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

事業概要や「お知らせ」、過去の星天ニュースは相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

### ～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

# 星天ニュース

～ 相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

第36号

発行日：平成29年2月17日

発行：横浜市道路局

編集：相模鉄道株式会社

平成29年3月5日（日）初列車より

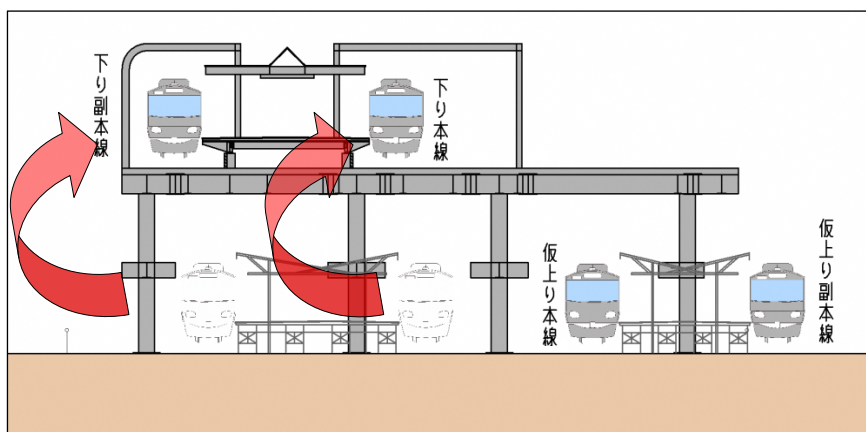
**星川～天王町駅間の下り線を高架化します。**

日ごろより、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解をいただき、ありがとうございます。

相鉄線は平成29年3月4日（土）の最終列車後に切替え工事を行い、5日（日）の初列車から下り線を高架橋上に切替えます。

（荒天等の場合には、3月11日（土）に切替工事、翌12日（日）からの営業開始となります。）

下り線高架化に伴い、星川駅の下りホームは高架上ホームの使用を開始しますので、**星川駅をご利用の方はご注意ください。（上りホームは現状のままです。）**



イメージ図。星川駅の下り線高架化状況



写真1。星川駅の新しい下りホーム



写真2。現在の下り線から高架橋上への切替（星川4号踏切付近）

## 下り線の高架化による効果

下り線が高架化されると、高架区間内の踏切の遮断時間が減少し、交通渋滞の緩和、踏切利用者の快適性の向上など大きな効果が期待できます。

今後も引き続き、平成30年度の上下線高架化をめざし、工事を進めていきます。

## 工事の状況（平成29年6月までの予定）



終点部	星川駅部	駅間部	天王町駅部
防音壁設置工事や下り線切替部における軌道・電力・信号工事を行います。 下り線高架化後は上り線高架橋の基礎構築工事を行います。	下り線高架ホームにおける信号・通信設備工事や上り線高架ホーム構築工事を行っています。 下り線高架化後は上り線高架ホーム屋根構築工事や中層階の構築工事を行います。	下り線の信号設備工事を行っています。 下り線高架化後は上り線高架橋の構築工事を行います。	下り線切替に支障するホーム屋根鉄骨の撤去工事や切替部における軌道・電力・信号工事を行います。 下り線高架化後は上り線高架橋の構築工事や駅舎の補強工事を行います。

下り線高架化後は区間内において、在来下り線の撤去工事を行います。

### ～お知らせ～

星天ニュース最新版は横浜市ホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

事業概要や「お知らせ」、過去の星天ニュースは相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

### ～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

# 星天ニュース

～ 相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

第37号

発行日:平成29年5月18日

発行:横浜市道路局

編集:相模鉄道株式会社

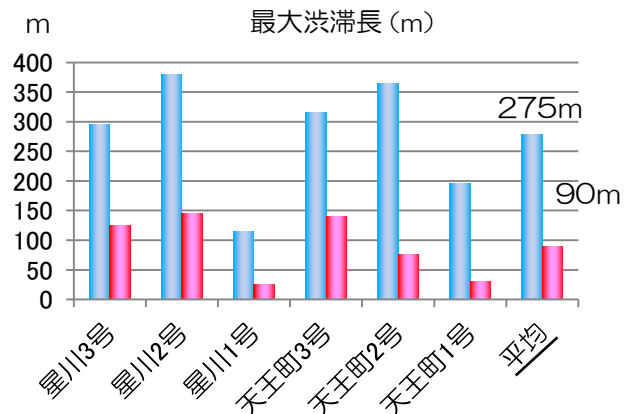
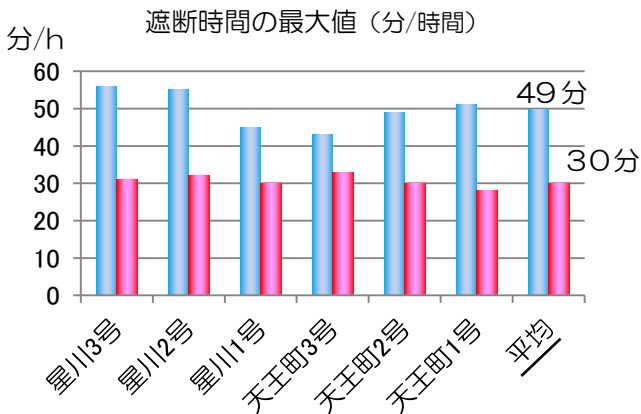
日ごろより、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。

相鉄線は平成29年3月5日（日）に星川駅～天王町駅間の下り線を高架橋上に切替えました。

今回は、下り線高架化による整備効果の測定結果及び12月までの工事予定についてお知らせいたします。

## 下り線高架化による効果

1日の中で、各踏切における遮断時間の最大値は、平均で**39%（19分）減少**、最大渋滞長は、平均で**67%（185m）減少**しました。



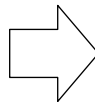
※遮断時間の最大値  
1時間毎の「踏切が閉まっている時間の累計」が最大となる値

■高架化前 ■高架化後  
※高架化前は平成11年調査結果

## 星川2号踏切（水道道）の渋滞状況（17時40分頃）

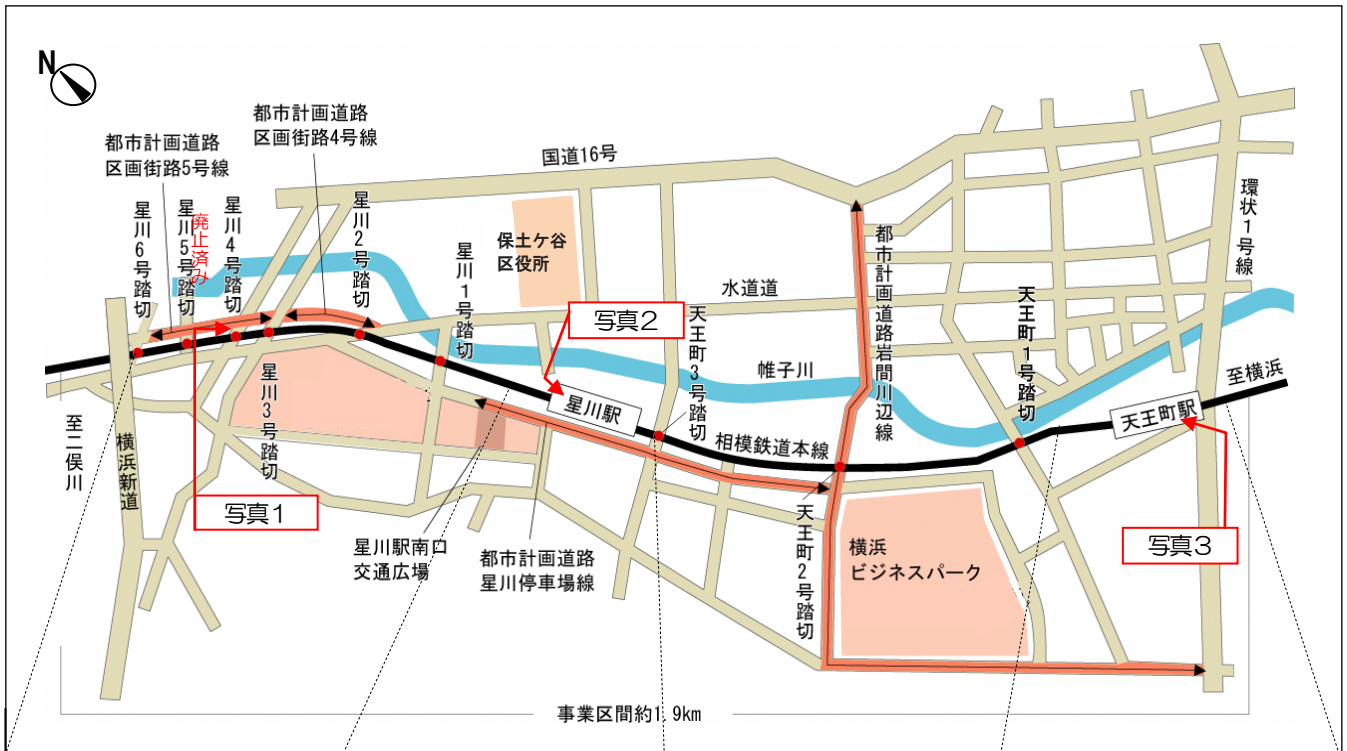


星川2号踏切 高架化前



星川2号踏切 高架化後

今後の工事予定(平成29年12月までの予定)



終点部	星川駅部	駅間部	天王町駅部
上り線高架橋の構築工事を行います。	上り線高架上ホームの構築工事や屋根工事、中層階の構築工事を行います。	上り線高架橋の構築工事を行います。	駅舎の躯体構築工事を行います。

区間内における在来下り線信号・通信・電気設備の撤去を行います。



写真1. 上り線用躯体構築



写真2. 星川駅上りホーム構築



写真3. 天王町駅舎躯体構築

～お知らせ～

星天ニュース最新冊は横浜市ホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

事業概要や「お知らせ」、過去の星天ニュースは相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 事業推進課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733

# 星天ニュース

～ 相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

第38号

発行日：平成29年11月17日

発行：横浜市道路局

編集：相模鉄道株式会社

日ごろより、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。

今年3月の下り線高架化後、上り線の工事や駅舎改良工事を進めていますので、進捗状況についてお知らせします。

## 天王町駅付近の工事状況

天王町駅の二俣川側では、上り線の高架橋の基礎となる部分の掘削工事を行っています。



写真 1. 上り線の掘削状況①

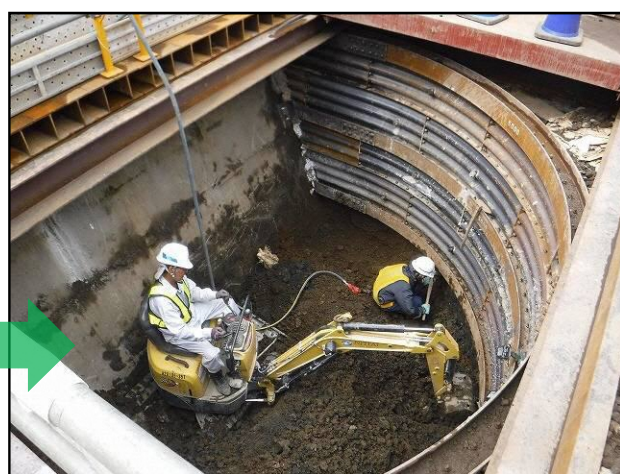


写真 2. 上り線の掘削状況②

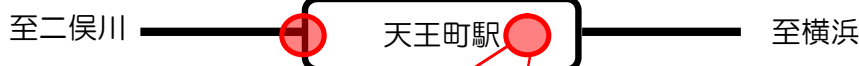
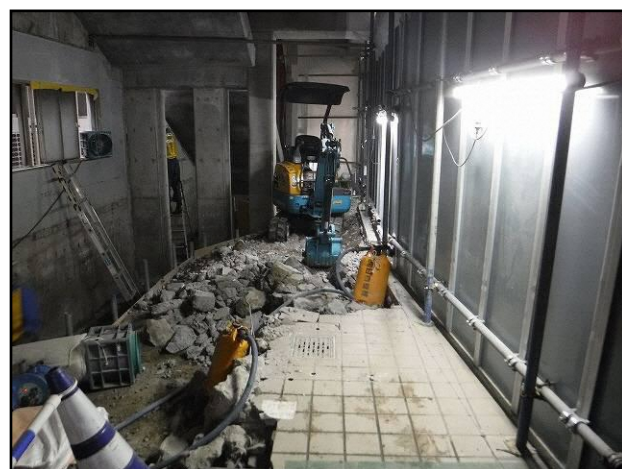


写真 3. 耐震補強した柱

写真 4. 駅事務室の移設に向けた工事状況



耐震補強部



駅舎の横浜側を再利用するため、柱の耐震補強等を行っています。また、駅事務室の移設工事も進めています。

## 星川駅付近の工事状況

高架上ではレールの敷設を、高架下では駅のコンコース階となる部分の構築を進めています。

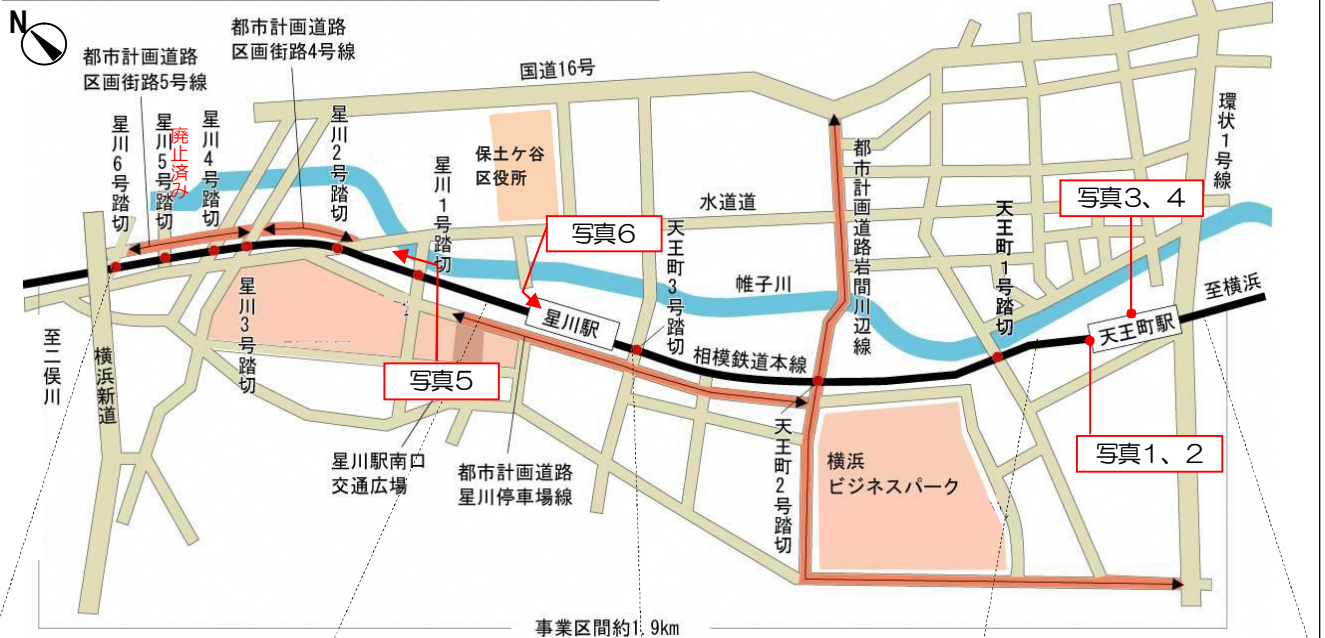


写真5.上り線のレール敷設状況



写真6.コンコース階の工事状況

### 今後の工事予定（平成30年3月までの予定）



終点部	星川駅部	駅間部	天王町駅部
上り線高架橋の構築工事を行います。工事に伴い、 <b>星川3号踏切、4号踏切において、夜間通行規制や通行止めを行う場合があります。</b>	上り線高架ホームの設備工事やコンコース階の構築工事を行います。	上り線高架橋の構築工事を行います。工事に伴い、 <b>天王町1号踏切、3号踏切において、夜間通行規制や通行止めを行う場合があります。</b>	駅舎の構築工事や駅事務室の移設に伴う設備工事を行います。
在来下り線の信号・通信・電気設備の撤去を行います。高架上ではレール等を運搬し、軌道の敷設を行います。			

#### ～お知らせ～

星天ニュース最新版は横浜市のホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

事業概要や「お知らせ」、過去の星天ニュースは相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

#### ～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 事業推進課 鉄道交差調整担当  
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所  
Tel 045 (335) 6733





**平成30年11月「上り線」切替えを予定しています！**

～事業開始から16年の年月を経て、ついに踏切除却されます～

## 天王町駅の工事状況

ホーム上の整備、上り線高架化後も進められる駅構内の整備を進めています。



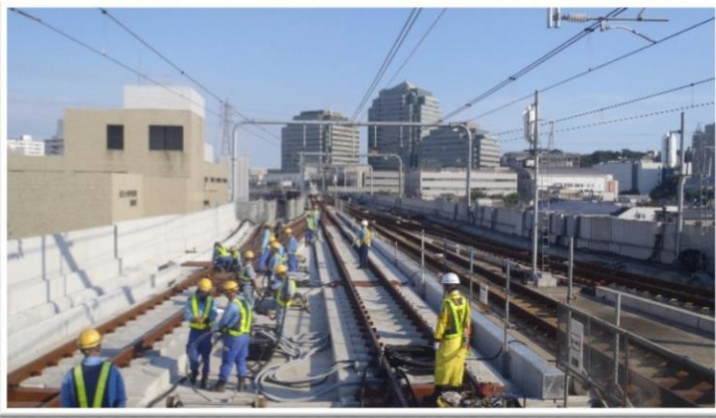
## 星川駅の工事状況

上り線では、レールの敷設が完了し、駅構内の整備を進めています。



# 電気設備工事や保安設備の設置を進めています！

星川駅近くでは電気関係の工事や、お客様の安全確保につながるホーム上の保安設備の設置を進めています。



## 連続立体交差事業とは？ この事業はいつから？ その効果とは？

『連続立体交差事業』とは、鉄道を連続的に高架化等することにより、道路と鉄道の立体交差化を図る事業です。右のような効果が期待でき、都市活動の活性化に寄与します。

本事業は、平成14年度に都市計画決定を行い、事業を進めてきました。事業区間内の『開かずの踏切※』9箇所のうち7箇所を立体交差化（2箇所を廃止）することができます。

昨年3月の下り線高架化に続き、今回の上り線高架化により、踏切は除却されます（星川6号踏切は周辺道路整備後、廃止）。交通は円滑化され、踏切事故が無くなり安全性は向上します。

※ピーク時間の踏切遮断時間が40分/時以上の踏切

全線高架化前にあらためて

- 交通の円滑化**  
踏切除却による交通渋滞の解消など
- 安全性の向上**  
緊急時の活動の迅速化など
- 地域の発展**  
鉄道で分断されていた地域の一体化など
- 利便性の向上**  
周辺道路整備や高架下空間の有効活用など

## 今後の工事予定

上り線高架化後は、旧踏切部の工事や駅舎、留置線、周辺道路整備を行っていきます。

施工場所	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年
	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
天王町駅	線路・地盤改良・ホーム改修・上屋	既存橋補修・ホーム・上屋・外壁改修	ホーム・上屋・旅客トイレ新設		
留置線 天王町駅～星川駅間		留置線構築			
星川駅	駅構内通路	エレベーター・エスカレーター・階段	駅事務室・旅客トイレ新設		
既存線路 星川駅～和田町駅間	線路撤去				
周辺道路 天王町駅～和田町駅間		星川6号～星川1号踏切周辺	天王町2号～天王町1号踏切周辺	天王町2号～星川1号踏切・駅前広場	

※ 工事期間については、天候や工事進捗状況により変更になる可能性があります。

### 【お問い合わせ】

事業に関するお問い合わせ・・・横浜市道路局計画調整部事業推進課鉄道交差調整担当 ☎ 045-671-2792  
 工事に関するお問い合わせ・・・相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務局 ☎ 045-335-6733  
 横浜市や相模鉄道(株)のホームページでも確認することができます

# 星天ニュース

～ 相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです ～

第40号

発行日:平成31年2月18日

発行:横浜市道路局

編集:相模鉄道株式会社



## 16年の年月を経て、全線高架化！

～線路で分断されていた街が1つになりました～

長期の事業へのご理解・ご協力ありがとうございました！

昨年11月23日（金）の終電後より上り線高架化工事を実施しました



切替のため線路を切断しています



切断した線路を新しい線路へ動かします

事業開始前から全線高架化までの経過（星川2号踏切）



事業開始前



下り線高架化後



全線高架化後



## 全線高架化式典を開催しました

全線高架化を1週間後に控えた、昨年11月17日（土）の供用開始前の星川駅中層階、上り線ホームにて式典が開催されました。

菅官房長官や横浜市長、相模鉄道株式会社長、地元連合町内会長などにご参加いただきました。参加者の方々は、長年にわたって行われてきた本事業へのそれぞれの思いを述べられました。

鉄入れの儀及び久寿玉割りには、地域の代表の方々や地元小学生にご協力いただき、滞りなく終えることができました。



記念撮影の様子

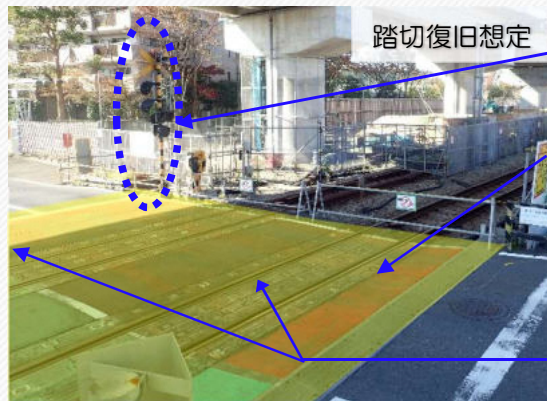
## 引き続き工事を進めていきます！

全線高架化後は、旧踏切部や星川駅、天王町駅の駅舎の工事、周辺道路整備等を行う予定です。（事業全体としては平成33年度完了予定）

今年度においては、3月末を目途に旧踏切部のレールや警報機などの撤去、舗装の擦り付け工事をを行います。また、道路工事までの間、踏切部の歩行者安全性確保のため、暫定的に仮設の照明を設置しました。



駅部の整備

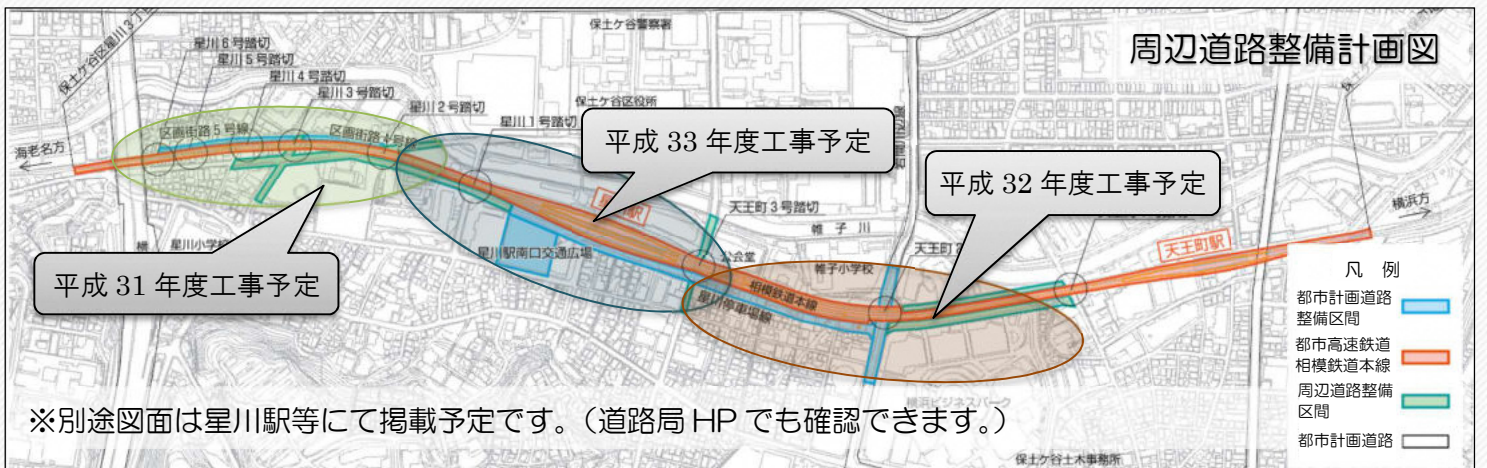


踏切復旧想定

警報装置等の撤去

舗装の擦り付け施工  
（黄色部分 範囲は想定）

レール、踏切盤の撤去



※ 工事期間については、天候や工事進捗状況により変更になる可能性があります。

### 【お問い合わせ】

事業に関するお問い合わせ・・・横浜市道路局計画調整部事業推進課鉄道交差調整担当 ☎ 045-671-2792

工事に関するお問い合わせ・・・相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所 ☎ 045-335-6733

横浜市や相模鉄道(株)のホームページでも確認することができます

横浜市 星天ニュース

検索

相鉄 連続立体交差工事

検索

# 星天ニュース

～ 相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです ～

第41号(最終号)

発行日:令和4年6月17日

発行:横浜市道路局

編集:相模鉄道株式会社

**相模鉄道本線（星川～天王町駅）連続立体交差事業が完了しました！**  
～長期にわたる事業へのご理解・ご協力ありがとうございました～



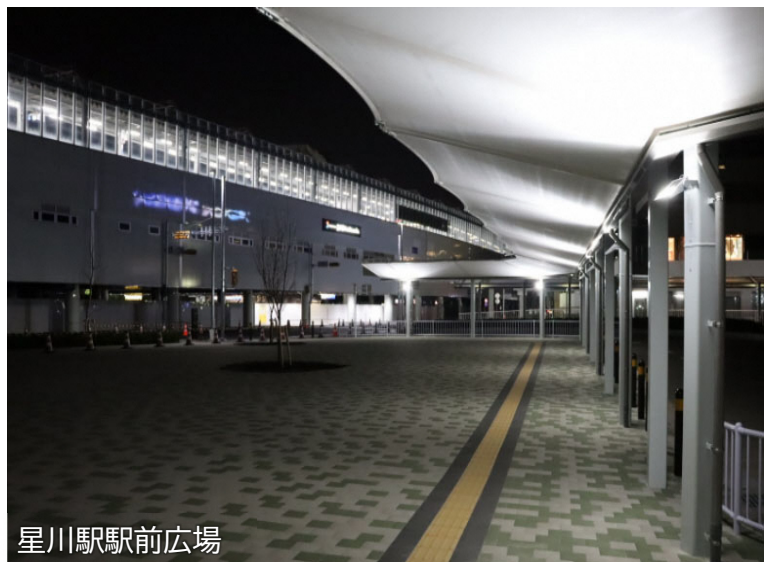
星川駅・星川停車場線

相模鉄道本線(星川駅～天王町駅)連続立体交差事業は、星川駅と天王町駅を含む約1.9kmの区間を高架化し、連続する9箇所の踏切を除却することで、地域交通の円滑化、地域の一体化による生活環境の向上及び踏切事故の解消を図ることを目的として平成14年度から行われてきました。

平成30年11月の全線高架化を経て、令和4年3月31日に高架化とともに進めてきた星川駅駅前広場及び星川停車場線等の道路が全線開通し、全ての事業が完了しました。



星川駅駅前広場



星川駅駅前広場

令和4年4月1日から星川駅駅前広場にバスの乗り入れが開始し、タクシーや一般車も利用できるようになりました。

# 踏切のいまむかし



星川4号踏切跡

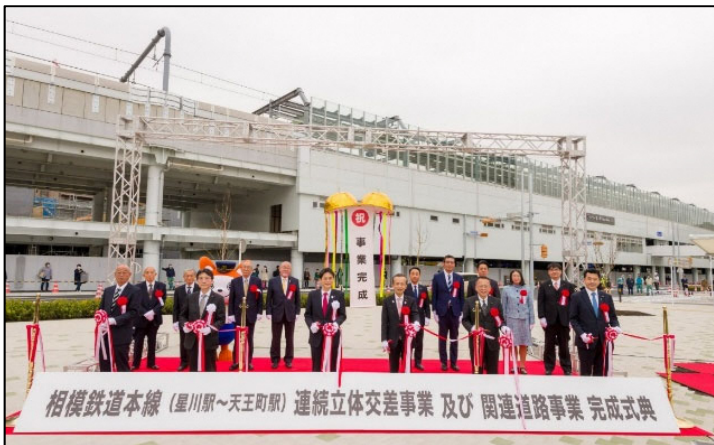
星川2号踏切跡

星川1号踏切跡

天王町1号踏切跡



## 事業完成式典を開催しました！



令和4年3月29日に星川駅前広場において事業完成式典を開催しました。

関係者より、事業にご協力いただいた地域の皆様に対して感謝の意が述べられました。

## 事業の歩み

横浜市のホームページから事業の歩みの動画が視聴できます。



### 【お問い合わせ】

事業に関するお問い合わせ・・・横浜市道路局建設部建設課（鉄道交差調整担当）

☎ 045-671-2792

工事に関するお問い合わせ・・・相模鉄道株式会社施設部建設課（連立工事事務所）

☎ 045-335-6733

横浜市や相模鉄道(株)のホームページでも確認することができます

横浜市 星天ニュース

検索

相鉄 連続立体交差工事

検索